

主催者挨拶

2年半にも及ぶコロナ禍の中でのTWSCはどうあるべきかを、ずっと考えてきた。2018年にスタートした時は、まさにインバウンドが急増し、海外からやってくるウイスキー愛好家や観光客に、どうやったら日本のウイスキーやスピリッツを知ってもらえるかを考えを巡らせていました。クラフトウイスキーがブームになり、相次いで新規蒸留所の計画が持ち上がっていた時期もある。しかし、その数はまだ20ヶ所。それから4年経った現在では70ヶ所以上に増えているし、日本産ウイスキーの輸出は金額にして500億円に迫る勢いだ。ウイスキーだけでなくジンの蒸留所も相次いで誕生し、TWSCがスタートした4年前と比べて、その輸出金額は100倍以上に増えている。ウイスキーやスピリッツの世界は、コロナとはまるで無関係であるかのように、急激な成長を遂げている。

当初は未曾有のコロナ禍の中でどうやったら、このTWSCを維持できるかに腐心していたが、現実は我々の心配をはるかに超えて成長している。そうした変化に対応するため、このコロナ禍の中でできることをもう一度見直し、新しいことにチャレンジしたのが、今回のTWSCである。出品者へのフィードバックもそうだが、今回から特別賞を大幅に増やしたのも、その変化に対応するためだった。観光客受け入れ再開を見据えたツーリズム賞や、地球温暖化、そして脱カーボン化を視野に入れたSDGs賞などがある。4回目を終えた今、さらなるチャレンジを続けていくと、再び意欲を燃やしている。

2022年6月30日
TWSC実行委員長／ウイスキー文化研究所代表

土屋 守

後援

一般社団法人 日本のSAKEとWINEを愛する女性の会／一般社団法人 日本ホテルバーメンズ協会／NPO 法人 プロフェッショナル・バーテンダーズ機構／NPO法人 チーズプロフェッショナル協会／日本洋酒造組合／日本洋酒輸入協会／日本ウォッカ協会／日本コニャック協会／日本テキーラ協会／日本メスカル協会／日本ビスコ協会／日本ラム協会／駐日アイルランド大使館／アメリカ大使館 農産物貿易事務所／駐日アルメニア共和国大使館／ウェールズ政府／カナダ大使館／スコットランド国際開発庁／台北駐日経済文化代表処／在日ドイツ連邦共和国大使館／ペルー通商観光省 在日本商務部

Contents

- 002 総評
- 006 TWSC実行委員会座談会 TWSC洋酒部門を振り返って
- 014 審査概要
- 017 最高金賞
- 025 金賞
- 059 銀賞
- 079 銅賞
- 087 特別賞
 - 蒸留所賞／カテゴリー・ウイナー／ベスト・コストパフォーマンス賞／イノベーション賞／SDGs賞／ニューカマー賞／ツーリズム賞／ベスト・デザイン賞／バーテンダー賞
- 102 審査員紹介
- 110 実行委員紹介
- 112 Best of the Best 2022
- 116 3年連続受賞 殿堂入りボトル紹介
- 117 受賞報告
- 124 フィードバックのご紹介



TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION

Official Guide Book
2022

洋酒部門

Staff List

■編集・発行人
土屋 守

■TWSC2022運営担当
檀野拓馬
富田周平
渡辺義治

■編集
土屋茉以子
五十嵐順子
丹野未雪
松川理恵
植竹明彦

■広告進行
山田純子

■デザイン
福野純平
酒井好乃
谷村凧沙
日笠棒佳
邱 美幸
(以上 T'll Products)
齋田 均 (ウイスキー文化研究所)

■写真
藤田明弓
古賀親宗
櫻井将士
土屋 守
渋谷 寛

■発行
株式会社ウイスキー文化研究所／
TWSC実行委員会

■印刷
日経印刷株式会社

TWSC2022

総評

オミクロン株の感染拡大で
3年連続一次も二次もリモート審査で…

日本で唯一のウイスキーとスピリッツに特化したコンペティションとして、
TWSCがスタートして、今回で4年目。
出品数も年々増え、特にジャパニーズの出品が目立つようになってきた。
毎年新しいことにチャレンジしてきたTWSCだが今回も特別賞などを増やし、
変化する時代のニーズに応えようとしている。その全容とは——。

4回目となる「TWSC2022」が、無事終了した。エントリー開始は昨年9月で、10ヶ月近い長丁場となった。やはり新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、一次審査はリモート方式でやることを昨年11月時点で決めていたが、二次審査は第1回同様、会場審査ができるものと考えていた。10～11月頃には感染者数も収まり、非常事態宣言やまん延防止策も発令が停まっていたからだ。

しかし、その後変異ウイルスのオミクロン株が爆発的に流行し、年明け早々に再び非常事態宣言に。1日の感染者数が過去最大の10万人を超えるにおよんで、私たちの甘い考えはふっとんでしまった。二次審査は再びリモート審査にせざるをえず、その準備も早々に始められた。

今回のコンペで出品された洋酒は全部で519本。これは昨年の444本に比べて75本の増加である。対前年比で

表1 カテゴリー別出品数

カテゴリー	小計	2022 出品数	2021 出品数	前年比(%)
ウイスキー	251	スコッチウイスキー	88	83
		アイリッシュウイスキー	12	26
		アメリカンウイスキー	30	29
		ジャパニーズウイスキー	50	40
		タイワニーズウイスキー	31	28
		ヨーロピアンウイスキー	18	7
		その他の地域のウイスキー	5	1
		ワールドブレンデッドウイスキー	17	12
スピリッツ	268	ブランデー	27	25
		ラム	32	33
		アガベスピリット	42	33
		ジン	113	89
		ウォッカ	14	15
		その他のスピリット	40	23
			519	444
				116.9%

海外からの出品は15社より59本

表2 カテゴリー別受賞数

カテゴリー	最高金	金	銀	銅
スコッチウイスキー	7	33	31	16
アイリッシュウイスキー	0	5	7	0
アメリカンウイスキー	1	15	10	4
ジャパニーズウイスキー	4	18	23	4
タイワニーズウイスキー	1	22	5	3
ヨーロピアンウイスキー	0	6	5	7
その他の地域のウイスキー	0	0	0	3
ワールドブレンデッドウイスキー	0	5	7	3
ブランデー	3	9	9	3
ラム	3	13	8	4
アガベスピリット	2	14	15	8
ジン	2	39	42	16
ウォッカ	0	2	7	3
その他のスピリット	0	8	21	8
	23	189	190	82

TWSC実行委員長 **土屋 守**
Mamoru Tsuchiya



いえば、116.9%ということになる。内訳については表1を見ていただきたいが、大きく伸びているのが、やはりジャパニーズウイスキーとジン、それもジャパニーズジンである。そのせいもあってかジンも含めたスピリッツ類が、ウイスキーのそれを上回る結果となった。受賞結果については表2のとおり最高金賞が23本、金賞が189本、銀賞が190本、そして銅賞が82本となっている。トータルして484本である。それぞれの賞のカテゴリー別の内訳と、そのボトルについては各ページを見ていただけたい。

特筆すべきは最高金賞23本の中にスコッチが7本、ジャパニーズが4本、そしてジャパニーズジンが2本入ったことである。反対に例年、最高金賞の常連だった台湾のカバラン蒸留所のものが、1本しか入らなかったことだ。それだけスコッチやジャパニーズの長熟、質の高いものが多く出品されたということかもしれない。中でもスコッチ7本中の2本を占めたのが、ザ・スコッチ・モルトウイスキー・ソサエティ、通称SMWSのボトルだった。これは会員限定のいわゆるプライベートボトル(PB)で、会員でなければ手に入らないが、シングルカスクのカスクストレンジス、しかも長熟のシェリー樽、シェリー樽フィニッシュだったことが、審査員にアピールしたものと思われる。

もうひとつ、ジャパニーズ4本の中でクラフト蒸留所の嘉之助の3年物のファーストエディションが入ってきただことである。これは小正醸造のメローコヅルの空き樽で熟成させた原酒をキーモルトとした、初めてのリリースで、3年物であるにもかかわらず、ジャッジの高い評価を得ていた。さらに全113本のエントリーがあったジンの中で、最高金賞に選ばれたのがジャパニーズの「サクラオ ジン オリジナル」と、サントリーの「ROKU」だったことも特筆に値する。しかも「サクラオ ジン オリジナル」は、今年の“コスパ賞”にも選ばれるほど、価格もリーズナブルだった。

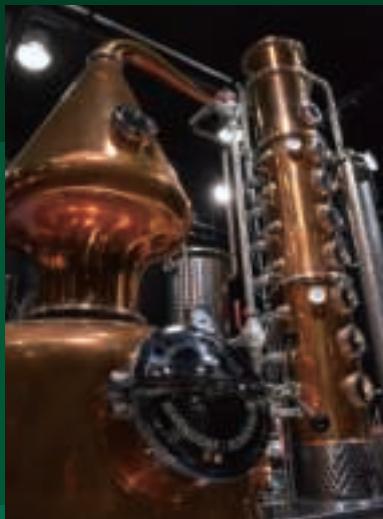
表3 最高金賞受賞ボトル

カテゴリー	商品名（日本語表記）
スコッチウイスキー	ブルックラディジ・オーガニック 2010
	ロッホローモンド インチマリン 12年
	24.140 崇高な蜜
	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る
	ブレンデッドモルト2001 18年 ウヰスキートーク福岡2021限定ボトル
	バランタイン 30年
アメリカンウイスキー	ジョニーウォーカー ブラックラベル 12年
	ケンズチョイス・ジャズインストゥルメンタル・トランペット
	嘉之助 2021 ファーストエディション
ジャパニーズウイスキー	山崎 18年
	響 21年
タイワニーズウイスキー	イチローズ モルト&グレーン ブレンデッドジャパニーズウイスキー 2022
	カバラン ソリスト モスカトルシェリー
	シャトー ガロー フォルブランシュ 100% カスクストレンジス 2001
ブランデー	ダルティガロング 1989
	ドメーヌ ド ブトー タルブ 1996 バコ・フォルブランシュ
	アブルトン エステート 21年
ラム	ロン サカバ XO
	ラムネイション パナマ 21年
	カスカウイン タオナ レボサド クアトロ
アガベスピリッツ	ドン・フリオ 1942
	ROKU (六)
ジン	サクラオ ジン オリジナル

**1アイテムにつき
最大24～26名が審査**

今回洋酒の審査にあたったのは一次が221名、二次が18名の計239名である。特別に編成された二次の審査員は、ほとんどが一次審査も行っているので、実際には222名である。その職業別の内訳については、101ページの表を見てほしいが、一番多いのがバーテンダーで、全体の半分近くを占めていた。数々のカクテルコンペで賞を取っている名バーテンダーたちで、さらにウイスキー文化研究所が認定する、コニサー資格のWP（ウイスキープロフェッショナル）や、現在までにわずか11人しか認定されていない最高位のMW（マスター・オブ・ウイスキー）などの資格保有者ばかりである。

第1回から3回までと、今回の4回目が違ったのは、1アイテムを審査するジャッジの人数を最低12名とした



ことである（1～3回は7～8名）。より審査に正確性を期したためで、さらにフライトによっては1グループだけではなく、2グループで審査してもらったものもある。一番エントリー数の多かったシングルモルトなどがそうで、12名ではなく24名以上で審査したものも多い。フライトはカテゴリー別、テイスティング順にまとめたもので、これも1フライト最大8本までとし、審査員の1日のテイスティングの負担を少なくするように努めた。

それらをフライトごと、審査員ごとに20mlのサンプル小瓶に詰め、発送するという作業を1月中旬から2月中旬にかけ行った。オミクロン株の急速な拡大で、時差出勤、テレワークの導入が進むウイスキー文化研究所の事務局での作業は、例年以上に大変な作業となった。二次も含めて、事務局が今回、洋酒コンペのために作ったサンプル小瓶の数は8,000個を超えていただろうか。感染拡大の中で行われる作業は、例年以上に神経をすり減らす作業の連続であった。

カテゴリーの拡充 新たな賞にもチャレンジ

2019年に始まったTWSCは毎年、少しづつではあるが新しいことに挑戦してきた。第1回は会場審査の方法を確立し、2回目からはリモート審査のノウハウを積み上げてきた。洋酒部門のほかに焼酎部門を設けたのも、2回目からだったが、第3回からはリモート審査の形をより発展させ、審査員も洋酒・焼酎合わせて300名ほどにまで拡充させることができた。同様に出品者から要望の多かった、テイスティングコメントのフィードバックも、3回目から試みた。そして4回目である。

今回、実行委員会とTWSC事務局が取り組んだのが、フィードバックの方法の確立と、新しい特別賞の決定であった。従来、特別賞にはベスト・ディスティラリー賞、カテゴリーイーウィナー、コストパフォーマンス賞、そして、TWSCの目玉のひとつでもあるベスト・オブ・ザ・ベストなどがあったが、今回はそれにデザイン賞、イノベーション賞、SDGs賞、そしてニューカマー、ツーリズム、さらにバーテンダー賞として、バーテンダーが選ぶこの1本などを加えた。イノベーション賞は画期的な技術革新、発明等に取り組む企業・蒸留所に対して与えられる賞で、SDGs賞はカーボンニュートラルやジェンダー平等に取り組んでいる企業・蒸留所などを表彰するもの。ニューカマー賞は、文字どおり、新しく誕生した蒸留所に与えられる賞で、ツーリズム賞は、観光客誘致、地産地消、地域経済活性化などで継続的に取り組んでいる企業・蒸留所などを対象とした賞だ。当面は日本の企業・蒸留所を対象としているが、ゆくゆくは世界にも目を広げていきたいと思っている。これらはコンペの出品の有無は問うてないので、エントリーしていなくても対象となりうる。

既存のベスト・オブ・ザ・ベストも、今までではシングルモルトのみに限って行ってきたが、今回からシングルモルト、ブレンデッド、そしてジャパニーズジンについても選考することにした。コスパ賞も、シングルモルト、ブレンデッド、ラム、テキーラ、ジンと5部門で選定している。デザイン賞はボトルと蒸留所の建物の2つで選定しているが、ボトルに関してはウイスキー、ジン、その他のスピリッツの3部門とした。87ページ以下のそれぞれの結果を、ぜひ見ていただきたい。

スペイン系ラムの甘味と飲みやすさが高評価

今回で4回目となるTWSCのラム審査を終えて、とても印象に残っているのは、ラムらしい個性豊かな受賞ボトルの数々が例年以上に顔を揃えた事である。今まで長期熟成ラムや甘みがしっかりと感じられるスペイン系ラムの受賞が多く見受けられたが、今年は骨格がしっかりととした味わいのイギリス系ラムから、ソフトで繊細な味わいのスペイン系ラムまで、多様性に富んだラムボトルがバランスよく受賞した。そして、アプルトンエストート21年は圧倒的な安定感で、今回3度目となる最高金賞受賞を果たし、長期熟成ラムの貫禄を見せてくれた。

このような結果に繋がったのは、TWSCの審査に関わって下さる方々のテイスティング評価のポイントが、よ

り繊細になり、且つ多種多様なラムのキャラクターそれぞれにフォーカスしようとする意識の高まりがあるのであれば感じている。

また、世界的なクラフトスピリッツブームの中で、国産ラムのエントリーが少しずつ盛り上がりを見せており、今年のTWSCでは3ブランドが受賞する事になった。これから近い将来、新たにリリースされる国産ラムや、現在エントリーされている国産ラムの熟成物など、続々と世にお披露目されるかと思うと楽しみは尽きない。

アガベスピリッツ総評

日本テキーラ協会会長／日本メスカル協会顧問／
TWSC実行委員・審査員

林 生馬

テキーラからアガベスピリッツへ

これまで日本におけるアガベスピリッツ市場は、テキーラのみが圧倒的に強い状態であったが、2020年あたりから数多くのメスカル、ソトル、ライシージャ、バカノラ、またメキシコ以外のアガベスピリッツ等のブランドの輸入も始まり、このジャンルをテキーラとして括ることはもはや不自然となった。よってTWSCでもこのジャンルを今年から「アガベスピリッツ」へと名称変更している。このアガベスピリッツというジャンルの呼称は世界的には既にスタンダードであり、TWSCを通じて日本でもこの呼称が広がっていくことを期待している。

日本におけるテキーラ市場はいわゆるミクストと呼ばれる副材料を使用したテキーラが大多数であったが、

TWSCでは2019年の第1回より入賞するボトルは圧倒的に100%アガベが多かった。2022年に入り酒販店への聞き込みでは、テキーラの販売は100%アガベの方が多くなったという声をかなり多く耳にするようになり、TWSCの結果が徐々にテキーラ市場に反映されているのを感じている。

またメスカル等のテキーラ以外のアガベスピリッツの伸長もすさまじく、アガベスピリッツの受賞銘柄39のうち、11がテキーラ以外のアガベスピリッツとなり、これは全体の3割近くを占める。現在でこそテキーラ以外のアガベスピリッツの販売量は微少であるが、この構成比は数年後の日本市場を予見したものとなるだろう。



T W S C 2 0 2 2 洋酒部門を 振り返って



T W S C 実 行

東京ウイスキー＆スピリッツコンペティション2022の受賞結果発表を終えた6月上旬、TWSC実行委員が集まり、座談会が開催された。2022年の洋酒部門の結果について、またTWSCの今後の課題について話し合った。

構成=編集部 写真=藤田明弓

TWSC2022 洋酒部門の審査結果

土屋 守 今年4回目を迎える洋酒のコンペティション。その結果を踏まえて、本日はTWSC実行委員の皆さんに感想をうかがえればと思います。まずは実行委員で審査員もやっていただいた皆さんから。林さんいかがですか。

林 生馬 アガベスピリッツ部門の審査は非常に精度が上がってきまして、最高金賞を受賞した2本についても全く文句のつけようがありません。ドン・フリオ1942は小さな蒸留器で蒸留しているタイ



出席者（五十音順、敬称略）

糸永正之／海老沢 忍／渋谷 寛／
白根 全／友田晶子／中居靖行／
能勢 剛／早川 健／林 生馬／
原田邦博／平田早苗／本間るみ子／
リアム・マクナルティ／
土屋 守（司会・進行）

実行委員のプロフィールはP.110に掲載

委員会座談会

のもので非常にスムースですし、カスカワインもバジエス地方で日本人が手掛けているテキーラで、このタオナは造りの中で石臼を使い、フレンチオークの樽で熟成したもので。こうした面白いものが受賞するのは嬉しいことですね。

海老沢 忍 ラム部門もテキーラと全く一緒で、やはり審査のレベ



林生馬

ルが上がってきていますね。基準点に対する共通理解が生まれ、リモート審査にすることで、ペース配分も自分のペースでゆっくりできたということもあります。昨年はテイスティングコメントの記入欄がとても広かったから、それに苦心した人もいると思うんですけど、今回はコンパクトだったので、より審査に集中することができたように思います。お酒にしっかりと向き合って、入るべきボトルがちゃんと受賞したなっていう印象です。やっぱり経験ってすごいなあと思います。

林 アガベスピリットから見ると、



リアム・マクナルティ

ラムのほうが最高金賞の受賞ボトルが1つ多いのがくやしいです（笑）。

土屋 日本でラムを造るところも増えてきましたね。

海老沢 急に増えました。18カ所ぐらいでしょうか。国産のラムも3つのブランドが受賞していますし、状況が変わっていると

TWSC実行委員会座談会

感じています。

土屋 リアムさんはどうですか。

リアム・マクナルティ 私は今年2年目なのですが、昨年に比べ、リモート審査に慣れたところがありました。あと結果を見ると嘉之助のファーストエディションが最高金賞で正直びっくりしました。ファーストもセカンドも限定ボトルもいろいろ出していると思うんですけど、一番最初のシングルモルトが受賞するのは本当にすごいと思います。



友田晶子

土屋 昨年ジャパニーズウイスキーの定義ができて、熟成年数が3年と決まりました。でもたった3年で最高金賞のレベルにいっているというのは僕も驚いたけれど、審査員の評価は正しいんじゃないかと思いますね。

リアム ディアジオさんも嬉しいと思います。

土屋 では友田さんいかがですか。

友田晶子 私もリモート審査は非常に集中してできるのでやりやす

いなと思いました。審査に真摯に向きあえるので。ただ、審査員の皆さんのが集まる審査会もやりたいなという気持ちもあって、そこは寂しい気持ちもあります。受賞結果を見てみると、受賞なしが35アイテムしかないというところに驚きました。受賞なしがこんなに少なくないのかな、という。出せばなんでも受賞できるというコンペだと思われてしまうと、最終的にコンペとしてのブランド価値がなくなります。その辺りはどうしたらいいかなと思いました。審査を担当している者として、審査の精度は上がってきていると思うんですが、微細な違いを出しにくくなっているのかもしれません。今後このコンペが進化していくなら、その微細な違いをぐっとクローズアップして分析しないといけないと思います。あくまで参考ですが、フェミナリーズ世界ワインコンクールでは、受賞できるのは出品数の3分の1までと、フランスの規定で決まっています。

土屋 我々は逆に、受賞数を3分の1と決める必要はないと思っています。TWSCとしてはスピリット全体がよい方向に行けばいいと

思いますし、世界のスピリットを日本人が審査して、それで精度を上げていければと思います。精度を高める中で、どこで線引きするかは、悩むところだと思うんですが。

友田 最初から受賞数を決める必要はないと思いますが、線引きは必要だと思います。それと、受賞したものをどう見せていくかが大事だなと思っています。

土屋 原田さんから見てどうですか。

原田邦博 受賞数が多い、少ないというのは、どちらが正しいかという問題ではないと思うんですね。ただ基準以下のものは切らなきやいけないし、実際よいものが多いから受賞数が多くなっているのかもしれない。ウイスキーの今回

の結果を見てみると、ベスト・オブ・ザ・ベストは初めてスコッチのボトラーズが受賞しました。また今回のジャパニーズ

原田邦博

の新しいものが出てきていて、しかも結果もよいところにきていく。今回スコッチのボトラーズが「ベスト・オブ・ザ・ベスト」を受賞したこと、スコッチのオフィシャルにも刺激を与え、出品が増えるかもしれないという期待があります。またジャパニーズもだいぶ増えてきていて、今後が楽しみです。ただ、ジンの審査はまだ確立していない気がします。ジャパニーズジンの評価はまだバラつきがあるのかなと。個人的な好みの問題もあるんですけども、もう少し精度を上げていけたらいいんじゃないかなと思います。



土屋 ジャパニーズジンは最高金賞にROKU（六）とサクラオジンオリジナル、また一次、二次ともに秋田杉ジンの評価が高かった。ROKUがベスト・オブ・ザ・ベストに選ばれましたが、穏やかな秋田杉ジンに比べ、味わいにインパクトがあったのかもしれません。では平田さんはどうですか。

平田早苗 一次審査の話をするとき、私は今回4フライトを担当していました。それがすべてアメリカンのフライトでした。審査をしてみて、本当に1点差くらいのせめぎあいだったという気がします。ただ1本だけずば抜けていいなと、こんなアメリカンがあるんだと驚いたものがあって、結果を見るとそれが最高金賞を取ったケンズチョイスのものでした。審査をする中で同じカテゴリーだと点数が僅差になつて難しいなと感じる部分もあったのですが、これは本当に素晴らしいかったです。リモート審査に関しては3年目になり、皆さんおっしゃるように集中して、自分の体調も含めてコントロールできる点がいいなと思います。また審査基準に関する動画を見て、より多くの審査員が基準を意識して審査できた点もよかったです。それが全体的に審査のブレの少なさ、精度につながつてきているかと思います。

土屋 動画で基準を共有することで、審査員の質の向上につながつたと思いますね。

平田 最高金賞となった山崎18年やイチローズモルト、響21年、ベスト・オブ・ザ・ベストの受賞ボトルなどは審査の中でも印象深く、結果には納得です。

土屋 では早川さんどうですか。

早川健 だいぶリモート審査に慣れてきて、昔のような苦労はし

なくなつきました。また基準を設けたことで、基準点がこれぐらいいだしたら、これは何点、というのが非常にわかりやすくていいと思います。受賞が多い点については、いろいろ考え方はあると思いますが、受賞結果を見る時に、だいたいは皆さん最高金賞、金賞を見ると思います。それが1つの尺度になるんだったら、多く受賞があつてもいいのかもしれません。絶対評価と相対評価がある中で、相対評価だと、そのカテゴリーが高いレベルで争っていると高得点でも受賞できなかつたり、逆に全体的に低い点数だった場合は、点数が低くても順位は上だつたり、バラつきができます。ベスト・オブ・ザ・ベストの時は相対評価でいいと思うのですが、一次審査の段階では、ある程度、絶対評価的にしておいたほうがいいと思います。

林 絶対評価だとするならば、この審査基準は、海外のスピリッツコンペの審査基準ともそれほど離れてないと思います。海外のコンペになると、ギョツとするようなものがいっぱい出てくるんですよ(笑)。どう判断したらいいの?みたいな。このコンペではそれがない。

土屋 皆さんTWSCには、これだったら賞が取れるっていうものを出してきているんだと思います。ただ93.2%が受賞していて、賞をもらっていないボトルはどうなんだという話にもなるんですが。

林 賞をもらっていないボトルでも、悪くはなかつたりするんです

よね。

土屋 渋谷さんはどうですか。

渋谷寛 今年はコメントをどうフィードバックするかを意識しましたね。傍らにパソコンを置いてテイスティングしました。

土屋 それについては後ほど話しましょう。では中居さんいかがですか。

中居靖行 今年

で4年目で、安定した評価システムが出来上がってきている中で、最高金賞を受賞するというのは本当にすごいことだと思うんですね。受賞された方々は結果に自信を持たれてもよろしいのではないかと。また我々も自負していいところなんじゃないかと思います。

土屋 では先程話題に出たフィードバックについてですが、審査を担当された方に感想をうかがいたいと思います。9割ぐらいの審査員の方が何らかの形でコメントを書いてくれています。平田さんはどうですか。

平田 『ウイスキーガロア』のティスターをやっていることもあって、普段からテイスティングの時にはメモを取りながらやるようにしています。ただそのままだと読みづらいので、それを清書して提出しています。以前は点数の記入もアロマ、フレーバー、総合に分かれしていましたが、今回は総合評価としての判断となり、より採点しやすいと感じました。

土屋 手書きの人が4割くらい、データで提出している人が6割ぐらいだそうです。

平田 手書きのほうが私は大変だ



中居靖行



渋谷 寛

TWSC実行委員会座談会

なと感じるので、今年はExcelで提出できたのがよかったです。

土屋 今年は提出してくれた人が多かったので、コメントも多く出品者にお渡しできると思うですが、そうなったら大きな反響があると思います。通常、1つのボトルへのテイスティングコメントを求めたら、タダではできない(笑)。それが出品すると、複数のジャッジからコメントをもらえるというのはすごいことだと思います。

友田 それは料金はかかるないですか?

土屋 今のところはサービスです(笑)。今後は検討していかなくてはいけないと思っています。

熟成年数の長さだけではない評価が生まれてくる兆し

土屋 ここからは、審査を担当していない実行委員の皆さんにも感想をうかがっていきたいと思います。コロナ禍もあり、第1回目以降、リモート審査になってしまって、何が進行しているのかわかりづらくなってしまったところもあると思いますが。まずは能勢さんいかがですか。

能勢剛 今回の結果を見て、おっと思ったのは、嘉之助のシングルモルトが最高金賞を受賞したことです。今年3月のウイスキーフェスティバルに行った時に、ジャパニーズのクラフト蒸留所のブースを中心に試飲して回ったんです



能勢 剛

が、3年物でもなかなかいいものが多くありました。3年でこんなにおいしくなるんだ、と思っていたら今回嘉之助が最高金賞を受賞して。第1回、第2回ぐらいまでは熟成年数が長いものが高い評価を受けやすかったと思うんですが、熟成年数とは切り離された評価になっていくのではないかという期待がありますね。来年、再来年、次々に新しいものが出てくると、さらに面白くなっていくのではないかと思います。

土屋 スコッチの世界では、たった3年?と思ってしまいます。これまで台湾のカバランで若くてもいいものがあるのを見せられましたが、ジャパニーズでそういうものを見せられると、今、本当に造りの部分でのクオリティが上がってきたのと、樽の知見が高まっているのを感じます。ウイスキーは10年、20年寝かせないとダメだという常識が覆ったのが現在で、それが確信に変わってきています。今年はジャパニーズのニューポットの評価も高かったですね。

早川 今年ニューポットは頑張りました。味がよかったです。本当に楽しみなものが多いです。

能勢 以前土屋さんと秩父蒸溜所に行った時に、肥土さんが6年から8年、とおっしゃっていました。肥土さんでさえそう言っていたのに、3年でしょ?

土屋 それだけ業界全体のクオリティが高まったということでしょうね。どんな樽を選んだらいいのかということもわかってきた。昔スコッチは樽だったら何でもいいと言ってきたけど、今はそうではない。金賞を見ると、戸河内のファーストリリースや駒ヶ岳、三郎丸などの若いものも金賞に入っています。それはこれまでにない傾

向ですよね。3月のフェスでもスコッチよりジャパニーズのブースのほうが盛り上がりをつけていたり、ニューポットを飲んでみたらおいしかったりする。

能勢 もう1つ印象的だったのは、ジンでROKUが入ったことです。このところのジャパニーズのジンの伸び率はすごいですね。国内出荷量は2019年から3年間で225%。普及価格帯の商品をサントリーが投入したというようなこともありますが、やはりジンが動き出したと言えます。蒸留所もたくさんできてきましたし、買って飲む消費者が生まれている。しかもジンそのものを味わうような、これまでのジンの飲み方とは違う飲み方をしている。

コロナ禍以降
のジンのシー
ンは変わっ
いくのかなと
思いますね。

土屋 日本の
ウイスキーの
蒸留所は計画
中のものも含

土屋 守



めて70数ヶ所あるのですが、ジンの蒸留所はそれよりも多く、ウイスキーよりも簡便に造れます。海外では、ベーススピリッツは度数96%以上のニュートラルスピリッツでないといけないという定義がありますが、日本ではそれはありません。日本酒や焼酎のメーカーで、自社でベーススピリッツを造れるところがたくさんある。それでどんどん日本のメーカーが造り始めている。一方で全く違う業種から参入しているところもある。今、日本のジンはすごい時代に入ったと思いますね。ボタニカルの収穫時期やボタニカルの抽出方法なども、すごくこだわっている。ROKU



本間るみ子

もそうです。秋田杉ジンも。そういう凝った造りのものがトップにきているというのはすごいと思いますね。

早川 輸出した時に、海外ではジンと名乗れないものが出てきてしまうところは心配な点ではあります。

土屋 であれば、ジャパニーズジンの定義を決めてもいいのかもしれませんね。日本人のこだわり、モノづくりの精神が、新しいジンを生み出す可能性があると思います。ウイスキーも定義ができて、これから3年の熟成を経たものどんどん出てきて、ニューポットやジンにもいいものが出てきた時に、我々が受け皿にならなくてはいけないとも思っています。我々も審査の精度を上げながら、いいものはどんどん評価していきたいですね。

林 日本のアガベスピリッツはあと7年くらいかかりそうですねけれども(笑)。アガベを育てるのに7年かかってしまうので。いつかジャパニーズ・アガベスピリッツも誕生したらいいんですが。

土屋 では本間さんはどうでしょう。

本間るみ子 チーズの審査では熟成年数などで細かくカテゴリーを分けて審査をしますから、それと比べると、お酒はとてもカテゴリーが広く感じます。その中でどうやって評価するか、審査が難しい



のではないかと思います。チーズは狭い範囲の審査なんです。

土屋 日本のチーズの生産量も増えているのでは?

本間 とても増えています。レベルも高くなっていて、チーズプロフェッショナル協会も2年に一度ジャパニーズアワードを開いています。また審査員を育てていこうという流れもあり、チーズプロフェッショナル協会の試験に合格した人がさらにトレーニングをし、その上で審査を担当するようにしています。

土屋 我々も、もっと審査員を育てることを考えていかなくてはいけないです。

本間 TWSCは生産者に対してフィードバックしますが、チーズのコンペはチーズを販売する立場の人が、お客様に説明できるかということが大事なので、そこは大きく違うかもしれません。

白根全 「本屋大賞」という賞もありますよね。芥川賞や直木賞と違って、本を売る現場の書店員がおすすめする本に与えられる賞なのですが、現場の人のお墨付き、というのは説得力があると思います。そういう意味では、一般の人には最高金賞の価値が伝わりづらいかもしれません。複数年続けて

いくことで、偏差値のようなものが定まっていくのかもしれません。

土屋 審査員の審査結果の精度については、毎年確認していく、あまりにも他の審査員の点数とか離れていたら、次はお願ひしない、ということもあると思います。また今回は特別賞としてバーテンダーからの評価が高かったボトルはどれかを集計して、「バーテンダーが選ぶこの1本」という賞を設けています。これはベスト・オブ・ザ・ベストの結果とは違う結果になっています。こちらでは山崎18年が1位でした。

TWSCの今後の課題

土屋 コロナ禍でリモート審査が続いている、一般的な認知度を上げていかなくてはいけない点など、課題はいろいろあると思います。ここからはTWSCの今後の課題についてうかがえればと思います。

原田 審査員はもっと自分がTWSCの審査員であることをア



白根全

TWSC実行委員会座談会

ピールしてもいいと思うんですが、どうしても審査内容の詳細を伏せるあまり、審査員であることとも、ほとんど話題にしていないように思います。もっと自分が審査員であることを堂々とアピールして見せていかないと、どういうコンペなのか巷の話題にならないかと思いますね。なので審査の詳細も全部隠すのではなく、見せていく必要があると思います。SNSなどでの発信もしていいんじやないかと。

土屋 確かに。SNSでも積極的に発信してほしいですね。我々は特に箇口令をしいているわけではなかったんですが、そう受け止められてしまっていたんですかね。

原田 自分が何点をつけたかということは伏せたとしても、どのフライトを担当した、というようなことは言つてもいいんじやないでしようか。

林 それはあるかもしれないですね。点数を明らかにしないという点で構えてしまって、審査員であることとも言わなくなってしまう。付けた点数についてはオープンにするべきではないなと、個人的には思うのですが。

土屋 審査員の方々にはもっと積極的に前に出てきてもらいたいですね。コロナ禍で審査員が集まれなかつたことで、その辺りの認識がかみ合わなかつた部分があるかもしれません。では、リアムさんはいかがですか。

リアム 先ほどの話に戻りますが、私は今回の受賞率は少し高いなという印象を持っています。またフィードバックがどのように出品者

に返されるのかわからないですが、ティスティングノート的なことよりも、なぜそういう評価になったのか、そういったことをフィードバックしたほうがいいと思います。味わいについては、出品者自身がいちばんよく分かっているはずなので。

土屋 そうですね。コメントも、こういうふうに書いたほうがいい、というような何らかの指針があつたほうがいいかも知れません。それを公開することで、出品者もこういうことが聞けるんだということが分かる。そうすれば出品意欲も高まるかもしれません。

友田 コメントは有料にしてもよいんじやないでしょうか。

本間 チーズのコンペも国からの補助金があるからできますが、それがなかつたら審査員への謝礼が払えず、とてもできんですよ。

土屋 ではその他の方はどうでしょう。

早川 今、YouTubeでもTWSCを紹介している番組があるんです。こういうインフルエンサーと呼ばれる人と組んでみるのも面白いのかなと。認知度を高めるためには、いろいろなやり方があるんじやないかなと思います。

土屋 これまであまりやってこなかつたところではあるので、今後はPRで協力できるところは協力していく必要があるかもしれませんね。

早川 その番組で殿堂入りの話題も出ていました。3年連続金賞以上を受賞したら、その先はどうなるんだろうと。

土屋 今年殿堂入りは11アイテムくらいあります。

海老沢 アップルトン21年などは最高金賞が3回、金賞が1回です。

平田 参考になるか分からいで

すが、ベルギーの食品のコンペティションでは、3年連続三ツ星をとり、さらに10年で三ツ星を7回以上取るとダイアモンド、というシステムがあります。これは三ツ星をとつて終わりではなく、継続性を意識しているんだと思います。TWSCも長く続けるというのが、大事なことの1つだと思うので、殿堂入りの上にもう1つ別のものがあるほうがいいと思います。

リアム 見せ方も大事だと思います。一般の人には先ほどのアップルトン21年が連続受賞していることも伝わっていないので、結果を発表するだけではなく、それをどう見せるかが大切です。ガイドブックだけでなく、ウェブなどでデータを公開してもいいんじやないでしょうか。

土屋 毎年のことですが、そういう発信をどんどんしていかなくてはいけないです。素材はあるので、どう利用して発信するかを考えなくてはいけない。今年、ベスト・オブ・ザ・ベストを受賞したソサエティ(SMWS)のボトルはどういうボトルなのか、そういうストーリーや造り手、審査員の想いもあるので、そういうものを発信しなくてはいけないですね。

原田 その他スピリッツや焼酎でも、いろいろ語れるものがありますよね。



糸永正之

糸永正之 今ちょうど新幹線の車内誌『トランヴェール』でも酒造ツーリズムの特集をしていますね。そういった機内誌や車内誌に、TWSCがアプローチするというのもありだと思います。彼らは情報

に飢えていて、常に話題を求めているわけですから、そうしたターゲットも考えてもいいかもしれません。

今後、継続的にコンペを開催していくために

土屋 最後に今後への提言を一言ずつお願いします。

白根 PRについては、出版社をはじめ、いろいろなプレスをうまく巻き込んで、やっていけないかなと感じます。

中居 TWSCを世界的なコンペティションにしていくために、最終的にどのようなコンペにしていかたいか、その形を思い描きながら

運営していくことも大事かと思います。

海老沢 審査員が審査に慣れてきたという話が今日ありましたので、一次審査につ

いてはこれまで同様にリモートで各自で行うほうが、クオリティが高く保てるのかなと感じています。二次審査から、次の工夫があるとぐっと面白くなるかなと思います。そこにどういうアイデアがあるか考えてみたいと思います。

本間 ウイスキーの世界は一人で楽しむものというイメージがあったのですが、みんなで盛り上げる形があってもいいなと、今日のお話を聞いて感じました。

リアム ウイスキー、ジン、焼酎の輸出額が年々上がってきている中で、TWSCの評価も上がっていったらいいなと思います。

友田 原点に戻って、日本人による日本人のための蒸留酒のコンペティションということを、今一度



海老沢 忍

思い出したいなと思います。そこが一番重要で、価値のあることじやないかと思います。またPRについては、土屋さんがYouTubeで受賞ボトルについて解説するだけでも価値のあるものになると思いますので、ぜひやってほしいなと思います。

能勢 すべてにコミュニケーションが不足していると感じます。例えば友人と語っている時に「このベスト・オブ・ザ・ベストになったボトルはどこがすごいの?」という話になった時に、説明できないといけない。審査員が高い点数を付けたから、ではなく、すごいなと思わせるような、消費者にとってわかりやすく、刺さるコミュニケーションが必要だと思います。出品者に対してはフィードバックで返せると思いますが、一般消費者に対するフィードバックを考えないといけないと思いますね。

原田 ジャパニーズを丁寧に扱う、きっちり押さえていくことが大事かと思います。ウイスキーだけでなく、ジンやラムについてもそうです。またTWSCだけでなく、フェスなどでもジャパニーズを盛り上げていく必要があると思います。

糸永 例えば蒸留所のある地域の、テレビ番組などに取り上げてもらうこともいいんじゃないでしょうか。蒸留所のある地域の地元で、このコンペのことや、その蒸留所が受賞したことを知ってもらって、取り上げてもらう。彼らは良質な情報を求めていますから、良質な情報であれば、2次利用、3次利用してもらうことも可能なんじゃないでしょうか。

平田 私も情報発信については、もっとやりようがあるんじゃないかと思っています。審査結果をPDFでウェブに載せるだけではも

ったいないので、一般の人にもわかりやすく伝える工夫が来年度にむけて必要ですね。また、審査は「絶対基準」であるということを改めて言葉として入れたほうがいいんじゃないかと思います。審査結果を見ると、小数点第2位までの数値を出して、受賞が決まっています。その結果を見た



平田早苗

時に、審査員も自分のつけた1点、2点の違いが結果に大きな影響を与えていることに気付けると思います。相対評価ではなく、絶対評価であり、真摯に審査に向かい合ってきたということを改めて審査員に伝えてもらうといいと思います。私も結果を見て、審査員がつけた点数で受賞が決まっていることを改めて自覚して、背筋が伸びる想いがします。

早川 今後はさらに出品数が増やせるように、努力が必要だと思います。フィードバックをアピールするような方法もいいかもしれません。また、PRについては、日本の各地域別にアピールするような、そのまま使えるようなものを作るというのも1つの方法かなと思います。

渋谷 PRについては、販促ツールのようなものを作つて一般人の話題にも上るようになるといいですね。今は酒屋さんでもなかなかTWSC受賞がアピールされたボトルを見かけることは難しい。今後はTWSCの首掛けがかかったボトルがコンビニに並ぶようになることを期待します。

土屋 本日は長時間にわたり、ありがとうございました。



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

審 査 概 要

1

出品受付～審査方法

2021年9月1日から第4回の出品エントリーがスタート。2020年から続く新型コロナウイルスの感染拡大をめぐる状況は一進一退という中、第4回の審査方法について議論が重ねられた。その結果、2022年も審査員が一堂に会する「会場審査」は行わず、一次審査、二次審査とともに、出品アイテムを審査員に送付し個別に採点してもらう「リモート審査」を行うこととなった。

2021年12月中旬のエントリーの締め切りまでに、ウイスキーをはじめ、コニャック、ブランデー、ラム、アガベスピリット、ジン、ウォッカなど合計87カテゴリーに519点が出品された。また今回は海外の生産者からの直接エントリーも多く15社59本のエントリーがあった。なお、昨年ジャパニーズウイスキーの定義が定められることにより、その定義に則ったものを、「ジャパニーズウイスキー」として受け付けた。

2

フライト分けと審査員の組み合わせ



審査では5～8点にまとめられた1フライトごとに審査を行う。そのため事務局では、全出品アイテムのフライトの組み合わせと、1フライトの中でのテイスティングの順番について繰り返し検討が重ねられた。また1フライトのアイテムはできるだけ同一カテゴリーになるよう、そしてテイスティングの順番は年数の若いものから古いもの、度数の低いものから高いもの、ノンピートからヘビリーピートのもの、バーボン樽からシェリー樽になるよう

に順番を定め、最終的に78フライトに分けることとなった。

また審査員の専門性と事前調査での希望に合わせ、それぞれ審査員ごとに担当するフライトが決められた。一次審査では1アイテムに対し、12～26名が審査にあたった。

3

テイスティングアイテムの送付

リモート審査では、審査員に出品アイテムをミニボトルに詰め替えたものを送付し、テイスティングをしてもらう。1フライト6～8アイテム、全221人の審査員に各4～7フライトを送付するため、作成するミニボトルの数は8,000本以上。約1週間にわたり、ウイスキー文化研究所でミニボトルへの詰め替え作業が行われた。

コロナ禍において、スタッフは常にマスクを着用し、検温、換気、消毒などの衛生管理を徹底した。



4

審査



審査は、先入観を持たないよう銘柄名が伏せられたブラインドティースティングで行われる。審査員には、「スコッチ・シングルモルト」など各ライトのカテゴリーのみが示された。度数については、「40～44.9%」「45～49.9%」と幅をもたせた形で伝えられている。

また審査にあたってはティースティンググラスを統一し、指定された順番に従ってティースティングをしてもらった。そして①アロマ、②フレーバー、③総合（バランス・フィニッシュ）の3つの観点から審査を行い、100点満点で採点。ジャッジペーパーに記入し、提出してもらった。

また今年も審査員には点数だけでなく、各項目についてティースティングコメントを記入してもらつた。これは第3回から新たに始まった出品者へのフィードバックで活用されている（P.124で紹介）。審査アイテムが到着して約1ヵ月のうちに審査を行つてもらい、3月上旬の締め切りまでに採点結果が提出された。

5

審査結果の集計～二次審査

4月、審査員から集まつた審査結果を運営事務局が集計。各カテゴリーごとに、その平均点が決められた得点ラインを超えたアイテムについて、金賞以上、銀賞、銅賞として決定した。なお同一フライ特の審査を担当したグループの中で、最も低い点数を2番目に低い点数に合わせる調整を行い、平均点を算出している。

また金賞以上で特に点数の高かった40本のアイテムについて、18名の特別編成チームによる二次審査を行つた。二次審査でも、一次と同様に各アイテムの銘柄名が伏せられたブラインドによる審査が行われたが、アイテムのラインナップだけは明かされた。

4月下旬から5月上旬にかけて二次審査が行われ、審査結果を集計。最終的に最高金賞とTWSC2022のベスト・オブ・ザ・ベストが決定した。また今回は従来のスコッチのシングルモルト以外に、ブレンデッド部門、ジャパニーズジン部門でベスト・オブ・ザ・ベストを選出した。



6

審査基準オリエンテーション動画



審査にあたっては、採点における「審査基準」をすり合わせるためにオリエンテーション動画が公開されている。第1回の会場審査では、審査手順、採点の基準を伝えるオリエンテーションは、審査前にその場で行われていたが、リモート審査では事前のオリエンテーションや審査員同士の意見交換ができなくなってしまった。そのことにより生まれる「審査基準」のブレを少なくしたいという意図によるものである。

1本あたり5分ほどの動画で、実行委員長の土屋守がウイスキー、ブランデー、ジンのティースティングの方法、採点基準を解説。またラムはTWSC実行委員の海老沢忍氏が、アガベスピリットは同じく実行委員の林生馬氏が担当し、全7本の動画をウェブ上にアップしている。

審査員はこれらの動画を事前に視聴することを必須として、審査にあたつてもらった。なお、シングルモルトとブレンデッド、ジンについては審査員全員に、基準となるサンプル小瓶を銘柄を伏せて送付し、審査の基準としてもらっている。

AMRTA

LIMITED EDITION 02

JUNIPER BERRY



GEEKSTILL.CO.LTD.

CALL US AT 0553-34-8337

9 AM TO 5 PM MON. TO FRI.

<https://www.geekstill.com/>

最高 金賞



Superior Gold Winner



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

カテゴリー別受賞本数

カテゴリー	
スコッチウイスキー	7
アメリカンウイスキー	1
ジャパニーズウイスキー	4
タイワニーズウイスキー	1
ブランデー（アルマニヤック）	3
ラム	3
アガベスピリット	2
ジン	2
合計	23

価格帯

A : 3,300円未満 B : 3,300 ~ 6,600円未満 C : 6,600 ~ 1万1,000円未満
D : 1万1,000 ~ 2万2,000円未満 E : 2万2,000 ~ 3万3,000円未満
F : 3万3,000 ~ 5万5,000円未満 G : 5万5,000 ~ 11万円未満 H : 11万円以上（すべて税込）
—は価格未定。日本未輸入のものは現地の実勢価格を調べて記載しています。

※各カテゴリーごとにアルファベット順に掲載。

※■■のついているものは特別賞も受賞しているもの。リストはP.95 ~。

※ボトルのスペックは、容量、アルコール度数、価格帯、出品企業、生産国の順に掲載。



スコッチウイスキー／シングルモルト

**ブルックラディ
ジ・オーガニック 2010**

Bruichladdich
The Organic 2010

700ml 50% C
レミー・コアントロー・ジャパン
スコットランド

2010年に蒸留し、チャーリングしたファーストフィルバーボン樽で熟成させた8年もの。全生産工程がオーガニックであるとして、バイオダイナミック協会によるオーガニック認定を受けている。日頃からスコットランド産大麦100%にこだわりを持つブルックラディだが、この商品はさらに再生可能エネルギーとなるバイオマスを生産する先進的な農場で育てた大麦を使用。ウイスキー蒸留所といち早くB Corp認証を獲得するなど、サステナビリティに積極的な姿勢が強く表れた1本。



スコッチウイスキー／シングルモルト

**ロッホローモンド
インチマリン 12年**

Loch Lomond Inchmurrin
12 YO

700ml 46% B
都光
スコットランド

2021年のブランドリニューアルによって、それまで独立していた「インチマリン」と「インチモーン」ブランドが終了し、「ロッホローモンド」ブランド下に組み込まれた。独特なストレートネックのボットスチルによって造られる、軽くてクリーン、フレッシュでフルーティな風味が特長。バーボン、リフィル、リチャーの3種の樽で熟成した原酒をブレンドしている。定番商品で市場に多く出回っていること、値段も手頃なことから、最高金賞の中でも手に入れやすい製品といえる。



スコッチウイスキー／シングルモルト

**24.140
崇高な蜜**

24.140 Sublime nectar

700ml 50.4% H
The Scotch Malt Whisky Society
スコットランド

ザ・スコッチモルトウイスキー・ソサエティの本部と同じ名を冠した最高峰のシングルカスクシリーズ「ザ・ウォルツ・コレクション」。このボトルは、スコットランドの某有名蒸留所からの140番目のリリースで、「崇高な蜜」は、世界で565本のみの限定だ。貴重なシェリー樽で30年間熟成された香りは、甘くフローラルで繊細でありつつ、ニュージーランドのマヌカハニー、土、オイル、草木の香りがリッチに感じられ、大胆かつ複雑な味わいに仕上がっている。



スコッチウイスキー／シングルモルト

**76.146
月明かりの下で
セビジャーナスを踊る**

76.146 Dancing Sevillanas
in the moonlight

700ml 50.7% H
The Scotch Malt Whisky Society
スコットランド

ザ・スコッチモルトウイスキー・ソサエティ（以下SMWS）のオリジナルボトル。「76.146」の「76」は蒸留所を表すSMWSオリジナルのコードで、これがどの蒸留所に当たるのかは基本的に非公開だが、スペイサイドの蒸留所であることは公表されている。1987年に蒸留、30年間バーボン樽で熟成したあと、ファーストフィルのオロソノホグスヘッド樽で後熟した32年もの。タイトルの「セビジャーナス」は、スペイン・アンダルシア地方の都市セビージャ（セビリア）の、盆踊りのようなお祭り曲。



スコッチウイスキー／ブレンデッドモルト

屏絵#01 ブレンデッドモルト2001
18年 バット#85 ウィスキートーク福岡
2021限定ボトル

Frontispiece #01 Blended Malt 2001 18 YO
Butt #85 for Whisky Talk Fukuoka 2021

700ml 46% D
津崎商事
スコットランド

福岡・九州各地で活躍するパートナー有志を中心に組織されたクラブバッカス実行委員会が運営し、年に一度開催される「ウィスキートーク福岡」。2021年の開催はコロナ禍のため中止となつたが、オリジナルボトルの抽選販売は行われた。限定310本。中身はシーケレットで、わかっているのは2001年8月蒸留、2020年3月瓶詰、熟成年数18年のブレンデッドモルトということのみ。ブレンデッドモルトならではの重層的なアロマと、優しく飲み疲れしない味わい。シェリー樽由来の香味を感じる。



スコッチウイスキー／ブレンデッド

バランタイン 30年

Ballantine's 30 YO

700ml 40% G
サントリー
スコットランド

ブレンデッドウイスキーの代表格であるバランタインには、バランタインマスターズ、17年、21年、30年など長期熟成のアイテムがあるが、その頂点とも言えるのが、このバランタイン30年。バニラ香、シェリー樽香、蜂蜜のようなさかなの甘さのアロマに、複雑でありながら力強く芳醇な味わいが加わる。豊かさと柔らかさもあり、長い余韻がエレガントに続く。完成度の高さは国際的にも評価が高く、バランタインシリーズの中でも突出した受賞歴がある。今回のTWS Cではカテゴリーウィナーも受賞した。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

ジョニーウォーカー
ブラックラベル 12年

Johnnie Walker Black Label
12 YO

700ml 40% A
ディアジオ ジャパン
スコットランド

ジョニーウォーカーを代表する、「ブラックラベル」。12年以上熟成した29ものモルト原酒とグレーン原酒をブレンドしている。7代にわたって受け継がれてきた門外不出のブレンディング技術で造られており、ブレンドの傑作と言われている。ピートの甘い香り、スペイシーさ、スマーキーさ、12年熟成による樽香、バニラのような甘さ、オレンジ、レーズンといったフルーティさなど、ブレンドならではの複層的な味わいが楽しめる。今回新設されたコスパ賞のブレンデッド部門も受賞した。

アメリカンウイスキー／バーボン

ケンズチョイス・
ジャズインストゥルメンタル・
トランペット

Ken's Choice Jazz Instrumental
Trumpet

700ml 59% E
Ken's bar 京橋本店
アメリカ

松山謙氏がオーナーを務めるKen's Barオリジナルボトルの2021年リリース。2007年蒸留で、ケンタッキー州の蒸留所（蒸留所名は非公開）で2007年～2014年まで熟成した後、2014年12月～2020年まで秩父蒸溜所で後熟させている。シングルカスクで限定300本。2020年には「ケンズチョイス・ジャズインストゥルメンタル・サクソフォン」が金賞受賞、2021年「ケンズチョイス アメリカンドリームバレル インディペンデンス13年」が最高金賞受賞と、同シリーズは毎回高い評価を得ている。



ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

嘉之助 2021 ファーストエディション

Kanosuke 2021 First Edition

700ml 58% D
小正嘉之助蒸溜所
日本

これまでジャパニーズニューメイク部門で高い評価を得てきた嘉之助蒸溜所の、初のシングルモルトが最高金賞に輝いた。これは2017年～18年に嘉之助蒸溜所で製造されたもので、イギリス産ノンピート麦芽を使用し、小正醸造の樽熟成米焼酎「メローコヅル」を使用したアメリカンホワイトオークのリチャーカスクで熟成した原酒を中心に、複数の樽をヴァッティング。カスクストレンジングでボトリング。ライムやブルーンのアロマ、メローでウッディな味わい、オランジケットのほろ苦い余韻が残る。



ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

山崎 18年

Yamazaki 18 YO

700ml 43% E
サントリー
日本



ジャパニーズウイスキー／ブレンデッド

響 21年

Hibiki 21 YO

700ml 43% E
サントリー
日本

サントリーが持つ多彩な原酒があるからこそ実現できるジャパニーズブレンデッド。熟成21年以上の超長期熟成のモルト原酒を入念に吟味し、グレーン原酒も熟成21年以上のものを厳選してブレンドしている。レーズン、杏、イチゴジャムを思わせるフルーティな熟成香があり、口当たりは実になめらか。重厚なコシがあり、ビスケット、トフィーなどを思わせるコクを楽しめる。日本が世界に誇るブレンド技術の最高峰ともいえるもので、世界のコンペティションでも数多くの賞を受賞している。



ジャパニーズウイスキー／ブレンデッド

イチローズ モルト&グレーン ブレンデッドジャパニーズ ウイスキー 2022

Ichiro's Malt & Grain Blended
Japanese Whisky 2022

700ml 48% H
ベンチャーウイスキー
日本

世界的に盛り上がりを見せるジャパニーズウイスキーのけん引役として、愛好家から高い注目を集め続ける秩父蒸溜所。2008年の製造開始以来、様々な個性のウイスキー原酒が、貯蔵庫で熟成を重ねている。これはその長期熟成を重ねた原酒の中から、秩父のモルト原酒を中心に関連のモルトとグレンのみを選び、バランスよくブレンドしたもの。モルト原酒由来の深く繊細な香り、甘さに溶け込む爽やかな酸味、全体をまとめるほのかなピート香。まろやかな樽香が余韻となり、心地良く続く。



台湾ニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン
ソリスト モスカテルシェリー
カスクストレンジス

Kavalan Solist Moscatel Sherry

750ml 57.1% G
Kavalan Distillery
台湾

カバランのシングルカスクシリーズ「ソリスト」から、モスカテルシェリーが初の最高金賞を受賞。ソリストが最高金賞を獲得するのはこれで4年連続、6本目という快挙。モスカテルは天日干しした白ブドウから造る極甘口のシェリー酒で、凝縮された甘みがカバランの原酒と見事に融合。トフィーやキャラメルの濃厚な香りと、花の蜜を思わせる風味をまとった仕上がりに。ドライフルーツ、なめらかなクリーム、そして甘いチョコレートの三重奏が、口の中で何層にも広がる至極の1本。



アルマニャック

シャトー ガロー
フォルブランシュ 100%
カスクストレンジス 2001

Chateau Garreau Folle Blanche
Cask Strength 2001

700ml 46% D
NOZOMI
フランス

シャトー ガローはアルマニャックの“黄金の三角地帯”に畑を持つ名門シャトー。1919年から受け継がれるこだわりの製法で、樽はシャトー（城）の地下セラーで熟成させている。通常は複数のブドウ品種をブレンドするが、これはアルマニャックで4%しか使われない希少なフォルブランシュ種を100%使用し、タンニン成分豊かな地元産ガスコニューオークで熟成。フォルブランシュ特有の果実や花の優雅な香りと、綺麗な樽感を引き出し、カスクストレンジスで瓶詰めした贅沢なアルマニャック。



アルマニャック

ダルティガロング
1989

Dartigalongue 1989

700ml 40% D
NOZOMI
フランス

1838年創業の老舗ネゴシアン。自社蒸留所で造られるオードヴィーはまずドライセラーで熟成し、角を落ちさせたあと、湿度の高いセラーに移して追加熟成を行う。これによりダルティガロング独自の若々しくも華やかで深みのある香りを実現している。受賞ボトルは3つのブドウ品種のブレンドで、1989年は日照量が多く、フランスの優良ヴィンテージと言われる年。ドライフルーツの香りが華やかに広がり、しっかりしたボディと複雑な余韻を感じられる味わいに仕上がっている。



アルマニャック

ドメーヌ ド プトー
タルブ 1996
バコ・フォルブランシュ

Domaine de Poutou Tarbe 1996
Baco Folle Blanche

700ml 46% D
NOZOMI
フランス

バ・アルマニャックに烟と蒸留所を構えるドメーヌ ド プトーは、ブドウ栽培から蒸留・熟成・瓶詰めまで、すべて自社で行うプロプライエテール。代々続く家族経営で、現在はタルブ家の5代目当主を中心に3兄弟が運営にあたる。伝統的にバコとフォルブランシュ、2種の白ブドウのみを栽培し、フォルブランシュのフルーティかつフローラルな香りを活かした味わいを得意とする。受賞ボトルはフォルブランシュとバコを3対7でブレンド。雑味の無い、綺麗に透き通った味わいが堪能できる。



ラム

**アップルトン エステート
21年**

Appleton Estate 21 YO

750ml 43% D
CT SPIRITS JAPAN
ジャマイカ

250年以上の伝統があり、自社で栽培から瓶詰まで行うアップルトンのフラッグシップ。アップルトンエステートジャマイカラムは製造から熟成まで、すべての工程が現地で行われる。また、アップルトン21年には少量生産の銅製ポットとコラムを組み合わせた蒸留方法が採用され、アップルトンエステート特有の個性が生まれる。その後、小さなオーク樽で21年以上熟成させ、豊かなアロマ、色、甘さを醸し出した後、ブレンド。芳醇な香りとスムースな口当たりに、重層的なフレーバーが続く。



ラム

ロン サカバ XO

Ron Zacapa XO

750ml 40% D
ディアジオ ジャパン
グアテマラ

ロン・サカバは、サカバ市創立100年を記念し、1976年に誕生したラムブランド。サトウキビの一一番搾りのみをシロップ化させた「バージン・シュガー・ケイン・ハニー」を発酵・蒸留。海拔2300メートルの熟成庫でロン・サカバ独自のソレラ・システムを使用し、エンジェルズシェアを抑えながらゆっくりと熟成させる。ロン・サカバXOはコニャック樽を仕上げに使い、6年～25年熟成させたグアテマラを代表するプレミアムラム。非常に滑らかな口当たりと、複雑な甘みが特徴。



ラム

**ラムネイション パナマ
21年**

Rum Nation Panama
21 YO

700ml 43% D
ePower
パナマ

ラムネイションは、1999年に誕生したイタリアのラムボトラーズブランド。創業者であるファビオ・ロッシが旅先で出会ったラム樽を厳選し、ラムネイションとしてボトリングしたのが始まりだ。世界中の様々な樽と地域性溢れるラムを、独自のアプローチでシリーズ化し続けている。ラムネイションパナマ21年は、モラセスを原料にコラムスチルで蒸留。アメリカンオーク樽で現地のパナマで21年間熟成させる。パナマラムらしい滑らかな甘みやスペイシーな味わいが、複雑さを醸し出している。



アガベスピリット / 100%アガベテキラ



アガベスピリット / 100%アガベテキラ



ジャバニーズジン



ジャバニーズジン

カスカウイン タオナ レボサド クアトロ

Cascahuin Tahona
Reposado Cuatro

375ml 45% D
フィデア
メキシコ

テキーラ地区から少し西側のエルアレナル地区にて1904年に創業されたカスカウイン蒸留所。日本人の景田哲夫氏が働いている様子は日本のテレビでも放送され、一躍有名になった。アガベを古典的な石臼のタオナで搾汁。その絞りかすのバガスを発酵槽に加え、麦わらのようなコクを醸している。ジャックダニエル樽のウノ、アメリカンオーク樽のドス、ワイルドターキー樽のトレースとあるが、最高金賞に輝いたのはフレンチオーク樽のクアトロで、ドライフルーツ香とバガス香のハーモニーが秀逸。

ドン・フリオ 1942

Don Julio 1942

750ml 38% D
ディアジオ ジャパン
メキシコ

1942という数字は創業者のフリオ・ゴンザレス氏が1942年に興した蒸留所で造られていることに由来する。大型のアガベのピニャ(球茎部)のみを使用し、辛味のある皮や苦味を発生するコゴージョ(芯)を徹底的に取り除き、スマーズかつミルキーな甘さを追求した先駆者がフリオ・ゴンザレスだ。1942は厳選されたアガベを使い、バーボン樽で2年~2年半の熟成を経て生まれた創設60周年記念テキーラ。加湿した熟成庫内で、冬小麦レシピのバーボン樽を使用した熟成で、味わいもスマーズ。

ROKU(六)

Roku

700ml 47% B
サントリ
日本

トラディショナルな8種類のボタニカルに、旬の時期に収穫した6種類の和素材(桜花、桜葉、煎茶、玉露、山椒、柚子)を使用。ボタニカルの鮮度を保ち、それぞれの特徴によって最適な蒸留器、蒸留方法を用いて造り分けた原料酒をブレンド。日本の四季の代名詞とも言える桜を軸に、トップに桜、次に柚子などの華やかな香りが立ち、玉露などの優しい甘みがジン特有のキレと相まって重層的かつスマースな味わいを織りなす。複雑な香味のバランスに、職人の技術を感じさせる。

サクラオ ジン オリジナル

Sakurao Gin Original

700ml 47% A
サクラオブルワリーアンドディスティラリー
日本

ウイスキーでも知られる桜尾蒸留所のジャバニーズドライジン。ドイツ製のハイブリッド蒸留器を使い、浸漬して蒸留するスティーピング製法と、バスケットにボタニカルを入れて香味を抽出するヴェイパー製法を同時に使うハイブリッド製法で、各ボタニカルに最適な方法で香味を抽出している。「オリジナル」はジュニバーベリー、コリアンダーシードなど5種のボタニカルと、広島県産のレモン、ネーブル、夏ミカン、柚子、だいだい、ひのき、緑茶、赤紫蘇、生姜を加えた計14種が使用されている。

TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION 2022



江井ヶ嶋酒造株式会社
兵庫県明石市大久保町西島 919
<http://www.ei-sake.jp/>



日の丸ウイスキー
ブランドサイト



八郷蒸溜所

YASATO DISTILLERY

《八郷蒸溜所見学》土曜・日曜・祝日(10:45 ~ / 14:25 ~)※要事前予約
八郷蒸溜所 茨城県石岡市須釜 1300-8 <https://hinomaruwhisky.com>
お問い合わせ : TEL.029-212-5111(木内酒造株式会社)

金賞

Gold Winner

賞

T



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

カテゴリー別受賞本数

カテゴリー	金
スコッチウイスキー	33
アイリッシュウイスキー	5
アメリカンウイスキー	15
ジャパニーズウイスキー	18
タイワニーズウイスキー	22
ヨーロピアンウイスキー	6
ワールドブレンデッドウイスキー	5
ブランデー（コニャック含む）	9
ラム	13
アガベスピリット	14
ジン	39
ウォッカ	2
その他のスピリット	8
合計	189

価格帯

A : 3,300円未満 B : 3,300 ~ 6,600円未満 C : 6,600 ~ 1万1,000円未満
D : 1万1,000 ~ 2万2,000円未満 E : 2万2,000 ~ 3万3,000円未満
F : 3万3,000 ~ 5万5,000円未満 G : 5万5,000 ~ 11万円未満 H : 11万円以上（すべて税込）
—は価格未定。日本未輸入のものは現地の実勢価格を調べて記載しています。

※各カテゴリーごとにアルファベット順に掲載。

※■□のついているものは特別賞も受賞しているもの。リストはP.95 ~。

※ボトルのスペックは、容量、アルコール度数、価格帯、出品企業、生産国の順に掲載。



1

2

3



4

5

6

スコッチウイスキー／シングルモルト

1

アラン 10年

Arran 10 YO

700ml 46% B ウィスク・イー スコットランド

1995年、アラン島の北端にアラン蒸留所として創業したが、2019年に島の南部にラグ蒸留所を開設してからはロックランザ蒸留所と呼ばれている。ファーストフィルのバーボン樽とシェリー・ホグスヘッドの原酒をブレンド。

スコッチウイスキー／シングルモルト

2

ボウモア 18年

Bowmore 18 YO

700ml 43% C サントリー スコットランド

アイラ島最古の1779年創業、現在も伝統的なフロアモルティングで製造する希少な蒸留所。18年はシェリー樽原酒の比率が高く、上品なスモーキ感とフルーティな甘みのバランスが良い。

スコッチウイスキー／シングルモルト

3

カーデュ 18年

Cardhu 18 YO

700ml 40% C 日本酒類販売 スコットランド

ジョニーウォーカーのキーモルトとして知られるカーデュは、創業者の妻ヘレン・カミングや、その息子の妻エリザベスなど、女性が活躍してきた蒸留所。スタンダードの12年と比べて長熟らしいスムーズな飲み心地。

スコッチウイスキー／シングルモルト

4

グレン グラント 15年

Glen Grant 15 YO

700ml 50% D CT SPIRITS JAPAN スコットランド

イタリアでは不動の売り上げNo.1を誇る、フルーティさが特徴のグレングラント。15年は、ファーストフィルのバーボン樽で熟成した50度のバッヂストレンジス、ノンチルフィルタード製法で造られている。

スコッチウイスキー／シングルモルト

5

グレンスコシア ダブルカスク

Glen Scotia Double Cask

700ml 46% B 都光 スコットランド

キャンベルタウンで現在も稼動する数少ない蒸留所の1つ。「ダブルカスク」は、アメリカンオーク樽で熟成した原酒を、ペドロヒメネスシェリー樽とファーストフィルバーボン樽に詰め分けで追加後熟している。

スコッチウイスキー／シングルモルト

6

グレンターナー 12年

Glen Turner 12 YO

700ml 40% B 明治屋 スコットランド

2015年まではブレンデッドモルトだったグレンターナーだが、現在はスペイサイドにあるグレンマレイ蒸留所の原酒のみで生産されるシングルモルト。熟成には主にバーボン樽が使われている。ベスト・コスパ賞受賞。

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンアラビー 12年

7

Glenallachie 12 YO

700ml 46% B ウィスク・イー スコットランド

かつてはブレンデッド用が主だったが、元ベンニアックのビリー・ウォーカーがオーナーとなった今はシングルモルトに注力している。華やかで軽い酒質が多いスペイサイドには珍しく、力強く骨太な味わい。

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンアラビー 15年

8

Glenallachie 15 YO

700ml 46% C ウィスク・イー スコットランド

12年は主にバーボン樽が使われているのに対し、15年はペドロヒメネスとオロロソのシェリーカスクのみを使用している。シェリー樽由来のレーズン香から始まり、リッチで濃厚な味わいを楽しめる。

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンファークラス 105

9

カスクストレングス

Glenfarclas 105 Cask Strength

700ml 60% D ミリオン商事 スコットランド

6代続く家族経営のグレンファークラスにおいて、4代目が1968年に業界初のカスクストレングスとしてリリースした、105ブルーフ（約60度）の看板商品。パワフルな味わいながら驚くほどスマース。



7

8

9

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンファークラス

10

185周年記念ボトル

Glenfarclas 185th Anniversary

700ml 46% D ミリオン商事 スコットランド

グレンファークラス蒸留所の創立185周年を記念した限定ボトル。1960～2010年代までの6つの年代の原酒を組み合わせてブレンド。深い熟成感と、若い原酒のフレッシュさが調和した1本。



10

11

12

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンフィディック 18年

11

スモールバッチリザーブ

Glenfiddich 18 YO Small Batch Reserve

700ml 40% D サントリー スコットランド

18年以上熟成されたオロロソシェリー樽原酒とアメリカンオーク樽原酒を合わせ、3ヶ月以上後熟。小ロットのスモールバッチで個別に管理して造られる。熟した果実やシナモンを思わせる香り、長く続く余韻が特長。



スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンフィディック 21年

12

Glenfiddich 21 YO

700ml 40% F サントリー スコットランド

1963年、世界で初めて発売されたシングルモルト、グレンフィディック。21年以上熟成したヨーロピアンオーク樽とアメリカンオーク樽の原酒を合わせ、カリビアンラム樽で4ヶ月後熟。重層的な味わいが特長。

11

12



13



14



15

スコッチウイスキー／シングルモルト

**ザ グレンタレット
トリプルウッド 2021リリース**

Glenlivet Triple Wood 2021 Release

700ml 44% B 都光 スコットランド

アメリカンオークとヨーロピアンオークのシェリー樽、バーボン樽の3種の樽で熟成した原酒をブレンド。1775年創業、現存するスコットランド最古の蒸留所で、今でも伝統的な製法で少量生産されている。

13

スコッチウイスキー／シングルモルト

キルホーマン サナイグ

Kilchoman Sanaig

700ml 46% C ウィスク・イー スコットランド

2005年、アイラ島の西側に創業したキルホーマン蒸留所。「マキヤーベイ」と「サナイグ」という2つの定番商品を擁するが、この「サナイグ」はオロロソシェリー樽由来のレーズン香とヘビーピートのスマーカ香が特長。

14

スコッチウイスキー／シングルモルト

ロッホローモンド 12年

Loch Lomond 12 YO

700ml 46% B 都光 スコットランド

3種のスチルと自前の樽工場を持ち、多彩な原酒が造れるロッホローモンド。フラッグシップのこのボトルは、ノンピートとミディアムピートの原酒を3種の樽で熟成。コクのある複雑な味わいを生み出している。

15

スコッチウイスキー／シングルモルト

ポートシャーロット 10年

Port Charlotte 10 YO

700ml 50% C レミー コアントロー ジャパン スコットランド

ノンピートの「ブルックラディ」と、スーパー・ヘビーピートの「オクトモア」の中間に位置する「ポートシャーロット」。スタンダード商品となったこの10年は、バーボン樽とフレンチワイン樽の原酒で構成されている。

16

スコッチウイスキー／シングルモルト

ザ シングルトン ダフタウン 18年

The Singleton Dufftown 18 YO

700ml 40% C ディアジオ ジャパン スコットランド

「ザ シングルトン」は、ディアジオが所有する蒸留所の中で、主にブレンデッド用に原酒を生産する蒸留所の、シングルモルトをリリースするブランド名。このダフタウンはベルのキーモルトで、シングルモルトは希少だ。

スコッチウイスキー／シングルモルト

**ウルフバーン BRAVES会員ボトル
Cask No.48**

Wolfburn for The Braves Cask No.48

700ml 58.5% C スコッチモルト販売 スコットランド

2013年にスコットランド本島最北の町で操業を開始したウルフバーン蒸留所。その会員制クラブ「THE BRAVES」の会員限定ボトル。2016年に蒸留、シェリー・ホグスヘッドで熟成し、2021年に瓶詰めした。

17



16

17

18

スコッチウイスキー／シングルモルト

19

18.35 温泉あがりに

みつ豆を食べて深海で遊ぶ

18.35 Savouring Mitsumame at the end of a hot spring trip

700ml 58.1% D The Scotch Malt Whisky Society スコットランド

ザ・スコッチモルトウイスキー・ソサエティ（SMWS）の日本限定ボトル。スペイサイドの蒸留所にて2010年に蒸留し、バーボン樽で7年、ペドロヒメネス樽で3年熟成した。日本会員が名付けたのでタイトルも和風。

スコッチウイスキー／シングルモルト

20

26.178 グラニースミスの

シルクスカーフ

26.178 Granny Smith's silk scarf

700ml 58.7% D The Scotch Malt Whisky Society スコットランド

SMWSが2021年10月に開催したイベント「ウイスキー・ナイト～ザ・ギャザリング 2021～」の限定記念ボトル。ハイランドの蒸留所にて2011年に蒸留され、セカンドフィルのバーボンバレルで熟成された9年もの。

スコッチウイスキー／シングルモルト

21

9.192 2つの市場の物語

21

9.192 A tale of two markets

700ml 57.4% D The Scotch Malt Whisky Society スコットランド

スペイサイドの蒸留所で2003年に蒸留され、ファーストフィルのバーボン樽で17年熟成した、ザ・スコッチモルトウイスキー・ソサエティのボトル。スペイシーな香味が印象的な1本。

スコッチウイスキー／シングルモルト

22

ダンカンテイラー レアレスト オブ

ザ レア キンクレイス 1969 35年

Duncan Taylor Rarest of the Rare Kinclaith 1969 35 YO

700ml 52.8% H 河内屋酒販 スコットランド

ボトラーズの中でも、特に1960年代の古酒樽保有数は群を抜くダンカンテイラー社。1975年、創業からわずか17年で閉鎖されたキンクレイス蒸留所の、1969年に蒸留された希少なシングルモルト。

スコッチウイスキー／シングルモルト

23

ウィルソン&モーガン

23

グレンエルギン 2008 ヴァージンオーク

Wilson & Morgan Glen Elgin 2008 Virgin Oak

700ml 46% C ePower スコットランド

ウィルソン&モーガンはイタリアのボトラーズカンパニー。このボトルはスペイサイドのグレンエルギン蒸留所で2008年に蒸留され、2021年に瓶詰めされたもの。ヴァージンオークによるフィニッシュ熟成が効いている。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

24

バルランタイン 7年

24

Ballantine's 7 YO

700ml 40% A サントリー スコットランド

これまでの12年、17年、21年…というAgedシリーズに、2021年3月から新たに加わった「7年」。7年以上オーク樽で熟成させた原酒をさらにバーボン樽で後熟させている。若いながらバーボン樽由来の芳醇な香りが好印象。



19



20



21



22



23



24



25



26



27



28



29



30

スコッチウイスキー／ブレンデッド

25 バランタイン 17年 トリビュートリリース

Ballantine's 17 YO Tribute Release

700ml 48% D サントリー スコットランド

1937年に誕生したバランタイン17年のオリジナルブレンドにインスピアされた日本限定ボトル。通常の17年とは異なりファーストフィルのヨーロピアンオーク樽なども使用、ノンチルフィルタードで48度に仕上げた。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

26 バランタイン 21年

Ballantine's 21 YO

700ml 40% E サントリー スコットランド

スペイサイド、ハイランド、アイラ、ローランドの、4つの地方のモルトとグレーンを、40種類以上ブレンドしているバランタイン。21年という長熟ならではの深いコクとバランタインの特長であるフルーティさが絶妙。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

27 デュワーズ カリビアンスムース 8年

Dewar's Caribbean Smooth 8 YO

700ml 40% A バカルディ ジャパン スコットランド

8年以上熟成させたモルトとグレーンをブレンド後、再度熟成させる「ダブルエイジ製法」を採用し、最後にラム樽で仕上げた限定品。「デュワーズ8年熟成シリーズ」第1弾のうちの1本。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

28 デュワーズ ジャパニーズスムース 8年

Dewar's Japanese Smooth 8 YO

750ml 40% A バカルディ ジャパン スコットランド

「デュワーズ8年熟成シリーズ」として、デュワーズの8年ものを様々な樽で追熟する限定シリーズの1つ。樹齢200年を超える日本産ミズナラの樽で6ヶ月追熟した。ただし日本では未発売だ。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

29 ディンプル 12年

Dimple 12 YO

700ml 40% B 日本酒類販売 スコットランド

「ディンプル=えくぼ」のようなくぼみがあるボトルで有名な、ブレンデッドスコッチの草分け的存在。ローランドモルトのグレンキンチーを中心にしており、軽くて飲みやすく、スパイシーな風味を持つ。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

30 ジョニー・ウォーカー ダブルブラック

Johnnie Walker Double Black

700ml 40% A ディアジオ ジャパン スコットランド

世界で最も売れているブレンデッドスコッチ、ジョニー・ウォーカー。スタンダードのブラックラベル（ジョニー黒）に比べて、ダブルブラックはよりスマーキーで力強いブレンドが特長。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

31

ジョニーウォーカー
ゴールドラベルリザーブ

Johnnie Walker Gold Label Reserve

700ml 40% B ディアジオ ジャパン スコットランド

ジョニーウォーカーの中でプレミアムの位置付けにあるゴールドラベル。かつては18年ものであったが「リザーブ」に改称してからはノンエイジになった。クライヌリッシュなどをキーモルトに使った贅沢なブレンド。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

32

ロッホローモンド シグネチャー

Loch Lomond Signature

700ml 40% A 都光 スコットランド

2022年3月から定番商品に加わった“シングルブレンデッド”。グレーンとモルトを両方造れるロッホローモンドならではの1本だ。シェリー樽とリチャード・アメリカンオーク樽を使いソレラシステムで熟成している。

スコッチウイスキー／ブレンデッド

33

ホワイトホース 12年

White Horse 12 YO

700ml 40% A ディアジオ ジャパン スコットランド

日本市場専用に開発され、1998年から販売されているプレミアムな位置付けのホワイトホース。12年以上熟成させたモルトウイスキーをバランスよくブレンドしている。長熟によるコクと長く続く豊かな余韻が特徴。

アイリッシュウイスキー／シングルモルト

34

ザ ダブリン リバティーズ

コッパー アレイ

The Dublin Liberties Copper Alley

700ml 46% C GAP Drinks アイルランド

「リバティーズ」とは18世紀にヨーロッパ最悪の場所と恐れられた、ダブリンのとある地区のこと。バーボン樽で10年熟成した後、オロロソシェリー樽で後熟したアイリッシュシングルモルト。31樽のみの限定生産。

アイリッシュウイスキー／シングルモルト

35

ダンヴィルズ 12年 PX カスク

Dunville's PX 12 YO

700ml 46% D タイタニックホールディングス アイルランド

ダンヴィルズとはベルファストにあったロイヤルアイリッシュ蒸留所の創業者の名で、現在はエクリンヴィル蒸留所がブランド権を所有。往年のデザインを復刻したシングルモルトで、柔らかな花やチョコレートが香る。

アイリッシュウイスキー／シングルモルト

36

ナッポーグ キャッスル バローロ 平成

Knappogue Castle Barolo Heisei

700ml 46% D タイタニックホールディングス アイルランド

昨年も金賞を受賞した同ボトルが今年も金賞を受賞。バーボン樽で12年以上熟成させた原酒を、イタリア産赤ワインの代表銘柄、バローロの樽で追熟したアイリッシュシングルモルト。日本向けに2019年の限定生産。



31

32

33



34

35

36



37



38



39



40



41



42



アイリッシュウイスキー／ブレンデッド

ハイド No.6 プレジデンツ リザーブ

37

Hyde No.6 President's Reserve

700ml 46% B 日本酒類販売 アイルランド

蒸留所から買い付けた原酒を独自に熟成・ブレンド・瓶詰めを行う「ボンダー」のハイド社。これは8年熟成のグレーン原酒と18年熟成のモルト原酒をブレンドし、シェリー樽で9ヵ月後熟したもの。

アイリッシュウイスキー／ブレンデッド

ライターズティアーズ ダブルオーク

38

Writers' Tears Double Oak

700ml 46% C リードオフジャパン アイルランド

「作家の涙」という特徴的な名前が注目を集めるアイリッシュウイスキー。ウォルシュウイスキー社の主力ブランドで、バーボン樽熟成のシングルポットスチルとシングルモルトをブレンドしている。

アメリカンウイスキー／バーボン

ブレット バーボン

39

Bulleit Bourbon

700ml 45% B ディアジオ ジャパン アメリカ

オーガスタス・ブレット氏が、1830年代に造ったバーボンのレシピブックを元に再現したブレッドバーボン。マッシュビルはコーン68%、ライ28%、大麦麦芽4%で、ライ麦由来のスペイシーさが特徴。

アメリカンウイスキー／バーボン

デイビスカウンティ

40

カベルネフニッシュ

Daviess County Cabernet Finish

750ml 48% B PacRim Wines and Spirits アメリカ

ラックスロウ蒸留所が造るケンタッキー・ストレートバーボン。副原料に小麦を使ったものとライ麦を使った2種の原酒をミングリングし、カベルネソーヴィニヨンの赤ワイン樽で6ヵ月の後熟を施している。

アメリカンウイスキー／バーボン

デイビスカウンティ

41

フレンチバarelフィニッシュ

Daviess County French Barrel Finish

750ml 48% B PacRim Wines and Spirits アメリカ

ラックスロウ蒸留所が手掛けるブランド。小麦とライのマッシュビルからストレートバーボンを造り、フレンチオーク樽で6ヵ月後熟。はちみつやバニラのアロマ、樽由来のチョコレートやオークのヒントが感じられる。

アメリカンウイスキー／バーボン

ケンズチョイス コーバル

42

シングルバレル バーボンウイスキー

Koval Bourbon Single Barrel for Ken's Choice

750ml 55% D Ken's bar 京橋本店 アメリカ

松山謙氏がオーナーを務めるKen's barのプライベートブランド「Ken's Choice」と、シカゴのクラフト蒸留所KOVALとの初のコラボレーション。度数55%というハイプルーフのバーボンで、力強く濃厚な味わい。

アメリカンウイスキー／バーボン

レベル 100 プルーフ

Rebel 100

700ml 50% B PacRim Wines and Spirits アメリカ

2018年創業のラックスロウ蒸留所が造る4年熟成のケンタッキー・バーボン。1849年から続くオリジナルレシピに基づき造られており、原料には大麦麦芽とコーンの他、小麦も使用している。100 プルーフ(度数50%)での瓶詰め。

43

アメリカンウイスキー／バーボン

ラッセルズ リザーブ 10年

44

Russell's Reserve 10 YO

750ml 45% C CT SPIRITS JAPAN アメリカ

伝説のバーボンメーカーであるラッセル親子が、100年の歴史で培った技術を結集したラッセルズ リザーブ。アリゲーター・チャーバレルから生まれる、リッチでスパイシーなキャラメル、バニラの風味、スムーズな後味を楽しめる。

アメリカンウイスキー／バーボン

45

ラッセルズ リザーブ シングルバレル

Russell's Reserve Single Barrel

750ml 55% D CT SPIRITS JAPAN アメリカ

2年連続の金賞受賞。禁酒法以前からの技術を駆使した1本。樽の内側を最高レベルまで焦がしたアリゲーター・チャーバレルのアメリカンホワイトオークの新樽で熟成した原酒を、ノンチル、度数55%で瓶詰めしている。



43

44

45

アメリカンウイスキー／バーボン

46

ワイルドターキー 8年

Wild Turkey 8 YO

700ml 50.5% B CT SPIRITS JAPAN アメリカ

ワイルドターキーのフラッグシップとなる8年は50.5%という伝統の度数で瓶詰め。蒸留度数と樽詰め度数が高い点も特徴だ。アリゲーター・チャーバレルのオーク樽で熟成した重厚なボディで、心地良い甘みとコクがある。

アメリカンウイスキー／バーボン

47

ワイルドターキー

ケンタッキースピリット

Wild Turkey Kentucky Spirit

750ml 50.5% D CT SPIRITS JAPAN アメリカ

マスター・ディスティラーのジミー&エディー・ラッセル親子が、8年以上熟成した原酒樽から厳選したシングルバレルのスーパー・プレミアムバーボン。ボトルには瓶詰めの日時、貯蔵所、樽の番号が手書きで記載されている。



46

47

CATEGORY WINNER
American Bourbon
TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION 2022



48



49



50

アメリカンウイスキー／バーボン

48 ワイルドターキー レアブリード

Wild Turkey Rare Breed

700ml 58.4% C CT SPIRITS JAPAN アメリカ

6年、8年、12年熟成の原酒をブレンドし、一切加水せずボトリングしたもの。度数は約58.4%。限定生産でボトルごとにバッチナンバーが記載されている。3年連続の金賞受賞となった。

アメリカンウイスキー／ネシー

49 アンクルニアレスト 1856

プレミアムウイスキー

Uncle Nearest 1856 Premium Whiskey

750ml 50% C Big Picture International アメリカ

1856は、8～14年熟成の原酒をブレンド。干し草、パンプキンシードのような香り、少しスピイシーで、甘いカラメルとメイプルのまろやかさが溶け合う。度数は50度。コンペティションでの受賞歴も多数。

アメリカンウイスキー／ネシー

50 アンクルニアレスト 1884

スモールバッチウイスキー

Uncle Nearest 1884 Small Batch Whiskey

750ml 46.5% C Big Picture International アメリカ

テネシー州の蒸留所の平均7年の原酒にチャコールメローイングを施した1本。アンクル・ニアレストとは、ジャック・ダニエルにウイスキー造りを教えたネイサン・ニアレスト・グリーンのこと。1884は彼が引退した年だ。

アメリカンウイスキー／ライ

51 ジェームズ E ペッパー 1776 ライ

James E. Pepper 1776 Rye

750ml 50% B 日本酒類販売 アメリカ

ジェームズ・E・ペッパーは、1958年までオールドペッパー蒸留所で生産されていたブランドを50年ぶりに復刻させたもの。これはライウイスキーで、ライ麦を90%使用し、ノンチルフィルターの50%で瓶詰めしている。

アメリカンウイスキー／ライ

52 テンプルトン ライ 6年

Templeton Rye 6 YO

750ml 45.75% B ウィスク・イー アメリカ

禁酒法時代の米国でギャングを中心に愛飲されていたライウイスキーをオマージュしたボトル。ライ麦を95%も使用し、芳醇な味わいを生み出している。ヘビーリャーのアメリカンホワイトオークの新樽で6年以上熟成。

アメリカンウイスキー／シングルモルト

53 ウエストランド

Westland

750ml 46% C レミコアントロー ジャパン アメリカ

ワシントン州シアトルを拠点とするウエストランド蒸留所のシングルモルト。ワシントン州産ペールモルトやブラウンモルトなど5種のモルトを使い、アメリカンオークの新樽やファーストフィルのバーボン樽で熟成している。

CATEGORY WINNER
American Rye
TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION 2022



51

52

53

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

白州

Hakushu

700ml 43% B サントリー 日本

サントリーのウイスキー造り50周年を機に設立された白州蒸溜所。“森の蒸留所”と呼ばれる自然豊かな環境で育まれた、若々しさと上品な風味にかすかなスモーキーフレーバーをもつシングルモルト。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

白州 12年

Hakushu 12 YO

700ml 43% C サントリー 日本

白州の仕込み水は、南アルプスの硬度30の軟水でキレの良さが特長。さらに長めの木桶発酵で森の乳酸菌の働きを促し、フルーティでみずみずしい風味を生み出す。「爽やか」と評される白州の風味の所以だ。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

白州 18年

Hakushu 18 YO

700ml 43% E サントリー 日本

「森林公園工場」というコンセプトのもとに設計された白州蒸溜所。その自然の中で造られる爽快な風味はそのままに、長熟ならではの深いコクと甘み、豊かな樽香とかすかなスモーキーさが調和した18年もの。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

嘉之助 2021 セカンドエディション

Kanosuke 2021 Second Edition

700ml 57% D 小正嘉之助蒸溜所 日本

2018年に蒸留したノンビート・バーボン樽熟成の原酒をキーに、様々なオーク樽で熟成した複数の樽をブレンドしてカスクストレンジングスでボトリング。上品な甘さとほろ苦さが特長。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

嘉之助 蒸溜所限定ボトル #001

Kanosuke Distillery Exclusive #001

200ml 50% B 小正嘉之助蒸溜所 日本

蒸溜所のみで購入できる限定ボトル。イギリス産ノンビート麦芽を使用して2018年2月に蒸留したニューポットを、アメリカンホワイトオーク樽で24ヵ月熟成後、W-IPAカスクにて14ヵ月後熟した。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

駒ヶ岳 2014 7年 シングルカスク No.1841

Komagatake 2014 7 YO Single Cask No.1841

700ml 59% D 本坊酒造 日本

ヘビーリーピーテッドタイプ（50ppm）の駒ヶ岳。2014年4月に蒸留し、シェリーホグスヘッドで熟成した原酒を、2021年9月に瓶詰めしたシングルカスク。生産本数287本の限定品だ。

54



54

55

56

57



58

57

58

59



60

61

62



63

64

65

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

岡山 トリプルカスク

Okayama Triple Cask

700ml 43% D 宮下酒造 日本

岡山の総合酒類メーカー宮下酒造が運営する岡山蒸溜所。岡山県産スカイゴールデン麦芽を使用したモルト原酒を、ブランデー樽、シェリー樽、ミズナラ樽で熟成させたトリプルカスク。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

三郎丸 ハンドフィルド 2018

Saburomaru Handfilled 2018

700ml 62% D 若鶴酒造 日本

2018年に蒸留し、ファーストフィルのバーボンバレルで3年熟成したヘビーピーテッドの原酒を、樽から直接出してボトル詰めしたハンドフィルドのシングルカスク。三郎丸蒸留所のみで販売している。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

戸河内 ファーストリリース

カスクストレングス

Togouchi 1st Release Cask Strength

700ml 52% C サクラオブルワリーアンドディスティラリー 日本

広島県廿日市市の桜尾蒸留所で蒸留し、同県安芸太田町の山あいにある廃線のトンネルを使った「戸河内貯蔵庫」で熟成させた。1年を通して冷涼な気温と、森から吹き込む風に育てられ、フルーティに仕上がっている。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

津貫 シングルカスク #T491

Tsunuki Single Cask #T491

500ml 61% C 本坊酒造 日本

本土最南端のウイスキー蒸留所、マルス津貫蒸溜所で2018年1月に蒸留し、バーボンバレルで熟成、2021年9月に瓶詰めしたシングルカスク。ノンピート。マルス津貫蒸溜所5周年記念商品で、限定305本。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

山崎

Yamazaki

700ml 43% B サントリー 日本

ワイン樽とミズナラ樽で熟成させたモルトを中心に、さまざまに造り分けされた多様な原酒を使ってブレンド。クセが少なく飲みやすい、それでいて深みがあって華やかな、ジャパニーズウイスキーを代表する1本。

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト

山崎 12年

Yamazaki 12 YO

700ml 43% C サントリー 日本

繊細で上品なテイストの、日本を代表するシングルモルトの12年もの。ホワイトオーク熟成由来の甘いバニラ香と熟したフルーツ香が特長。奥行きのある甘みと厚みのある味わいを楽しみたい。

ジャパニーズウイスキー／ブレンデッドモルト

66

イチローズモルト
ダブルディスティラリーズ

Ichiro's Malt Double Distilleries

700ml 46% C ベンチャーウイスキー 日本

羽生蒸溜所と秩父蒸溜所の原酒のみをブレンドしており、「リーフラベルシリーズ」と呼ばれる3種の中でも唯一の“ジャパニーズモルト”。羽生原酒の重みのある甘さと、秩父原酒の桃やハチミツのようなフレーバーの余韻が続く。

ジャパニーズウイスキー／ブレンデッドモルト

67

マルスウイスキー モルトデュオ
駒ヶ岳 × 秩父 2021

Mars Whisky Malt Duo Komagatake × Chichibu 2021

700ml 54% D 本坊酒造 日本

2015年、マルス信州蒸溜所と秩父蒸溜所が互いのニューポット原酒を交換し、それぞれの地で約6年熟成を行った。こちらはマルス信州蒸溜所で熟成させた「駒ヶ岳」と「秩父」をブレンドしたボトル。

ジャパニーズウイスキー／ブレンデッドモルト

68

山桜 ブレンデッドモルトジャパニーズ
ウイスキー シエリーウッドリザーブ 安積

Yamazakura Asaka Blended Malt Japanese Whisky Sherry Wood Reserve

700ml 50% E 笹の川酒造 日本

公式の製品解説には「弊社貯蔵熟成の国産原酒と安積蒸溜所の原酒を厳選」とあり、過去の逸話や関係性から考えるとあの蒸溜所の原酒だろうか…と想像が膨らむ。ブレンド後、更にシェリー樽で約18ヶ月熟している。

ジャパニーズウイスキー／ブレンデッド

69

響 ブレンダーズ チョイス

Hibiki Blender's Choice

700ml 43% D サントリー 日本

多種多様な樽の原酒をブレンドすることで、まろやかな味わいと華やかで柔らかい香りのハーモニーを生み出した。ブレンダーズチョイスは、ワイン樽で後熟した原酒を加えている点が特徴で、樽由来の甘さがプラスされている。

ジャパニーズウイスキー／ブレンデッド

70

響 ジャパニーズ ハーモニー

Hibiki Japanese Harmony

700ml 43% B サントリー 日本

日本の四季の中で熟成し、日本人の繊細な感性、日本の匠の技で磨き上げられた銘酒。熟成年数にこだわらず、長年培われたブレンド技術で、華やかな香りとまろやかでスイートな味わいを実現している。

ジャパニーズニューメイクスピリット

71

日の丸ウヰスキー ブレンデッド
ニューボーン 2022

Hinomaru Whisky Blended New Born 2022

700ml 48% B 木内酒造 日本

2016年から蒸留を開始した額田蒸溜所の原酒と、2020年に蒸留を開始した八郷蒸溜所の2つの原酒のみをブレンドしたニューボーン。モルトウヰスキーの他、茨城県産の小麦を用いたグレーンウヰスキーを一部ブレンドしている。



66



67



68



69



70



71



72



73



74



75



76



77

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

**カバラン アーティストシリーズ
ポール・チャン フレンチワインカスク**

Kavalan Artist Series Paul Chiang French Wine Cask

200ml 62.6% D Kavalan Distillery 台湾

カバランが2020年にスタートした「カバラン・アーティストシリーズ」。これはその第1弾で、台湾生まれのアーティスト、ポール・チャン（江賢二）とコラボしたもの。赤ワイン樽熟成で豊かなアロマがある。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

**カバラン アーティストシリーズ
ポール・チャン ピーテッドモルト**

Kavalan Artist Series Paul Chiang Peated Malt

200ml 54% D Kavalan Distillery 台湾

同じくカバラン・アーティストシリーズ、ポール・チャンとのコラボの中の1本。カバランの特徴的なトロピカルフルーツのような香りにピートが加わり、素朴な深みと複雑さをもたらしている。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

**カバラン アーティストシリーズ
ポール・チャン パンチョン**

Kavalan Artist Series Paul Chiang Puncheon

200ml 57.1% D Kavalan Distillery 台湾

同じくカバラン・アーティストシリーズ、ポール・チャンとのコラボの中の1本。パンチョンカスクで熟成されたもので、バニラ、白桃、メープルシロップの香りに甘いタフィー、トロピカルフルーツとナッツのような味わい。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

**カバラン アーティストシリーズ
ポール・チャン ヴァージンオーク**

Kavalan Artist Series Paul Chiang Virgin Oak

200ml 57.8% D Kavalan Distillery 台湾

こちらもカバラン・アーティストシリーズ、ポール・チャンとのコラボの中の1本で、バージンオークバレルで熟成したもの。色鮮やかなラベルは、メンデルスゾーンのピアノ曲「On Wings of Song」から名前をとっている。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン クラシック

Kavalan Classic

700ml 40% D Kavalan Distillery 台湾

生き生きとした琥珀色。爽やかなコショウランの香りと魅惑的なフルーツの香りが豊かに香る。ほのかにハチミツ、マンゴー、洋ナシ、バニラ、ココナッツの味わいを感じつつ、オーク樽熟成による複雑な香辛料の風味も伴う。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

**カバラン コンサートマスター
ポートカスクフィニッシュ**

Kavalan Concertmaster Port Cask Finish

700ml 40% C Kavalan Distillery 台湾

ポート樽フィニッシュ由来の風味が、幾層にも広がる豊かな香りと風味のハーモニーを奏でている。新鮮なイチゴ類やハチミツの香りに加え、マシュマロの風味が広がる。コクと甘みの調和のとれた口当たり。

72

73

74

75

76

77

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

78

カバラン コンサートマスター

シェリーカスクフィニッシュ

Kavalan Concertmaster Sherry Cask Finish

700ml 40% C Kavalan Distillery 台湾

3年連続で金賞受賞。コンサートマスター シリーズの第2弾で、アメリカンオークのリフィル樽で熟成後、同シェリーシーズニング樽で後熟した1本。バニラとタフィーの柔らかな芳香に、クリミやナッツの複雑な風味。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

79

カバラン ディスティラリーリザーブ

ピーテッドウイスキー

Kavalan Distillery Reserve Peated Whisky

300ml 54% C Kavalan Distillery 台湾

カバラン初のピーティなウイスキーで、スモーキーなウイスキーを詰めた樽を再利用している。蜜蝋とココナッツ、甘みの強い南国の果物の香りと、クリーミーな味わいが広がり、ほのかにスモーク風味。蒸留所限定ボトル。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

80

カバラン ディスティラリーリザーブ
ラムカスク

Kavalan Distillery Reserve Rum Cask

300ml 55.6% C Kavalan Distillery 台湾

ラテンアメリカにルーツを持つラム酒樽で、カバランの原酒を熟成させた1本。焼きたてのカステラにバニラクリームを塗りアーモンドをトッピングしたような風味と、なめらかな口当たり、すっきりした甘さが特徴。蒸留所限定。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

81

カバラン ポーディアム

Kavalan Podium

700ml 46% D Kavalan Distillery 台湾

アメリカンオークの新樽と蒸留所が所有するオーク樽で熟成。光沢ある深い黄金色。優雅で爽やかな花の香りと、きめ細かい蜜の甘みが感じられる。ビロードのような滑らかできめ細かい味わいが広がり、余韻も長く続く。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

82

カバラン ソリスト

アモンティリヤードシェリー

Kavalan Solist Amontillado Sherry

750ml 55.6% G Kavalan Distillery 台湾

豊かな赤褐色。深みのあるフルーティな香りに、ヘーゼルナッツとアーモンドの濃厚な香りが融合、タフィーとオークの香りが加わる。キャラメルを思わせる独特の口当たりで、ナッツと胡椒が織りなす優しい余韻が続く。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

83

カバラン ソリスト バーボン

Kavalan Solist Ex-Bourbon

700ml 57.1% D Kavalan Distillery 台湾

香りの強いバーボン樽を使用することで、熟成後はまろやかで滑らかな口当たりに。芳醇な木の香りや爽やかなバニラ、カバラン特有のトロピカルフルーツの香りなどが、豊かでバランスの取れた風味を奏でる。



78

79

80



81

82

83



84

85

86



87

88

89

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト フィノシェリー

Kavalan Solist Fino Sherry

700ml 57.1% F Kavalan Distillery 台湾

濃厚なシェリーの甘みとカバラン特有のトロピカルフルーツの風味が融合した1本。深い琥珀色でタフィーとファッジの風味が特徴的。チョコレートとフルーツの香りに続く、天然の甘みと微かにスモーキーな余韻。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト マディラ

Kavalan Solist Madeira

700ml 56.3% F Kavalan Distillery 台湾

マディラ樽熟成によりトロピカルに仕上げた一品。深いマーマレード色で、スパイス、タフィー、アーモンド、バニラのアロマ。濃厚なメロンとアプリコットの風味に、白胡椒とシナモンがアクセントを添える。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト

マンサニージャシェリー

Kavalan Solist Manzanilla Sherry

750ml 58.6% G Kavalan Distillery 台湾

マンサニージャはフィノシェリーの一種で、シェリーの中で甘さが一番控えめなもの。スペインの港町が産地で、ほのかに塩気とミネラルの風味がある。そこにカバランの特徴であるフルーティさが融合した1本。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト オロロソシェリー

Kavalan Solist Oloroso Sherry

700ml 59.4% E Kavalan Distillery 台湾

ドライフルーツやナッツ、香辛料など、オロロソシェリー樽が持つ心地よい全ての要素が凝縮され、幾層にも広がる。アーモンドとバニラ、上品なコーヒーも芳しく香り、味わいにコクと厚みがある。ノンチルフィルタード。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト PX シェリー

Kavalan Solist PX Sherry

750ml 57.1% G Kavalan Distillery 台湾

PXシェリー樽は、「シェリー酒の王様」とも呼ばれ、濃厚なコクのある甘みがある。そこにカバラン原酒独特のフルーティでフローラルな香りが加わり、瑞々しいぶどうの甘みが広がる味わい。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト ヴィニョ バリック

Kavalan Solist Vinho Barrique

700ml 55.6% E Kavalan Distillery 台湾

厳選された世界最高級のワイン樽に、独自のSTR熱処理技術を施し、樽内部の繊細な香味成分を生み出している。熟成後は芳醇かつまろやか、そして香り豊かな味わいに。2020年ベスト・オブ・ザ・ベスト受賞。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン トリプル シェリー カスク

Kavalan Triple Sherry Cask

700ml 40% D Kavalan Distillery 台湾

オロロソ・ペドロヒメネス・モスカテルの3つの異なるシェリー樽で、それぞれ熟成されたウイスキーのみを使用。ベルベットのような質感をもとい、カバラン特有の甘さを多層的に織りなしている。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

オマー ピーテッドタイプ

Omar Peated Type

700ml 46% C Taiwan Tobacco & Liquor Corporation 台湾

台湾の南投蒸留所のシングルモルトウイスキー。スコッチの伝統的な製法を踏襲して造られ、オーク樽で4年以上熟成している。度数は46%で、ノンチル。他にバーボンタイプ、シェリータイプもある。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト マディラカスク

河内屋100周年記念ボトル

Kavalan Solist Madeira for Kawachiya 100th Anniversary

700ml 57.8% F 河内屋酒販 台湾

大正12年に創業した河内屋が創業100周年を記念し、イノベーティブなボトルを紹介したいと企画されたもの。日本でもいち早くカバラン蒸留所に注目し販売してきた関係もあり、カバランのマディラカスクをセレクト。

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ソリスト ヴィニョ バリック

やまいちオリジナルボトル

Kavalan Solist Vinho Barrique for Yamaichi

700ml 55.6% E ドラジェ 台湾

30種類以上のサンプルを5人の専門スタッフで試飲し満場一致で決定したシングルカスク。重厚な熟れたフルーツとブラックショコレー、カカオのビター感。トロピカル香が際立ち、華やかで余韻も長い。

イングリッシュウイスキー／シングルモルト

コッツウォルズ

Cotswolds Single Malt Whisky

700ml 46% B スコッチモルト販売 イングランド

2014年に創業したコッツウォルズ蒸留所。100%地元産大麦を、現存する英国最古の製麦所でフロアモルティングして仕込む。熟成にはSTR処理を施した赤ワイン樽とファーストフィルのバーボン樽を使っている。

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

イスフィヨルド 北極ウイスキー ピート

Isfjord Premium Arctic Whisky No.2 Peated

500ml 42% D LOERKE international デンマーク

デンマークで造られるシングルモルト。氷山から溶け出したビュアでクリーンな水で加水することで、独自のなめらかさを実現。ピートタイプはアメリカンオークとバーボン樽で8年以上熟成させた原酒をブレンド。

90



91



92



90

91

92

93



95



93

94

95



96



97



98

CATEGORY WINNER
European Single Malt
TOKYO WHISKY & SPIRITS COMPETITION 2022



99



100



101

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

96

ザンクトキリアン
シグネチャーエディション エイト
St. Kilian Signature Edition Eight

500ml 53.8% D LOERKE international ドイツ

ドイツのザンクトキリアン蒸留所のシングルモルト。このシリーズは1から順番に番号が振られ、それぞれ味わいが異なる。エイトは255種の樽からセレクトした原酒を組み合わせた甘くスモーキーな味わい。本数限定販売。

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

97

ザンクトキリアン
シグネチャーエディション ナイン
St. Kilian Signature Edition Nine

500ml 55.3% D LOERKE international ドイツ

ザンクトキリアン蒸留所のシグネチャーエディションシリーズの1本。ナインはフルーティでクリーミー、スペイシーな暖かさと甘くてコクのあるフレーバーが調和している。本数限定販売。

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

98

テーレンペリ クロ
Teerenpeli Kulo

500ml 50.7% Dスマイル フィンランド

2002年にフィンランドに誕生したテーレンペリ。現在は同国最大のウイスキー蒸留所となっている。クロは地元産大麦を100%使用し、オロロソとPXシェリー樽で7年以上熟成。高めの度数に調整した力強くりッ奇な香味。

ヨーロピアンウイスキー／ブレンデッドモルト

99

ベルボア ルージュ
Bellevoye Rouge

700ml 43% C LES BIENHEUREUX フランス

麦芽100%で造るフレンチウイスキー。フランスの3つの蒸留所で造られた5年から10年熟成のモルト原酒をブレンド後、シャラント県にあるセラーに移し、サンテミリオンのワイン樽に詰めて約12ヵ月後熟している。

ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト

100

963 ボンズ

963 Bonds

700ml 46% C 福島県南酒販 日本

長熟モルトを中心を使ったブレンデッドモルト。「ボンズ」は原酒同士をつなぎ合わせるという意味で、複数の原酒がもたらす甘いシロップやフルーツの芳醇な香りと、エレガントでデリケートな味わい。

ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト

101

963 セレクトリザーブ
ファーストエディション

963 Select Reserve 1st Edition

700ml 46% D 福島県南酒販 日本

セレクトリザーブは長期熟成シリーズの1本で、ファーストエディションはフレンチオークの赤ワイン樽熟成原酒をメインに、バーボン樽原酒をブレンド。フィニッシュまで続く甘い香りとタンニンの渋みが心地良い。



ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト

アマハガン エディションNo.1

Amahagan Edition No.1

700ml 47% B 長浜浪漫ビール 日本

アマハガンは2016年に創業した長濱蒸溜所が手がけるブレンデッドモルトで、海外産モルト原酒をベースに、自社蒸留の原酒をブレンド。丸みのある麦芽の香りと、オレンジチョコレートのようなフルーティさが絡み合う。

ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト

アマハガン エディション 山桜

ヤマザクラ ウッド フィニッシュ

Amahagan Edition Yamazakura Wood Finish

700ml 47% B 長浜浪漫ビール 日本

「エディションNo.1」をベースに、日本原産の山桜の樽で後熟させた1本。長濱モルトのモルティな甘みに、山桜由来の甘く優しい香り立ち。桜餅や梅を連想させる和のフレーバーと、余韻には紅茶のような心地よい渋み。

ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド

レイクス ザ・ワン

シェリー カスクフィニッシュ

Lakes The One Sherry Cask Finished

700ml 46.6% C 雄山 イングランド

2014年に英国の湖水地方に誕生したレイクス蒸留所のブレンデッドウイスキー。同蒸留所のモルト原酒に、スペイサイドやアイラのモルトと、グレーン原酒を混和。PXシェリー樽の後熟による凝縮されたアロマが特徴。

コニャック

バッッシュ ガブリエルセン

シングルカスク コニャック ボルドリー No.94

Bache Gabrielsen Single Cask Borderies No.94

700ml 46% E NOZOMI フランス

1906年創業の老舗ネゴシアンだが、アメリカンオーク樽での熟成など、革新的な造りでも知られる。これはボルドリー地区のブドウを100%使用した希少なシングルカスクで、特有のフローラルさを堪能できる1本。

コニャック

ジャン フィユー

クリストフ フィユー・セレクション CF25

Jean Fillioux Christophe Fillioux Selection CF25

500ml 44% D NOZOMI フランス

5世代にわたりコニャック造りを行うプロブリエテール。これは現当主とともに樽の選定からブレンドまでこだわり抜いたNOZOMIのオリジナルボトルで、熟成は25年以上。しっかりしたボディとキレのある味わいを楽しめる。

コニャック

ジャン フィユー

クリストフ フィユー・セレクション CF35

Jean Fillioux Christophe Fillioux Selection CF35

500ml 42% D NOZOMI フランス

同じく現当主クリストフ・フィユー氏の名を冠したオリジナルボトル。古樽で35年以上熟成することで、ブドウの香りと味わいを最大限引き出した。しっかりとしたアタックと鼻腔に漂う美しい余韻を感じられる1本。



102

103

104



105

106

107



108



109



110



111



112



113

コニャック

レミーマルタン テルセ

Rémy Martin Tercet

700ml 42% D レミー コアントロージャパン フランス

2007年からレミーマルタンのセラマスターを務めるロワゾー氏が、フルーティさが際立つ原酒を選び分け、マスターディスティラー、ワインマスターとともに創り上げた新定番。エキゾチックなフルーツを感じる1本。

108

ブランデー

エーファクトリー

アオモリシードル アップルブランデー

A-Factory Aomori Cidre Apple Brandy

200ml 52% B JR東日本青森商業開発 日本

青森駅からほど近い複合施設にある「シードル工房」が、青森県産のふじと豊富な酸味が特徴のジョナゴールドを原料に自社シードルを造り、それをシャラント式蒸留器で蒸留。りんごを凝縮したような濃厚な香味。

109

ブランデー

クアトロ・ガヨス

Cuatro Gallos Pisco Puro Italia

700ml 40% B 日本ピスコ協会 ペルー

クアトロ・ガヨスとは「4羽の雄鶏」の意味で、2002年に4人兄弟がブランドを創設。ピスコ名産地のイカ渓谷でブドウ栽培を行っており、これはイタリアという単一品種を使うことで、柑橘系の香りが際立つ味わいに。

110

ブランデー

いいづなアップルブランデー

2021 ブランシュ ふじ&高坂りんご

Izuna Apple Brandy 2021 Blanche Fuji & Kousakarinngo

245ml 40% A サンクゼール 日本

長野県北部の飯綱町でワイナリーを営むサンクゼールが、地元で収穫されたふじりんごと幻の在来種「高坂りんご」を原料に造るアップルブランデー。高坂りんご特有のビターなニュアンスと、優しい甘みが特徴。

111

ブランデー

モストヴェルデ トゥレス セパス

Tabernero Mosto Verde Tres Cepas

500ml 44% B G&C CORPORATION ペルー

ペルーの首都リマから南に200kmほど行ったイカ地方チンチャで1897年に創業。3つのブドウ品種のブレンドで、モストヴェルデはブドウ果汁を発酵途中で蒸留し、糖分を残すことで、まろやかな甘みが感じられる。

112

ブランデー

ユーシャン クラフトマン

ブランデー オレンジ

Yushan Craftsman Orange Brandy

700ml 40% - Taiwan Tobacco & Liquor Corporation 台湾

南投蒸留所のオーナーであるTTLは、1980年代からブランデー造りを行ってきた。これはオーク樽で熟成させた自社のオレンジブランデーに、フランス産XOコニャックをブレンド。エレガントでフルーティな味わい。

113

ラム

アプルトン エステート 12年
レアカスク

Appleton Estate 12 YO Rare Cask

750ml 43% B CT SPIRITS JAPAN ジャマイカ

1749年からラムの製造を行う老舗メーカーで、ジャマイカ唯一の生産量を誇る。敷地内に湧き出る泉の超軟水と創業当時から使う自社酵母で仕込み、銅製ポットスチルとコラムスチルで蒸留。ストレートやロックがおすすめ。

ラム

ケーンアイランド
シングルエステート ニカラグア12年

Cane Island Single Estate Nicaragua 12 YO

700ml 43% B 都光 ニカラグア

ケーンアイランドは2016年にアムステルダムで誕生したボトラーズブランドで、世界中の良質なラムを買いつけている。蒸留所は非公開だが、フルーティでトロピカルな優しい香りと、甘さからビターに変化する味わい。

ラム

ディクタドール 12年

114

Dictador 12 YO

700ml 40% B ミリオン商事 コロンビア

1913年に創業し、現在も家族経営を続けるコロンビア最古の蒸留所の1つ。新鮮なサトウキビシロップを原料に、ポットスチルと連続式蒸留機で蒸留。独自のソレラシステムで熟成させたクリーミーな味わいが特徴。

ラム

ディプロマティコ マントゥアノ

115

Diplomatico Mantuano

700ml 40% B ウィスク・イー ベネズエラ

1959年創業のウニダス蒸留所で製造。コラムスチル、バッヂトル、ポットスチル、3種の蒸留器で原酒を造り分け、熟成後にブレンドする。最長8年熟成のマントゥアノはドライフルーツなどの凝縮した味わいが特徴。

ラム

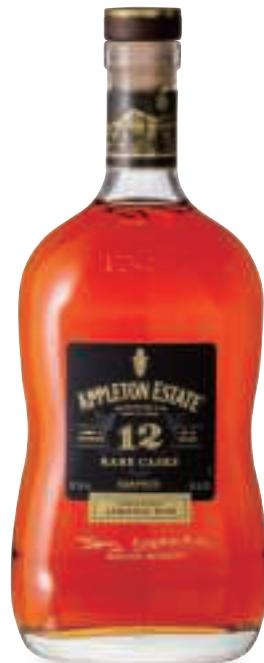
ディプロマティコ
レセルバ エクスクルーシバ

116

Diplomatico Reserva Exclusiva

700ml 40% B ウィスク・イー ベネズエラ

生産量の7割を占めるディプロマティコのフラッグシップボトル。糖蜜とサトウキビシロップを使い、自社開発の酵母で発酵。オレンジピール、メープルシロップ、リコリス、トフィーなどの芳醇で複雑な味わい。



114



115



116



117



118





119

120



121

122

123

ラム

フロール・デ・カーニャ 12年

Flor de Caña 12 YO

700ml 40% B アイディ商事 ニカラグア

ニカラグアの活火山の麓で5世代続くラム造りの名家。発酵時のCO₂の回収や、サトウキビの搾りかすをエネルギー源に蒸留するなど、サステナブルな生産にこだわる。12年はバニラや焼きりんごのような甘みが特徴。

119

ラム

マウントゲイ XO

トリプル・カスク・ブレンド

Mount Gay XO Triple Cask Blend

700ml 43% B レミー コアントロー ジャパン バルバドス

1703年創業、現存する世界最古のラム蒸留所。連續式蒸留機とポットスチルを併用し、アメリカンウイスキー、バーボン、コニャック、3種の樽で5~17年熟成。塩キャラメルや焼きイチジクを思わせる芳醇で複雑な香り。

120

ラム

パッサーブラム 15年

Pusser's Rum 15 YO

700ml 40% C ePower ガイアナ

リニューアルで以前より度数が高くなり、甘みとスペシャリティのバランスがさらに向上。チャーをかけたオーク樽熟成によるリッチでフルボディな味わいは、モルトファンにも好評。温かみのある余韻が長く続く1本。

121

ラム

パッサーブラム

ガンパウダープルーフ

Pusser's Rum Gunpowder Proof

700ml 54.5% B ePower ガイアナ

英国海軍御用達として、300年以上船員に支給されていたラム。その秘蔵のレシピを1979年に復活させたのがパッサーブラムで、木製ポットスチル由来のスムースな味わいが特徴。海軍伝統の度数で、力強くリッチな味わい。

122

ラム

ロンアブエロ 12

Ron Abuelo 12 YO

700ml 40% B リードオフジャパン パナマ

1908年創業。3世代にわたって家族経営を続けるパナマ最大の蒸留酒メーカーで、サトウキビ栽培から瓶詰めまで一貫生産。糖蜜とサトウキビロップの原酒をブレンドすることで、両方の特徴をバランス良く兼ね備える。

123

ラム

ロン カルタビオ XO

Ron Cartavio XO

750ml 40% C G&C CORPORATION ベル

太平洋に注ぐチカマ川河口に位置し、90年以上の歴史を誇る蒸留所。XOはフランス、アメリカ、スロベニアのオーク樽で18年熟成させた最上位レンジで、スパイスやナツツ、バニラ、チョコレートなどのアロマが広がる。

ラム

ロン サカパ 23

Ron Zacapa 23

750ml 40% B ディアジオ ジャパン グアテマラ

パイナップルから抽出した独自酵母を使い、バーボン、オロソ、PX樽による最高23年熟成の原酒をブレンド。レーズンやアプリコットの凝縮された味わい。ボトルには古代マヤから続く伝統織物「ベタテ」が巻かれている。

ラム

ロイヤル センテナリオ 12年

グラナレガド

Royal Centenario 12 YO Gran Legado

700ml 40% B 都光 コスタリカ

熟成にスコッチウイスキーの樽を使う、コスタリカ産の甘口ラム。標高1400mにある熟成庫で、穏やかに熟成が進む。12年はハイランドとローランドで使われたアメリカンホワイトオーク樽原酒を50%ずつブレンド。

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

アガバレス プレミアム アネホ

Agavales Premium Añejo

750ml 40% B リードオフジャパン メキシコ

プレミアムシリーズは7～8年栽培のアガベを、伝統的なマンボステラ（石造りの釜）で加熱搾汁。これはオーク樽で16ヵ月間熟成。フルーツやバニラの甘い香りと、アーモンドやシナモンなどの複雑な余韻を感じられる。

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

アガバレス プレミアム レポサド

Agavales Premium Reposado

750ml 40% B リードオフジャパン メキシコ

アガバレスとは「アガベが育つ場所」の意味。7～8年栽培のアガベをマンボステラで加工し、オーク樽で8ヵ月熟成。キャラメルやパイナップルケーキの香りと、クリーミーな余韻が長く続くフルボディの1本。

124



124

125

126

127



127

128



129



130

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

アラクラン エクストラアネホ

Alacran Extra Añejo

750ml 40% B De Agave メキシコ

2010年創業のブランドで、「アラクラン」とはスペイン語でサソリのこと。アメリカンオーク樽で40ヵ月熟成し、ドライフルーツを思わせる香りと、甘くなめらかな味わい。洗練されたボトルデザインで、NYなどでも人気。

129

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

カスカウイン ブランコ

Cascahuin Blanco

750ml 38% B フィデア メキシコ

昔ながらの製法で、テキーラ本来の風味を追求。ブランコはアガベの自然な甘みと瑞々しいシトラス、青々しい苦みが特徴。アガベの風味が豊かなので、マルガリータなどのカクテルベースに使うと、ひと味違った味わいに。

130

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

コラレホ 99000 オラス アネホ

Corralejo 99,000 Horas Añejo

750ml 40% C De Agave メキシコ

商品名は、アガベの栽培から瓶詰めに至るまで99,000時間（約11年）を要したという意味。連続式とシャラント式、2種の蒸留器を使用し、アメリカンオーク樽で18ヵ月熟成。なめらかで芳醇なフルボディのテキーラ。

131

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

ドン・フリオ ブランコ

Don Julio Blanco

750ml 38% B ディアジオ ジャパン メキシコ

自社農園で7～10年栽培した大型のブルーアガベを使用。皮を深く剥き、芯を取り除く独自の製法により、苦味の少ない味わいに。ブランコはフレッシュなシトラス香と、長期栽培アガベ特有のクリーミーさを楽しめる。



131



132

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

133 ドン・フリオ レポサド

Don Julio Reposado

750ml 38% B ディアジオ ジャパン メキシコ

1990年代に登場し、「プレミアムテキーラの代名詞」とまで言われた1本。バーボン樽で約8ヵ月熟成させ、ドライフルーツやナッツのなめらかな口当たりと、ブルーアガベの香りが感じられるさっぱりとした味わい。

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

134 グラン・コラレホ アネホ

Gran Corralejo Añejo

1000ml 40% C De Agave メキシコ

250年以上の歴史を持つグアナファト州の老舗メーカー。独自酵母で発酵させ、1回目の蒸留を連続式、2回目をコニャック用のシャラント式銅製スチルで行う。フレンチリムーザンオークの樽で2年以上熟成。

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

135 グランオレンダイン アネホ

Gran Orendain Añejo

750ml 40% B リードオフジャパン メキシコ

自社所有畑の中でもとりわけ良質な「テベコステの丘」で採れたアガベを100%使用。バーボン樽で、規定の2.5倍にあたる30ヵ月間熟成させる。豊かなボディの中にチョコレートやコーヒーの香りが広がる。

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

136 グランオレンダイン レポサド

Gran Orendain Reposado

750ml 40% B リードオフジャパン メキシコ

1926年創業のオレンダインは、クエルボ家、サウザ家と並ぶテキーラ御三家の1つ。3回蒸留し、アメリカンオーク樽で11ヵ月熟成。スムーズな口当たりとボディのバランスが秀逸で、ストレートやロックがおすすめ。



133

134



135

136



137



138



139

CATEGORY
WINNER
Agave Spirits
Other
TOKYO WHISKY & SPIRITS
COMPETITION
2022



140

141

142

アガベスピリット／メスカル

ワハカ ボタニコ

Wahaka Botaniko

137

750ml 45% D De Agave メキシコ

エスパデインと同じ製法で、これは2回目の蒸留時にジュニーパーベリー、カルダモン、レモン、ラベンダーなど、7種のオアハカ産ボタニカルを加えている。スマーキーにハーバルな香りが融合した、爽やかな味わい。

アガベスピリット／メスカル

ワハカ エスパデイン

Wahaka Espadin

138

750ml 40% B De Agave メキシコ

オアハカ州で代々メスカル造りを行ってきたモラレス家の5代目が、昔ながらの道具と製法にこだわって手造り。エスパデイン種のアガベを地中に掘った釜でじっくり加熱。甘みとスマーキーさが絶妙に調和する。

アガベスピリット／その他アガベスピリット

アカラ アガベ・デ・ロス・アンデス
レボサード

Aqara Agave de Los Andes Reposado

139

750ml 40% D Seghohr Corporation E.I.R.L. ペルー

アンデス山脈の麓、標高2256mにある蒸留所で、周辺で採れる野生のアガベを原料に使う。テキーラやメスカルと異なり、小さくカットしたアガベをスチーム加熱する。レボサドはアメリカンオーク樽で4ヵ月熟成。

アガベスピリット／その他アガベスピリット

アカラ アガベ・デ・ロス・アンデス
ソルティレヒオ

Aqara Agave de Los Andes Sortilegio

140

750ml 38% D Seghohr Corporation E.I.R.L. ペルー

ソルティレヒオとはスペイン語で「魔法」を意味し、レボサドと自家製のアガベシロップをブレンドしている。ドイツ・カール社製の銅製スチル2基で蒸留することでオード・ド・ヴィーのようなフルーティな風味を生む。

ジャバニーズジン

9148 #0101

9148 #0101

141

700ml 45% B 北海道自由ウヰスキー 日本

9148シリーズのスタンダード。ジュニーパーベリーを強めにした爽やかな辛口ながら、うまい要素に日高昆布、干し椎茸、切干大根など北海道産のボタニカルを使い、ジンギスカンや和食に合うよう設計されている。

ジャバニーズジン

秋田杉ジン

Akitasugi Gin

142

500ml 46% A 秋田県醸酵工業 日本

秋田杉の香りをジンに活かそうと、産学官連携で開発されたクラフトジン。秋田杉の葉のほか、ジュニーパーベリーなど伝統的なジンのボタニカル6種類を、香り成分の化学的分析から最良の量で組み合わせて製造している。

ジャバニーズジン

AWA GIN Classic 143

Awa Gin Classic

700ml 45% B 日新酒類 日本

酒造好適米の代表格・山田錦の等級米を原料とするスピリットがベース。「Classic」では、ボタニカルをジュニパーべリー（マケドニア産）のみ使用。シンプルだが個性豊かに仕上げている。

ジャバニーズジン

AWA GIN CLEAR BOTTLE 144

Awa Gin Clear Bottle

700ml 45% B 日新酒類 日本

ベースは「AWA GIN Classic」と同様、山田錦を原料とするスピリット。ボタニカルは阿波の特産品であるすだちと木頭ゆずのピール、乳酸発酵で注目される阿波晩茶などを使い、香味のある複雑な味わいに仕上げている。

ジャバニーズジン

クラフトジン 岡山 145

Craft Gin Okayama

700ml 50% C 宮下酒造 日本

自社製の米焼酎をベースに、岡山県産の白桃、ビオーネの皮、麦芽、パクチーなど10種類のボタニカルを使い、蒸留。その後、焼酎を貯蔵した櫻樽で熟成させたユニークなクラフトジン。爽やかな香りと奥深い味わい。

ジャバニーズジン

ファーストエッセンス 146

WET MMXXI GIN

First Essence Wet MMXXI Gin

500ml 48% B アルケミエ 日本

東京オリンピックを記念に、辰巳蒸留所が初めて製造したロンドンドライジン。ボタニカルはジュニパーべリー、コリアンダーシード、カルダモン、アンゼリカなど。「当社比1.333倍」という辛口の味わい。

ジャバニーズジン

火の帆 KIBOU 147

Honoho Kibou

500ml 45% B 積丹スピリット 日本

アイヌの人々が「森の女神」と称したアカエゾマツの深いオレンジの香りが基調。積丹産のボタニカル（エゾミカン、ホップ、キタコブシ、エゾヤマモモ、オオバクロモジなど）を単品ごとに減圧蒸留し、ブレンドしている。

ジャバニーズジン

石川酒造場 ネイビーストレングス 148

クラフトジン 龜フィニッシュ

Ishikawa Shuzojo Navy Strength Craft Gin Kame Finish

500ml 57% D 石川酒造場 日本

醸込みの自社の泡盛を、再度蒸留したクリアなスピリットがベース。ボタニカルには沖縄県産タンカン、カーブチーなどの柑橘と、ピーパー、カラキなどのハーブを使用。フルーティでスパイシーな厚みのある味わい。



143

144

145



146

147

148



149



150



151



152



153



154

ジャバニーズジン

ジンジンジン

Jin Jin Gin

149

700ml 47% B 高田酒造場 日本

ナデシコの花酵母を使った自社の球磨焼酎（米焼酎）「あさぎりの花」がベース。直接農家から仕入れた無農薬・減農薬の晩白柚、不知火柑、天草のローズゼラニウムなど熊本産ボタニカルを焼酎用スチルで蒸留している。

ジャバニーズジン

櫻

Keyaki

150

700ml 42% B MCG 日本

東北初のクラフトジン蒸留所、MCG (Miyagi Craft Gin)。ボタニカルは秋保産メルローの果皮、北限茶葉の桃生茶など宮城の素材。素材ごとに単独で蒸留を行うなど、素材の香りを最大限に引き出した。

ジャバニーズジン

KOMASA GIN 桜島小みかん

Komasa Gin Sakurajima Komikan

151

500ml 45% B 小正醸造 日本

メインのボタニカルである鹿児島県の冬の風物詩「桜島小みかん」を最大限に引き出すべく、ジュニバーベリーのほか、素材の数を極力抑えている。ベースは米焼酎。優しい柑橘の香りが口の中に押し寄せる。

ジャバニーズジン

くまもとジンジンジン

Kumamoto Jin Jin Gin

152

700ml 47% B 高田酒造場 日本

球磨焼酎「あさぎりの花」がベースで、ボタニカルに晩白柚（ばんぺいゆ）、不知火柑など熊本県産柑橘の果皮、しょうが、黄桃などを使用している。キレがよく、華やかな香り。ストレート、ロックで飲みたい。

ジャバニーズジン

黒澤 白樺ジン

Kurosawa Shirakaba Gin

153

500ml 40% B 黒澤酒造 日本

信州北八ヶ岳八千穂高原の白樺をふんだんに使用。ベースは米由来のスピリットで、ボタニカルは白樺の枝葉、葉山椒、梅、桑の実など信州産のもの。度数調整に白樺樹液を使用し、白樺の森の香りが広がる。

ジャバニーズジン

LAZY MASTER

Heavenly Rose

Lazy Master Heavenly Rose

154

500ml 42% B FLAVOUR 日本

ボタニカルのキーとした3品種の薔薇の花弁（ドフトボルケ、ラフランスローズ、エンジェルフェイス）は、いずれも伊豆半島の河津町産。華やかで奥深い香りにシナモンとジンジャーがアクセントを与えている。

ジャバニーズジン

NAKATSUGIN
グレープフルーツルビー

Nakatsu Gin Grapefruit Ruby

500ml 50% B サラダコスモ 日本

ピスコがベース。ジュニパー・ベリー、チコリルートのほか、愛知県美浜町産のグレープフルーツ（ルビー種）をボタニカルに使用。レモンのような強さは少なく、爽やかな香り、優しい甘みとまろやかさが広がる仕上がり。

ジャバニーズジン

NAKATSUGIN
ピンクレモネード

Nakatsu Gin Pink Lemonade

500ml 50% B サラダコスモ 日本

ベーススピリットはピスコ。ボタニカルには北マケドニア産ジュニパー・ベリー、長野県産チコリルート、稀少なピンクレモネード（南信州・喬木村産）を使い、レモンの香りとグレープフルーツに近い味わいが楽しめる。

ジャバニーズジン

南部美人 クラフトジン

Nanbu Bijin Crafted Gin

700ml 40% B 南部美人 日本

岩手・二戸の日本酒蔵元が「119年目のベンチャー事業」として造るクラフトジン。ボタニカルに二戸の名産「淨法寺漆」（ユネスコ無形文化遺産、日本遺産に登録）を使用。香ばしさとスモーキーな余韻が楽しめる。

ジャバニーズジン

オモヤ ジン

Omoya Gin

500ml 47% B 重家酒造 日本

自社の麦焼酎をベースに、ジュニパー・ベリーと壱岐産のゆずを漬け込み蒸留。2つのボタニカルの香りが特徴的に展開する配合は、大学の研究室と70種類以上の試作を重ねた中からベストを選び抜いたという。

ジャバニーズジン

サクラオ ジン ハマゴウ

Sakurao Gin Hamagou

700ml 47% A サクラオブルワリー・アンド・ディスティラリー 日本

宮島の浜辺に自生するハマゴウなど広島県産6種類、海外産6種類のボタニカルを使用。スティーピング製法、ヴェイパー製法により、各素材の香味を最大限に抽出している。清涼感ある華やかな香りが広がる。

ジャバニーズジン

クラフトジン瀬戸内 檸檬

Setouchi Lemon

700ml 47% A 三宅本店 日本

「レモンの美味しさがしっかり感じられる味わい」がコンセプト。使用したボタニカルは、レモン、ジュニパー・ベリー、緑茶というシンプルさ。柑橘の油分も豊富に含み、果実感が存分に感じられる仕上がり。

155



155

156

157

158



159

158

159

160



161



162



163



164



165



166

ジャパニーズジン

鍛高譚ジン

Tan Taka Tan Gin

161

700ml 37% B 合同酒精 日本

しそ焼酎「鍛高譚」シリーズ初のクラフトジン。「鍛高譚」のために生産されている北海道白糠町産の赤紫蘇を中心に、5種類のボタニカルを使い、和食との相性を追求している。やわらかな香りと甘みが繊細に広がる。

ジャパニーズジン

トキヨーハチオウジン**CLASSIC**

Tokyo Hachio Gin Classic

162

500ml 45% B 大信 日本

ロンドンドライジンの伝統を踏襲したうえで、東京のジンを追求するトキヨーハチオウジン。欧州から輸入したニュートラルコーンスピリットは遺伝子組み換えでないグルテンフリーを使うなど、素材を厳選している。

ジャパニーズジン

東京クラフトリキュール トムジン**ジェニパー・ボム**

Tom Gin #LN Juniper Bomb!

163

700ml 47% C 東京クラフトリキュール 日本

東京産・国産のボタニカルを主軸に使う東京クラフトリキュールが、番外品として造ったクラフトジン。日本産のジュニパーベリーは栽培、入手ともに困難なため、マケドニア産を使用。現状で最強クラスの香りを実現した。

ジャパニーズジン

虎ノ門蒸留所 季節のジン**ホーリーバジル**

Toranomon Distillery Seasonal Gin Holy Basil

164

500ml 46% B 虎ノ門蒸留所 日本

ベーススピリットは新島酒蒸留所の麦焼酎「嶋自慢羽伏浦」。ボタニカルに数種類のホーリーバジル（静岡産）のほか、隠し味程度に三ヶ日みかんの皮などを使っている。フレッシュで華やかな甘い香りと、余韻が印象的。

ジャパニーズジン

和美人

Wa Bi Gin

165

700ml 47% B 本坊酒造 日本

2021年にリニューアルした和美人。ニュートラルスピリットをベースに、ボタニカルはジュニパーベリー、コリアンダーシード、鹿児島産の素材（柚子、辺塚橙、けせん、月桃など）9種類を使用。爽快な味わい。

ジャパニーズジン

和美人 ウイスキーカスク**フィニッシュ 2021**

Wa Bi Gin Whisky Cask Finish 2021

166

495ml 58% B 本坊酒造 日本

マルス津貫蒸溜所の竣工5周年を記念した特別な「和美人」。ジュニパーベリーと、鹿児島各地で収穫された9種のボタニカルを使い、自社ウイスキーの空き樽で追加熟成している。

ジャバニーズジン

ヤソジン 100

Yaso Gin 100

700ml 47% B 越後薬草 日本

上越地方の天然ヨモギを主原料に、80種類の野草からなる「YASO SPIRITS」がベース。ハーブ×フラワーをコンセプトに、ラベンダー、カモミール、ジャスミン、ローズなどをボタニカルに使用。華やかな香り。

ジャバニーズジン

ヤソジン 150

Yaso Gin 150

700ml 41% B 越後薬草 日本

「150」という数字は80種類の原料からなるベーススピリッツ「YASO SPIRITS」と、再蒸留時のボタニカル70種の合計を表している。フィルタリングの工程を増やし、透明感のある味わいを目指したという。

ジャバニーズジン

ヨハク

Yohaku

500ml 45.3% C 芙蓉酒造 日本

「長野の風景を閉じ込める」をテーマに、創業明治20年の芙蓉酒造が製造。ベースは粕取り焼酎、穀類・果実スピリッツの3つをブレンド。長野県産の11種類のボタニカルを使用し、複雑な香りと味わいを設計した。

ジャバニーズジン

油津吟

Yuzugin

750ml 47% B 京屋酒造 日本

ベースは自社の芋焼酎「甕霖」「空と風と大地と」。柚子、山椒、生姜、きゅうり、ヘベスなど9種類のボタニカルを使い、並行複発酵と低温で蒸留して芳醇な香りに仕上げている。TWSC 3年連続金賞受賞。

イングリッシュジン

サイレントプールジン

Silent Pool Gin

700ml 43% B ウィスク・イー イングランド

小麦由来のベーススピリッツを使用したロンドンドライジン。24種類のボタニカルを素材に合わせ、3種の方法でエッセンスを抽出。ラベンダー、カモミールなどが多層的に広がる華やかな香りとコクのある味わいが特徴。

イングリッシュジン

シップスミス V.J.O.P.

Sipsmith V.J.O.P.

700ml 57.7% B サントリー イングランド

ロンドンで約200年ぶりに誕生したジン蒸留所。蒸留後にスピリッツを加えないワンショット製法にこだわる。VJOPは通常の約3倍のジュニパーべリーを使い、3通りの方法でジュニパーの風味を最大限引き出している。

167

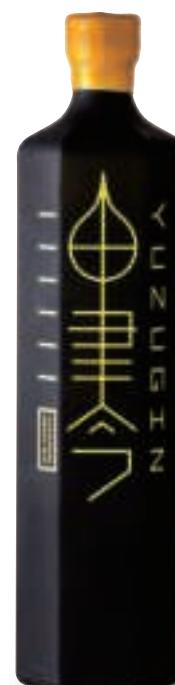


167

168

169

170



171

170

171

172





173



174



175



176



177



178

スコティッシュジン

アイル・オブ・ハリスジン

Isle of Harris Gin

700ml 45% C スコッチモルト販売 スコットランド

キーボタニカルは、ハリス島沿岸で島のダイバーたちが手作業で収穫したシュガーケルブ（昆布の一種）。全9種類のボタニカルをまとめあげ、海の香りがふくよかに広がる。なめらかでドライな味わい。

173

スコティッシュジン

ローンウルフ ジン

Lone Wolf Gin

700ml 40% A ウイスク・イー スコットランド

独自にデザインしたボットスチルや60段の棚を持つコラムスチルなど、多彩な蒸留器を使って原料のベーススピリットから自社製造。大麦原料のベーススピリットに14種のボタニカルを使い、クリアな味わいに仕上げた。

174

ヨーロピアンジン

ビヴロスト アークティク ジン

Bivrost Arctic Gin

500ml 44% B LOERKE international ノルウェー

世界最北端の蒸留所で造られたノルウェー産のクラフトジン。氷河の融氷水、地元で収穫されたリンゴンベリーなどのボタニカルを使用している。繊細な香りとクリアかつシルキーな味わいが楽しめる。

175

ヨーロピアンジン

ヘルノ ジュニパーカスク ジン

Herno Juniper Cask Gin

500ml 47% C 都光 スウェーデン

スウェーデン初のジン専門蒸留所で、希少なジュニパーベリー製の木樽で熟成して造られる世界初のクラフトジン。ジュニパーの香りが強調されながらも、8種類のボタニカルが見事にまとまっている。

176

ヨーロピアンジン

イゾラ ディ ファヴィニャーナ ジン

Isola di Favignana

700ml 41% B THE FAVIGNANA FLAVOR COMPANY SAS イタリア

イタリアのファヴィニャーナ島の素材を使って造られるロンドンドライジン。ジュニパーベリー（イタリア産）などのベーシックなボタニカルに加え、レモンピール、オリーブの葉など、同島産のボタニカルも使用。

177

オセアニアジン

ブローケンハート

ネイビーストレングス ジン

Broken Heart Navy Strength

700ml 57% C BrokenHeartSpirits Ltd. ニュージーランド

ニュージーランドのクイーンズタウン郊外にある小さな蒸留所で造られた、ネイビーストレングスのジン。ジュニパーベリー、オレンジ、モルトやホップなど11種類のボタニカルを使用。ほどよい苦みと芳醇な香りが楽しめる。

178

他の国のジン

KVV クラックスランド ジン
ブラックウインタートリュフ

KVV Cruxland Gin Infused With Black Winter Truffles

750ml 43% A
Warshay Investments (Pty) Ltd t/a KVV 南アフリカ

レイボス、ハニーブッシュなどの南アフリカ原産のボタニカルを13種類以上使用している。ベースはブドウスピリット。単式2回蒸留で造られており、浸されたブラックウインタートリュフの香味が複雑かつ甘美に広がる。

ウォッカ

14 インカス

14 Inkas

750ml 40% B G&C CORPORATION ベル

4000種類以上のじゃがいものあるというベル。『14 INKAS』は、在来種のじゃがいも、栽培方法、手作業による収穫など、こだわりの原料を、最新技術を用いて造られたウォッカ。個性的な味わいは海外での評価も高い。

ウォッカ

シロック

Ciroc

700ml 40% B ディアジオ ジャパン フランス

フランス産ブドウを100%使用しているプレミアムウォッカ。熱を加えない低温抽出で、コニャック地方のシュヴァンソー蒸留所で5回の蒸留工程を経て造られている。柑橘系の芳香とまろやかな味わいが清冽に広がる。

他のスピリット

極上堤

Gokujo Tsutsumi

720ml 40% D 堤酒造 日本

樽焼酎の原酒をブレンドすることなく瓶に詰めてナンバリングした「極上堤」。このため、貴重な原酒本来の個性が楽しめる。長期間にわたり樽で熟成された米焼酎は琥珀色で、芳醇な香りとコクが深い味わい。

他のスピリット

沖縄 BLUE 8年

Okinawa Blue 8 YO

750ml 40% D 久米仙酒造 日本

泡盛古酒をバーボン樽で熟成した樽熟成酒と、スコッチのシングルモルトウイスキーをブレンドした新しいスピリット。フルーティで華やかな香り、バニラのほのかな甘さが感じられながらもスッキリとした飲み口。

他のスピリット

PRISMA

Prisma

300ml 40% B 八重泉酒造 日本

泡盛「八重泉」をスペニッシュオーク樽で熟成させた「PRISMA」(プリズマ)。樽の多彩で華やかな香りが、泡盛の味わいと相乗して、虹のグラデーションのように変化していくことから名付けられた。

179



180

179

180

181

181

179

180

181

182

182



183

183

184

182

182

184



185

186

187



188

189

他のスピリット

佐嘉 17年 シエリーシングルカスク 185

Saga 17 YO Sherry Single Cask

750ml 39% E 窓乃梅酒造 日本

シェリー樽で17年寝かせた長期熟成焼酎。軽くスムースな味わいで、シェリー樽に特有な甘さとほろ苦さが楽しめる。レモンを思わせる香りにはほどよい甘さがあり、わずかな酸味が後口に残る。

他のスピリット

サンブーカ フィーナ コラズィンガリ 186

Sambuca Fina Colazingari

700ml 40% B アビコ イタリア

200年に渡って受け継がれてきた秘伝のレシピにより造られているというイタリアンリキュール。濃厚な香りの中に、サンブーカの特色であるアニスが際立つ仕上がり。甘くてドライな味わいで、長い余韻が楽しめる。

他のスピリット

菅原水鏡 25年 ミズナラ 187

The Sugawara 25 YO Mizunara

700ml 35% F 佐藤焼酎製造場 日本

米麹で醸したスピリット「菅原水鏡」シリーズ。米の蒸留酒を、白檀の香りで知られるミズナラ樽でフィニッシュ（後熟）。しっかりしたタンニンを感じられながらも、まつりした甘さとクリーミーさが楽しめる。

他のスピリット

ワイルド アフリカ クリーム 188

Wild Africa Cream

750ml 17% A Warshay Investments (Pty) Ltd t/a KWV 南アフリカ

放牧牛のミルクから造られた新鮮なクリームと、香ばしいカラメル、サトウキビを蒸留したスピリットを、伝統の配合でブレンドしたリキュール。なめらかで柔らかな喉越しと、ナツツの香味が楽しめる。

他のスピリット

八重泉 BARREL 189

Yaesen Barrel

720ml 40% B 八重泉酒造 日本

沖縄・石垣島の伝統的な直釜式蒸留で造られる泡盛「八重泉」を、オーク樽で長期熟成。オークの強い香りと深い味わいとともに、泡盛の華やかさと爽快感、ラムに似た甘い香りが楽しめる重厚な仕上がり。

銀賞

Silver Winner

賞



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

カテゴリー別受賞本数

カテゴリー	銀
スコッチウイスキー	31
アイリッシュウイスキー	7
アメリカンウイスキー	10
ジャパニーズウイスキー	23
タイワニーズウイスキー	5
ヨーロピアンウイスキー	5
ワールドブレンデッドウイスキー	7
ブランデー（コニャック含む）	9
ラム	8
アガベスピリット	15
ジン	42
ウォッカ	7
その他のスピリット	21
合計	190

価格帯

A : 3,300円未満 B : 3,300 ~ 6,600円未満 C : 6,600 ~ 1万1,000円未満
D : 1万1,000 ~ 2万2,000円未満 E : 2万2,000 ~ 3万3,000円未満
F : 3万3,000 ~ 5万5,000円未満 G : 5万5,000 ~ 11万円未満 H : 11万円以上（すべて税込）
—は価格未定。日本未輸入のものは現地の実勢価格を調べて記載しています。

※各カテゴリーごとにアルファベット順に掲載。

※■のついているものは特別賞も受賞しているもの。リストはP.95。

※ボトルのスペックは、容量、アルコール度数、価格帯、出品企業、生産国の順に掲載。



スコッチウイスキー／シングルモルト

アバフェルディ 12年

Aberfeldy 12 YO
700ml 40% B
バカルディ ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

オルトモア 12年

Aultmore 12 YO
700ml 46% B
バカルディ ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

ボウモア 15年

Bowmore 15 YO
700ml 43% C
サンタリー
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

ブルックラディ
ザ・クラシック・ラディ

Bruichladdich
The Classic Laddie
700ml 50% B
レミー コアントロー ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレン グラント 10年

Glen Grant 10 YO
700ml 40% B
CT SPIRITS JAPAN
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレン グラント 12年

Glen Grant 12 YO
700ml 43% C
CT SPIRITS JAPAN
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレン グラント 18年

Glen Grant 18 YO
700ml 43% E
CT SPIRITS JAPAN
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレン グラント
アルボラリス

Glen Grant Arboralis
700ml 40% A
CT SPIRITS JAPAN
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンスコシア 10年

Glen Scotia 10 YO
700ml 40% B
都光
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンファークラス
12年

Glenfarclas 12 YO
700ml 43% C
ミリオン商事
スコットランド

				
スコッチウイスキー／シングルモルト グレンファークラス ヘリテージ Glenfarclas Heritage	スコッチウイスキー／シングルモルト グレンフィディック 12年 スペシャルリザーブ Glenfiddich 12 YO Special Reserve	スコッチウイスキー／シングルモルト グレンフィディック 15年 ソレラリザーブ Glenfiddich 15 YO Solera Reserve	スコッチウイスキー／シングルモルト ザ グレンタレット 10年 ピートスマーキュード 2021リリース Glenturret 10 YO Peat Smoked 2021 Release	スコッチウイスキー／シングルモルト ザ グレンタレット 12年 2021リリース Glenturret 12 YO 2021 Release
700ml 40% B ミリオン商事 スコットランド	700ml 40% B サントリー スコットランド	700ml 40% C サントリー スコットランド	700ml 50% C 都光 スコットランド	700ml 46% C 都光 スコットランド

				
スコッチウイスキー／シングルモルト ラフロイグ 10年 Laphroaig 10 YO	スコッチウイスキー／シングルモルト ロッホローモンド インチモーン 12年 Loch Lomond Inchmoan 12 YO	スコッチウイスキー／シングルモルト オクトモア 12.1 スコティッシュ・バーレイ Octomore 12.1 Scottish Barley	スコッチウイスキー／シングルモルト ザ シングルトン ダフタウン 12年 The Singleton Dufftown 12 YO	スコッチウイスキー／シングルモルト ウルフバーン ジャパン・ エクスクルーシブ 5 Wolfburn Japan Exclusive V
750ml 43% B サントリー スコットランド	700ml 46% B 都光 スコットランド	700ml 59.9% D レミー コアントロー ジャパン スコットランド	700ml 40% B ディアジオ ジャパン スコットランド	700ml 50% D スコッチモルト販売 スコットランド



スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンモーレンジイ
エックス バイ
グレンモーレンジイ

X by Glenmorangie

700ml 40% B
MHD モエ ヘネシー ディアジオ
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

クレイグ・アイル 25年

Creag Isle 25 YO

750ml 43.8% E
日本酒類販売
スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

ウィルソン&モーガン
ベニリネス 2011
シェリーフィニッシュ PX

Wilson & Morgan Benrinnes
2011 Sherry Finish PX

700ml 46% C
ePower
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッドモルト

ジョニー・ウォーカー
グリーンラベル 15年

Johnnie Walker Green Label
15 YO

700ml 43% B
ディアジオ ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッドモルト

ウォータープルーフ

Water Proof

700ml 45.8% B
日本酒類販売
スコットランド



スコッチウイスキー／ブレンデッド

バランタイン 17年

Ballantine's 17 YO

700ml 40% C
サントリー
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッド

デュワーズ
イリーガルスムース8年

Dewar's Ilegal Smooth
8 YO

700ml 40% A
バカルディ ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッド

デュワーズ
ポルトガルスムース8年

Dewar's Portuguese Smooth
8 YO

750ml 40% A
バカルディ ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッド

ジェームズ・ペイ
イナー・ハーバー

James Bay Inner Harbour

750ml 40% C
プレミアム・ビバレッジ
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッド

ジョニー・ウォーカー
18年

Johnnie Walker 18 YO

700ml 40% A
ディアジオ ジャパン
スコットランド

スコッチウイスキー／ブレンデッド	アイリッシュウイスキー／シングルモルト	アイリッシュウイスキー／シングルグレーン	アイリッシュウイスキー／ブレンデッド	アイリッシュウイスキー／ブレンデッド
ジョニーウォーカー レッドラベル	カネマラ	ハイド No.3 ジ アラス カスク	ハイド No.8 ヘリテイジ カスク	ランベイ ブレンデッドモルト
Johnnie Walker Red Label	Connemara	Hyde No.3 The Aras Cask	Hyde No.8 Heritage Cask	Lambay Blended Malt
700ml 40% A ディアジオ ジャパン スコットランド	700ml 40% B サントリー アイルランド	700ml 46% B 日本酒類販売 アイルランド	700ml 43% B 日本酒類販売 アイルランド	700ml 43% B 都光 アイルランド

アイリッシュウイスキー／ブレンデッド	アイリッシュウイスキー／ブレンデッド	アイリッシュウイスキー／ブレンデッド	アメリカンウイスキー／バーボン	アメリカンウイスキー／バーボン
バスカー アイリッシュウイスキー	ザ デッド ラビット	ライターズティアーズ コッパー ポット	デイビスカウンティ	I.W. Harper 12 YO
The Busker Triple Cask Triple Smooth	The Dead Rabbit	Writers' Tears Copper Pot	Daviess County	I.W. Harper 12 YO
700ml 40% A ウィスキー・イー アイルランド	700ml 44% B GAP Drinks アイルランド	700ml 40% B リードオフジャパン アイルランド	750ml 48% B PacRim Wines and Spirits アメリカ	750ml 43% B ディアジオ ジャパン アメリカ

アメリカンウイスキー／バーボン IWハーパー ゴールドメダル	アメリカンウイスキー／バーボン ジェームズ E ペッパー 1776	アメリカンウイスキー／バーボン レベル	アメリカンウイスキー／バーボン リデンプション ハイライ バーボン	アメリカンウイスキー／ライ レベル ライ
I.W. Harper Gold Medal	James E. Pepper 1776	Rebel Kentucky Straight Bourbon	Redemption High Rye Bourbon	Rebel Straight Rye
700ml 40% A ディアジオ ジャパン アメリカ	750ml 50% B 日本酒類販売 アメリカ	700ml 40% A PacRim Wines and Spirits アメリカ	750ml 46% B PacRim Wines and Spirits アメリカ	700ml 45% B PacRim Wines and Spirits アメリカ

アメリカンウイスキー／ライ テンプルトン ライ 4年	アメリカンウイスキー／ライ ワイルドターキー ライ	アメリカンウイスキー／シングルモルト コーキゲン	ジャパニーズウイスキー／シングルモルト あかし	ジャパニーズウイスキー／シングルモルト 秩父 ザ・ピーテッド 2022
Templeton Rye 4 YO	Wild Turkey Rye	Colkegan	Akashi	Chichibu The Peated 2022
750ml 40% B ウィスク・イー アメリカ	700ml 40.5% B CT SPIRITS JAPAN アメリカ	750ml 46% C プレミアム・ビバレッジズ アメリカ	500ml 46% B 江井ヶ崎酒造 日本	700ml 53% D ベンチャーウイスキー 日本

江井ヶ嶋 バーボンバレル7年
Eigashima Bourbon Barrel
7 YO

駒ヶ岳 2021 エディション
Komagatake 2021 Edition

**許田 シングルカスク
2022 ラム カスク
フィニッシュ No.4265**
Kyoda Single Cask 2022
Rum Cask Finish No.4265

**三郎丸 I
THE MAGICIAN
カスクストレンジス**
Saburomaru I The Magician
Cask Strength

**桜尾 フーストリリース
カスクストレンジス**
Sakurao 1st Release
Cask Strength

**津貫 2021
南さつま市**
Tsumuki 2021
Minami Satsuma Edition

津貫 2022エディション
Tsumuki 2022 Edition

**津貫 シングルカスク
#T86**
Tsumuki Single Cask #T86

**イチローズモルト
清里フィールドバレエ
32周年記念ウイスキー**
Ichiro's Malt Kiyosato Field
Ballet 32nd Anniversary

**駒ヶ岳 シングルカスク
bar ICHINANA
7th アニバーサリー**
Komagatake Single Cask for
bar ICHINANA 7th Anniversary

ジャパニーズウイスキー／シングルモルト 嘉之助 2018 3年 鶴と空#01 ウイスキートーク福岡2021限定ボトル Kanosuke 2018 3 YO Crane & Sky #01 for Whisky Talk Fukuoka 2021 700ml 58% D 津崎商事 日本	ジャパニーズウイスキー／シングルグレーン 知多 Chita 700ml 43% B サントリー 日本	ジャパニーズウイスキー／シングルグレーン シングルグレーン ウイスキー 富士 Kirin Single Grain Whiskey Fuji 700ml 46% C キリンビール 日本	ジャパニーズウイスキー／ブレンデッド 愛知クラフトウイスキー キヨス Kiyosu 500ml 45% B 清洲桜醸造 日本	ジャパニーズニューメイクスピリッツ 別誂仕込 No.001 ニューポット Betsuatsuraejikomi No.001 New Pot 200ml 60% B 西酒造 日本
---	---	--	--	---

ジャパニーズニューメイクスピリッツ OSUZU MALT ニューポーン Osuzu Malt New Born 700ml 59% D 尾鈴山蒸留所 日本	ジャパニーズニューメイクスピリッツ 新潟亀田蒸溜所 ニューポット 新潟県産麦芽 Niigata Kameda New Pot Niigata Barley 200ml 60% A 新潟小規模蒸溜所 日本	ジャパニーズニューメイクスピリッツ 新潟亀田蒸溜所 ニューポットノンピート Niigata Kameda New Pot Non Peat 200ml 60% A 新潟小規模蒸溜所 日本	ジャパニーズニューメイクスピリッツ 六甲山蒸溜所 ザ ファースト Rokkosan Distillery The First 500ml 66% E アクサス 日本	ジャパニーズニューメイクスピリッツ 三郎丸 ニューポット 2021 アイラピー+トヤマモルト 47PPM Saburomaru New Pot 2021 Islay Peated + Toyama Malt 47ppm 200ml 60% A 若鶴酒造 日本
---	--	---	--	---

ジャパニーズニューメイクスピリッツ 津貫 ニューポット・ ヘビリーピーテッド 2021 Tsumuki New Pot Heavily Peated 2021	台湾ニーズウイスキー／シングルモルト カバラン ディスティラリーセレクト No.2 Kavalan Distillery Select No.2	台湾ニーズウイスキー／シングルモルト カバラン ソリスト ブランデー Kavalan Solist Brandy	台湾ニーズウイスキー／シングルモルト カバラン ソリスト ポート Kavalan Solist Port	台湾ニーズウイスキー／シングルモルト ケタガラン ジエン レジェンド シングルモルト ウイスキー Ketagalan Zhen Legend
250ml 60% A 本坊酒造 日本	700ml 40% B Kavalan Distillery 台湾	700ml 57.8% E Kavalan Distillery 台湾	700ml 56.3% E Kavalan Distillery 台湾	700ml 40% C THE PROMISING CENTER CO., LTD 台湾

台湾ニーズウイスキー／シングルモルト キングカー コンダクター King Car Conductor	ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト エーロウイスキー シングルモルト Aero Whisky Single Malt	ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト バッドスペンサー ザ レジェンド シングルモルト ウイスキーピーテッド Bud Spencer Whisky The Legend Rauchig	ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト テーレンペリ カスキ Terenpeli Kaski	ヨーロピアンウイスキー／フレンデッドモルト ベルボア ノアール Bellevoye Noir
700ml 46% D Kavalan Distillery 台湾	500ml 48% F LOERKE international デンマーク	700ml 49% C LOERKE international ドイツ	500ml 43% C スマイル フィンランド	700ml 43% C LES BIENHEUREUX フランス

ヨーロピアンウイスキー／ブレンデッドモルト ベルボア ヴェール Bellevoye Vert 700ml 43% C LES BIENHEUREUX フランス	ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト アマハガン エディションNo.3 ミズナラ ウッド フィニッシュ Amahagan Edition No.3 Mizunara Wood Finish 700ml 47% C 長浜浪漫ビール 日本	ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト 山桜 ピュアモルトウイスキー リミテッドエディション Yamazakura Pure Malt Whisky Limited Edition 700ml 48% B 笹の川酒造 日本	ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド 963 アクシス 963 Axis 700ml 46% B 福島県南酒販 日本	ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド 963 スムース&ピーティー 963 Smooth & Peaty 700ml 46% B 福島県南酒販 日本
--	---	--	---	---

ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド 碧 Ao Suntory World Whisky Ao 700ml 43% B サントリー 日本	ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド 神路 Kamiji 700ml 43% B 伊勢萬 日本	ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド レイクス ザ・ワン ポートカスク フィニッシュ Lakes The One Port Cask Finished 700ml 46.6% C 雄山 イングランド	コニャック Augier Le Sauvage 700ml 40.8% C 都光 フランス	コニャック Augier Le Singulier 700ml 41.7% C 都光 フランス
---	--	---	---	---

ブランデー	ブランデー	ブランデー	ブランデー	ブランデー
グラン・デモニオ	グラッパ ディ ブルネッロ リゼルヴァ オロ ディ カラティ	KWV ブランデー 10年	KWV ブランデー 12年	サルカイ・デ・ アスピティア
Gran Demonio Italia	Grappa di Brunello Riserva Oro dei Carati	KWV 10 YO	KWV 12 YO	Sarcay De Azpitia
500ml 44% B 日本ビスコ協会 ペルー	700ml 40% C アビコ イタリア	750ml 38% A Warshay Investments (Pty) Ltd t/a KWV 南アフリカ	750ml 38% A Warshay Investments (Pty) Ltd t/a KWV 南アフリカ	500ml 42% B 日本ビスコ協会 ペルー

ブランデー	ブランデー	ラム	ラム	ラム
モストヴェルデ プライベートコレクション トロンテル	タカマ デモニオ・デ・ ロス・アンデス	アコウラム ホワイト	ケーンアイランド シングルエステイ バルバドス 8年	ケーンアイランド シングルアイランド バルバドス
Tabernero Colección Privada Torontel	Tacama Demonio de los Andes Acholado	Acou Rum White	Cane Island Single Estate Barbados 8 YO	Cane Island Single Island Barbados
500ml 44% B G&C CORPORATION ペルー	700ml 40% B 日本ビスコ協会 ペルー	500ml 40% B 大山甚七商店 日本	700ml 43% B 都光 バルバドス	700ml 40% B 都光 バルバドス



ラム
ディプロマティコ
プラナス

Diplomatico Planas
700ml 47% B
ウィスキー・イー
ベネズエラ



ラム
マツサレム
グランレゼルバ 15

Matusalem Gran Reserva 15
700ml 40% B
リードオフジャパン
ドミニカ共和国



ラム
ロイヤル センテナリオ
システムソレラ 20
ファンダシオン

Royal Centenario
Sistema Solera 20 Fundacion
700ml 40% C
都光
コスタリカ



ラム
ラムネイション
バルバドス 8年

Rum Nation Barbados 8 YO
700ml 40% B
ePower
バルバドス



ラム
イピオカ レゼルヴァ
プラタ

Ypioca Reserva Prata
700ml 38% A
リードオフジャパン
ブラジル



アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

アガバレス
ゴールド

Agavales Gold



アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

アラクラン
ブランコ

Alacran Blanco



アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

アラクラン
クリスタルアñeホ

Alacran Cristal Añejo



アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

アラクラン
レボサド

Alacran Reposado



アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

チャムコス
アñeホ

Chamucos Añejo

アガベスピリット / 100%アガベテキーラ				
チャムコス ブランコ	チャムコス レポサド	コラレホ アネホ	コラレホ レポサド	エスボロン アネホ
Chamucos Blanco	Chamucos Reposado	Corralejo Añejo	Corralejo Reposado	Espolon Añejo
750ml 40% B De Agave メキシコ	750ml 40% C CT SPIRITS JAPAN メキシコ			

アガベスピリット / 100%アガベテキーラ	アガベスピリット / 100%アガベテキーラ	アガベスピリット / メスカル	アガベスピリット / メスカル	アガベスピリット / その他アガベスピリット
フォルタレサ ブランコ	グランオレンダイン ブランコ	ドンマテオ マンソサウアジョ	メスカル アラクラン ホベン	アカラ アガベ・デ・ロス・ アンデス アグレステ
Fortaleza Blanco	Gran Orendain Blanco	Don Mateo Manso Sahuayo	Mezcal Alacran Joven	Aqara Agave de Los Andes Agreste
750ml 40% C ウイスカ・イー メキシコ	750ml 40% B リードオフジャパン メキシコ	750ml 48% D フィデア メキシコ	750ml 46% B De Agave メキシコ	750ml 45% C Seghohr Corporation E.I.R.L. ペルー



ジャバニーズジン	ジャバニーズジン	ジャバニーズジン	ジャバニーズジン	ジャバニーズジン
東経135度 兵庫ドライジン	9148 #1005	赤鳥居 オリジナル	赤鳥居 プレミアム	アルケミエジン 犬啼
135° East Hyogo Dry Gin	9148 #1005	Akatorii Original	Akatorii Premium	Alchemiae Gin Innaki
700ml 42% A 明石酒類醸造 日本	700ml 53% B 北海道自由ウヰスキー 日本	700ml 45% A 光武酒造場 日本	700ml 45% B 光武酒造場 日本	500ml 45% B アルケミエ 日本



ジャバニーズジン	ジャバニーズジン	ジャバニーズジン	ジャバニーズジン	ジャバニーズジン
AMRTA [1-3][2021]	八代不知火藏 クラフトジン 和柑橘	長崎出島ジン 伝之進1812 TJG	土土土	因伯人
Amrta [1-3][2021]	Craft Gin Wakankitsu	Dennoshin 1812 TJG	Dododo	Impact

				
ジャバニーズジン JIN7 シリーズ02	ジャバニーズジン LAZY MASTER Shiny Lemongrass	ジャバニーズジン LAZY MASTER Silky Citrus	ジャバニーズジン LAZY MASTER Smoky Gold	ジャバニーズジン NAKATSUGIN カモミール
Jin7 Series02 700ml 47% B 大山甚七商店 日本	Lazy Master Shiny Lemongrass 500ml 42% B FLAVOUR 日本	Lazy Master Silky Citrus 500ml 42% B FLAVOUR 日本	Lazy Master Smoky Gold 500ml 42% B FLAVOUR 日本	Nakatsu Gin Chamomile 500ml 50% B サラダコスモ 日本

				
ジャバニーズジン NAKATSUGIN 莓	ジャバニーズジン 南部美人 クラフトジン the 1st lot	ジャバニーズジン ナンバーエイトジン	ジャバニーズジン ナンバーエイトジン ダブルボタニカル	ジャバニーズジン オフトレイル アゼオトロープ モルトジン ニューポット・ブレンデッド
Nakatsu Gin Strawberry 500ml 50% B サラダコスモ 日本	Nanbu Bijin Crafted Gin the 1st Lot 200ml 60% D 南部美人 日本	Number Eight Gin 750ml 46% B HUGE 日本	Number Eight Gin Double Botanical 750ml 46% B HUGE 日本	Off Trail Azeotrope Malt Gin New Pot Blended 500ml 47% B Far Yeast Brewing 日本

ジャバニーズジン ジャバニーズジン ジャバニーズジン ジャバニーズジン ジャバニーズジン

ohoro GIN **PACHI PACHI** **サクラオ ジン
リミテッド** **スタイルダムジン
リミテッドエディション
南高梅** **ティーンスピリッツ**

Ohoro Gin Pachi Pachi Sakurao Gin Limited Stilldam Gin Limited Edition Nankou Ume Teen Spirits

720ml 47% B 720ml 48% B 700ml 47% B 500ml 45% B 375ml 45% A
ニセコ蒸溜所 近藤酒造 サクラオブルワリー・アンド・ディスティラリー スタイルダム・サガ 日本 Whiskey&Co. 日本

ジャバニーズジン ジャバニーズジン ジャバニーズジン ジャバニーズジン ジャバニーズジン

**クラフトジン
黄金井** **トーキョーハチオウジン
ELDER FLOWER** **Vir-GIN SIO
WASABI SPICY** **Vir-GIN UME
SHISO FRUITY** **夕凪GIN**

The Japanese Craft Gin Koganei Tokyo Hachio Gin Elder Flower Vir-Gin Sio Wasabi Spicy Vir-Gin Ume Shiso Fruity Yunagi Gin

500ml 43% B 500ml 40% B 500ml 42% B 500ml 42% B 500ml 40% B
黄金井酒造 大信 日本 FLAVOUR 日本 FLAVOUR 日本 西野金陵 日本

				
イングリッシュジン	イングリッシュジン	イングリッシュジン	イングリッシュジン	イングリッシュジン
ビーフィーター 24	ブルドッグ ロンドンドライジン	コッツウォルズ オールドトムジン	シップスミス ロンドンドライジン	タンカレー ナンバーテン
Beefeater 24	Bulldog London Dry Gin	Cotswolds Old Tom Gin	Sipsmith London Dry Gin	Tanqueray No.Ten
700ml 45% B サントリー イギリンド	700ml 40% B CT SPIRITS JAPAN イギリンド	700ml 42% B スコッチモルト販売 イギリンド	700ml 41.6% B サントリー イギリンド	750ml 47.3% B ディアジオ ジャパン イギリンド

				
スコティッシュジン	スコティッシュジン	ヨーロピアンジン	ヨーロピアンジン	アメリカンジン
ベンローモンド	ザ・ボタニスト	ヘルノ オールドトム ジン	キングスバレル ザ・ブルージン	ジェイムズ・ペイ ネイビー・ストレングス・ ジン
Ben Lomond	The Botanist	Herno Old Tom Gin	King's Barrel The Blue Gin	James Bay Navy Strength Gin
700ml 43% A 都光 スコットランド	700ml 46% B レミー コアントロー ジャパン スコットランド	500ml 43% B 都光 スウェーデン	500ml 44% B LOERKE international ドイツ	750ml 57% C プレミアム・ビバレッジズ アメリカ

Silver Winner



アメリカンジン

オセアニアジン

ウォッカ

ウォッカ

ウォッカ

コーヴアル
ドライジン

ブローケンハート
ジン

ビヴロスト ウォッカ

白

ケテル ワン

Koval Dry Gin

Broken Heart Gin

Bivrost Vodka

Haku

Ketel One

500ml 47% B
都光
アメリカ

700ml 40% B
Broken Heart Spirits Ltd.
ニュージーランド

500ml 40% B
LOERKE international
ノルウェー

700ml 40% B
サントリー
日本

750ml 40% A
ディアジオ ジャパン
オランダ



ウォッカ

ウォッカ

ウォッカ

ウォッカ

その他のスピリッツ

キーズアンドブリックス
プレミアムショット

南部美人
クラフトウォッカ

ロシアンスタンダード
オリジナル

ロシアンスタンダード
プラチナム

アルケミエ
地獄谷アブサン

Keys & Bricks Premium Shot

Nanbu Bijin Crafted Vodka

Russian Standard Vodka
Original

Russian Standard Vodka
Platinum

Alchemiae Jigokudani Absinthe

720ml 35% B
ADIATE
日本

700ml 40% B
南部美人
日本

700ml 40% A
リードオフジャパン
ロシア

700ml 40% A
リードオフジャパン
ロシア

500ml 59% C
アルケミエ
日本

				
その他のスピリット	その他のスピリット	その他のスピリット	その他のスピリット	その他のスピリット
ビヴロスト アクアビット ミッドソーマーブロート	コカレロ・クラシコ	コカレロ・ネグロ	鳳凰美田 J-SAKE 2012	伊良コーラ酎
Bivrost Aquavit Midsumarblot	Cocalero Clasico	Cocalero Negro	Houou Biden J-Sake 2012	Iyoshi Cola Spirits
500ml 40% B LOERKE international ノルウェー	700ml 29% B アイディ商事 アイルランド	700ml 29% B アイディ商事 アイルランド	500ml 42% A 小林酒造 日本	300ml 50% B 大山甚七商店 日本

				
その他のスピリット	その他のスピリット	その他のスピリット	その他のスピリット	その他のスピリット
オークロードプレミアム	大島桜薫る ボタニカルウイスキー	佐嘉 12年 シェリーシングルカスク	佐嘉 15年 シェリーシングルカスク	さわやか ヘベスリキュール
Oak Road Premium	Oshimazakura Kaoru Botanical Whisky	Saga 12 YO Sherry Single Cask	Saga 15 YO Sherry Single Cask	Sawayaka Hebesu Liqueur
500ml 41% B 高田酒造場 日本	720ml 40% B 福德長酒類 日本	750ml 39% C 窓乃梅酒造 日本	750ml 41% D 窓乃梅酒造 日本	500ml 14% A 井上酒造 日本

その他のスピリッツ	その他のスピリッツ	その他のスピリッツ	その他のスピリッツ	その他のスピリッツ
新里 WHISKY	菅原水鏡 25年 スモーキースコッチ	菅原水鏡 マンサンニージャ樽 フィニッシュ	菅原水鏡 オロロソ ラ ヒターナ バットフィニッシュ	菅原水鏡 オロロソシェリーバット フィニッシュ
Shinzato Whisky	The Sugawara 25 YO Smoky Scotch Malt	The Sugawara Finished in the Butt Aged 75 Years with Manzanilla	The Sugawara Finished in the Butt Oloroso for 75 Years at Bodega La Gitana	The Sugawara Oloroso Butt Finish
700ml 43% A 新里酒造 日本	700ml 35% F 佐藤焼酎製造場 日本	720ml 41% B 酒商菅原 日本	720ml 40% B 酒商菅原 日本	720ml 40% B 酒商菅原 日本

その他のスピリッツ	その他のスピリッツ	その他のスピリッツ	その他のスピリッツ	その他のスピリッツ
虎ノ門蒸留所 八月のアブサン	TUMUGI ニューオークカスク ストレージ	ワイルド アフリカ クリーム ストロベリー	ヤソ アブサン プロトタイプ 03	ヤソスピリッツ レモン
Toranomon Distillery Summer Absinthe	Tumugi New Oak Cask Storage	Wild Africa Cream Strawberry	Yaso Absinthe Prototype 03	Yaso Spirits Lemon
500ml 58% C 虎ノ門蒸留所 日本	750ml 43% B 三和酒類 日本	750ml 17% C Warshay Investments (Pty) Ltd t/a KWV 南アフリカ	700ml 58% C 越後葉草 日本	700ml 41% B 越後葉草 日本

銅 賞

Bronze
Winner.



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

カテゴリー別受賞本数

カテゴリー	銅
スコッチウイスキー	16
アメリカンウイスキー	4
ジャパニーズウイスキー	4
タイワニーズウイスキー	3
ヨーロピアンウイスキー	7
その他の地域のウイスキー	3
ワールドブレンデッドウイスキー	3
ブランデー	3
ラム	4
アガベスピリッツ	8
ジン	16
ウォッカ	3
その他のスピリッツ	8
合計	82

価格帯

A : 3,300円未満 B : 3,300 ~ 6,600円未満 C : 6,600 ~ 1万1,000円未満
D : 1万1,000 ~ 2万2,000円未満 E : 2万2,000 ~ 3万3,000円未満
F : 3万3,000 ~ 5万5,000円未満 G : 5万5,000 ~ 11万円未満 H : 11万円以上 (すべて税込)
—は価格未定。日本未輸入のものは現地の実勢価格を調べて記載しています。

※各カテゴリーごとにアルファベット順に掲載。

※ボトルのスペックは、容量、アルコール度数、価格帯、出品企業、生産国の順に掲載。

Bronze Winner



1



2



3



4



5



6



7



8



9



10



11



12

スコッチウイスキー／シングルモルト

アードモア レガシー

Ardmore Legacy

700ml 40% B サントリー スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

アラン バレルリザーヴ

Arran Barrel Reserve

700ml 43% B ウィスク・イー スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

カーデュ 12年

Cardhu 12 YO

700ml 40% B 日本酒類販売 スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンターナー ポートカスクフィニッシュ

Glen Turner Port Cask Finish

700ml 40% A 明治屋 スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンファークラス 10年

Glenfarclas 10 YO

700ml 40% B ミリオン商事 スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

グレンファークラス 15年

Glenfarclas 15 YO

700ml 46% D ミリオン商事 スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

アイル オブ ラッセイ R-02

Isle of Raasay R-02

700ml 46.4% C 都光 スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

キルホーマン マキヤーベイ

Kilchoman Machir Bay

700ml 46% B ウィスク・イー スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

キングスバーンズ バルコミー

シェリーカスクマチュアード

Kingsbarns Balcomie Sherry Cask Matured

700ml 46% C カクテルワークス スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

キングスバーンズ ドリームトゥドram

Kingsbarns Dream to Dram

700ml 46% B カクテルワークス スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

ロイヤルブラックラ 12年

Royal Brackla 12 YO

700ml 46% B パカルディ ジャパン スコットランド

スコッチウイスキー／シングルモルト

ウルフバーン ラングスキップ

Wolfburn Langskip

700ml 58% C スコッチモルト販売 スコットランド

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

スコッチウイスキー／ブレンデッド

ベル オリジナル ユニオンジャック

Bell's Original Union Jack

700ml 40% A 日本酒類販売 スコットランド

13

スコッチウイスキー／ブレンデッド

ブラック&ホワイト

Black & White

700ml 40% A 日本酒類販売 スコットランド

14

スコッチウイスキー／ブレンデッド

ラベル5 クラシックブラック

Label 5 Classic Black

700ml 40% A 明治屋 スコットランド

15



13

14

15

16

アメリカンウイスキー／バーボン

リデンプション バーボン

Redemption Bourbon

750ml 42% B PacRim Wines and Spirits アメリカ

17



17

18

19

20

アメリカンウイスキー／シンクルモルト

ウエストランド コレレ エディション1

Westland Colore Edition 1

700ml 50% D レミー コアントロー ジャパン アメリカ

19

ジャパニーズウイスキー／シンクルモルト

江井ヶ嶋 シエリーカスク7年

Eigashima Sherry Cask 7 YO

500ml 50% D 江井ヶ嶋酒造 日本

21



21

22

23

24

ジャパニーズウイスキー／ブレンデッドモルト

INAZUMA ブレンデッドモルト

シナジーブレンド

Inazuma Blended Malt Synergy Blend

24

700ml 47% D 長浜浪漫ビール 日本

21

22

23

24



25



26



27



28



29



30



31



32



33



34



35



36

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

カバラン ディスティラリーセレクト No.1

Kavalan Distillery Select No.1

700ml 40% B Kavalan Distillery 台湾

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

オマー カスクストレンジス

オレンジブランデー バレル フィニッシュ

Omar Cask Strength Orange Brandy Barrel Finished

700ml 54% - Taiwan Tobacco & Liquor Corporation 台湾

タイワニーズウイスキー／シングルモルト

オマー カスクストレンジス

プラムリキュール バレル フィニッシュ

Omar Cask Strength Plum Liqueur Barrel Finished

700ml 53% E Taiwan Tobacco & Liquor Corporation 台湾

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

エーロウイスキー スタンダードイシュー

Aero Whisky Standard Issue

500ml 48% E LOERKE international デンマーク

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

イスフィヨルド 北極ウイスキー

ノンピート

Isfjord Premium Arctic Whisky No.1 Non Peated

500ml 42% D LOERKE international デンマーク

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

オールドサンズヒル ジャーマンオーク

Old Sandhill German Oak

500ml 43% D LOERKE international ドイツ

ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト

オールドサンズヒル ポートワインカスク

Old Sandhill Portwine Cask

500ml 43% D LOERKE international ドイツ

ヨーロピアンウイスキー／ブレンデッドモルト

ベルボア ブラン

Bellevoye Blanc

700ml 40% B LES BIENHEUREUX フランス

ヨーロピアンウイスキー／ブレンデッドモルト

ベルボア ブルー

Bellevoye Bleu

700ml 40% B LES BIENHEUREUX フランス

ヨーロピアンウイスキー／ブレンデッドモルト

ベルボア プリュヌ

Bellevoye Prune

700ml 43% C LES BIENHEUREUX フランス

アジアンウイスキー／シングルモルト

ダイキン ブルーラベル

Daikin Blue Label

700ml 53% B Daikin Louis Whisky Distillery Co. Ltd. 中国

オセニアンウイスキー／シングルモルト

I AM... Too...

I Am... Too...

500ml 55.1% D The Craft Works Whisky Company オーストラリア

アジアンウイスキー／シングルモルト

Ki One

Ki One

200ml 56.2% B THREE SOCIETIES DISTILLERY 韓国

ワールドウイスキー／ブレンデッド

963 リッチ&スイート

963 Rich & Sweet

700ml 46% B 福島県南酒販 日本

ワールドウイスキー／ブレンデッド

バットスペンサー

ザ レジェンド ウイスキー

Bud Spencer Whisky The Legend

700ml 46% C LOERKE international ドイツ

ワールドウイスキー／ブレンデッド

山桜 フайнブレンデッドウイスキー

リミテッドエディション

Yamazakura Fine Blended Whisky Limited Edition

700ml 46% A 笹の川酒造 日本

ブランデー

いいづなアップルブランデー 2021

ブランシュ ふじ&プラムリー

Iizuna Apple Brandy 2021 Blanche Fuji & Bramley

245ml 40% A サンクゼール 日本

ブランデー

いいづなアップルブランデー 2021

ライト&メロー

Iizuna Apple Brandy 2021 Light & Mellow

245ml 40% B サンクゼール 日本

ブランデー

トレス・ヘラシオネス ケブラント

Tres Generaciones Quebranta

500ml 44% B 日本ビスコ協会 ベルー

ラム

フロール・デ・カーニヤ 4年

Flor de Caña 4 YO

700ml 40% A アイディ商事 ニカラグア

ラム

イエラム サンタマリア ボヤージュ

#01 エイジド イン ワインカスク

Ie Rum Santamaría Voyage #01 aged in Wine Cask

750ml 43.5% C 伊江島物産センター 日本

ラム

マクガン

Makugan

750ml 40% A 多良川 日本

ラム

イピオカ レゼルヴォア オウロ

Ypióca Reserva Ouro

700ml 38% A リードオフジャパン ブラジル

アガベスピリット／100%アガベテキーラ

アガバレス シルバー

Agavales Blanco

750ml 40% A リードオフジャパン メキシコ

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48



37



38



39



40



41



42



43



44



45



46



47



48

Bronze Winner



49



50



51



52



53



54



55



56



57



58



59



60

アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

アガバレス プレミアム プラータ

Agavales Premium Plata

750ml 40% B リードオフジャパン メキシコ

49

アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

コラレホ ブランコ

Corralejo Blanco

750ml 40% B De Agave メキシコ

50

アガベスピリット / 100%アガベテキーラ

ドン・フリオ アネホ

Don Julio Anejo

750ml 38% C ディアジオ ジャパン メキシコ

51

アガベスピリット / メスカル

メスカル アラクラン サカテリモン

Mezcal Alacran Zacate Limon

750ml 40% B De Agave メキシコ

52

アガベスピリット / メスカル

メスカル エムジー

Mezcal MG

750ml 45% C De Agave メキシコ

53

アガベスピリット / メスカル

ワハカ アボカド コン グサノ

Wahaka Abocado Con Gusano

750ml 40% B De Agave メキシコ

54

アガベスピリット / その他アガベスピリット

アカラ アガベ・デ・ロス・アンデス

プラテアード

Acala Agave de Los Andes Plateado

750ml 40% C Seghohr Corporation E.I.R.L. ペルー

55

ジャパニーズジン

黄桜クラフトジン 花物語

Hanamonogatari

700ml 47% B 黄桜 日本

56

ジャパニーズジン

HINATA

Hinata

750ml 47% B 京屋酒造 日本

57

ジャパニーズジン

伊勢神

Ise Gin

700ml 47% B 伊勢萬 日本

58

ジャパニーズジン

JIN7 リミテッド

Jin7 Limited

700ml 47% C 大山甚七商店 日本

59

ジャパニーズジン

Komaki Gin

Komaki Gin

500ml 48% B 小牧醸造 日本

60

ジャパニーズジン

無銘

Mumei

700ml 40% B 福徳長酒類 日本

61



61

ジャパニーズジン

N43 CRAFT GIN 2021 はじめ

N43 Craft Gin 2021 Hajimari

300ml 43% A 札幌酒精工業 日本

62



62

ジャパニーズジン

棘玉

Togedama

700ml 47% B マツザキ 日本

63



63

アイリッシュジン

エッケンビル ポットスタイルジン

Echlinville Irish Pot Still Gin

500ml 46% B タイタニックホールディングス アイルランド

64



64

ヨーロピアンジン

ヘルノ ロンドンドライ ジン

Herno London Dry Gin

500ml 40.5% B 都光 スウェーデン

65



65



66



67



68

オセアニアジン

ジン ソフト&スムース

67

Gin Soft And Smooth

700ml 40% C Bass & Flinders Distillery オーストラリア

オセアニアジン

モンスーン ジン イースタン ツイスト

Monsoon Gin Eastern Twist

700ml 40% C Bass & Flinders Distillery オーストラリア

68



65



66



67



68

オセアニアジン

ブローケンハート クインズジン

69

Broken Heart Quince Gin

500ml 40% B Broken Heart Spirits Ltd. ニュージーランド

オセアニアジン

ブローケンハート ルバーブジン

70

Broken Heart Rhubarb Gin

500ml 40% B Broken Heart Spirits Ltd. ニュージーランド



69



70



71



72

その他の国ジン

ディクタドール ジントレジャー

71

Dictador Gin Treasure

700ml 43% B ミリオン商事 コロンビア

ウォッカ

炎人

72

Engine

750ml 40% A 千代むすび酒造 日本



73



74



75



76



77



78



79



80



81



82

ウォッカ

ズブロッカ クリア

Zubrowka Biala

700ml 37.5% A リードオフジャパン ポーランド

73

ウォッカ

ズブロッカ バイソングラス

Zubrowka Bison Grass

700ml 37.5% A リードオフジャパン ポーランド

74

その他のスピリット

コカレロ・デ・アルトゥーラ

Cocalero de Altura

750ml 40% B アイディイ商事 ボリビア

75

その他のスピリット

鳳凰美田 J-SAKE

日光ミズナラ 2016

Houou Biden J-Sake Nikko Mizunara 2016

500ml 42% B 小林酒造 日本

76

その他のスピリット

スピリッツ黒澤

Spirits Kurosawa

720ml 30% A 黒澤酒造 日本

77

その他のスピリット

菅原水鏡 コニャック樽フィニッシュ

The Sugawara Cognac Cask Finish

720ml 40% B 酒商菅原 日本

78

その他のスピリット

菅原水鏡 ミズナラ樽フィニッシュ

The Sugawara Mizunara Cask Finish

720ml 41% B 酒商菅原 日本

79

その他のスピリット

菅原水鏡 スモーキー

スコッチモルト樽フィニッシュ

The Sugawara Smoky Scotch Malt Cask Finish

720ml 41% B 酒商菅原 日本

80

その他のスピリット

TUMUGI ブンタン

Tumugi Buntan

750ml 43% A 三和酒類 日本

81

その他のスピリット

ワピリッツ TUMUGI

Wapirits Tumugi

750ml 40% A 三和酒類 日本

82

特

別

賞

36

Special Award

- Distillery of the year 2022
- Category Winner 2022
- Best Cost Performance 2022
- Innovator of the year 2022
- SDGs Award of the year 2022
- New Distillery of the year 2022
- Best Tourism of the year 2022
- Best Design of the year 2022
- Bartender's Choice



TOKYO
WHISKY & SPIRITS
COMPETITION

Distillery of the

ベスト・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー2022

第

4回となる今回も、その年のベスト蒸留所を選ぶ「ベスト・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー」を設けることにした。今回はスコッチの既存蒸留所（主に2010年以前に建てられた蒸留所）と、同じくクラフト蒸留所、さらにアイリッシュのクラフト、ジャパニーズのクラフト、そしてそれ以外の世界の蒸留所の5つのカテゴリーで選ぶことにした。

選出方法は過去3回とほぼ同じく、まず事前に実行委員会と事務局（ウイスキー文化研究所）のほうで、それぞれ30、20、15、20、10カ所の蒸留所を選んでそれをリスト化し、洋酒の全審査員に郵送し、投票で選んでもらうことにした。右ページが送付したエントリーリストとその結果である。基準は、やはりなんらかの話題性があるか、新しいことにチャレンジしているか、ユニークな製品をリリースしているなどである。

洋酒の全審査員は222名。4月中旬にそのリストを送付し、スコッチの既存蒸留所は5カ所まで、それ以外は3カ所まで選び、その番号を書いてもらうことにした。さらに実行委員会と、実行委員長の票を加えて点数順に上位からリストにした。昨年までと違うところは、どれも得票は1点としたことで、各審査員の中での順位については点数に反映していないことだ。ちなみに投票参加人数は93名となっていて、投票率は約41.9%である。

これを見ると、スコッチの既存蒸留所の1位がアイラ島のブルックラディとなっている。これは事前リストから2020年、2021年と2年連続で断トツ1位となっていたアードベッグを外していたせいだろうか。より多くの蒸留所に機会を与えるという実行委員会の方針によるものだったが、一考の余地はあるかもしれない。第2位はアードベッグと同じモエ

ヘネシー・ルイ ヴィトングループ（LVMH）のグレンモーレンジである。

クラフトで1位になったのは同じアイラ島のキルホーマンで、やはりアイラモルトの人気が高いことが、ここでもうかがえる。2年連続1位のウルフバーンを抑えての受賞となった。アイリッシュのクラフトはダブリンに2015年に創業したティーリング蒸留所で、2位のウォーターフォードの3倍近い票を獲得し、断トツの1位となった。

ジャパニーズのクラフトは2年連続で秩父が1位に選ばれていたが、今回は昨年の2位から厚岸が逆転で、「ベスト・ジャパニーズ・クラフト・ディスティラリー」に選ばれた。これからも秩父と厚岸の2強時代が続くのだろうか。

ワールドディスティラリーは、10の蒸留所しかノミネートされていなかったが、今回台湾のカバラン蒸留所が2020年以来の1位に輝き（2021年はイングリッシュウイスキーのコッツウォルズ）、見事カムバックを果たしている。それも第2位のコーヴアル（アメリカン）を大きく引き離し、78票の得票であった。これは今回の全カテゴリーの中でも最高得票である。それぞれの蒸留所については、90ページ以降に写真入りで紹介をしている——。



year 2022

ベスト・スコッチ・ディスティラリー

エントリーリスト

蒸留所名
ラガーヴィン
ラフロイグ
ボウモア
カリラ
ブルックラディ
タリスカー
ハイランドパーク
キルホーマン
クライヌリッシュ
グレンモーレンジ
マッカラーン
ザ・グレンリベット
グレンフィディック
カーデュ
ペンリック
グレンアラビー
グレンファークラス
グレンドロナック
グレンマレイ
ペンローマック
グレングラント
アバフェルディ
グレンタレット
アイルサベイ
ブラッドノック
ロッホローモンド
スプリングバンク
グレンスコシア
ダフトミル
ロックランザ (アラン)

投票結果

順位	蒸留所名	得票数
1	ブルックラディ	39
2	グレンモーレンジ	36
3	ザ・グレンリベット	27
3	スプリングバンク	27
5	マッカラーン	24
6	キルホーマン	22
6	グレンアラビー	22
8	ロッホローモンド	20
8	ロックランザ (アラン)	20
10	グレンファークラス	16



ベスト・アイリッシュ・クラフト・ディスティラリー

エントリーリスト

蒸留所名
エクリンヴィル
スレーン
ボアン
ティーリング
グレートノーザン
ダブリンリバティーズ
ピアースライオンズ
パワーズコート
ロイヤルオーク
ウォーターフォード
コノート
ディングル
ウエストコーク
アン・デュラマン (アーダラ)
キルオーウェン

投票結果

順位	蒸留所名	得票数
1	ティーリング	74
2	ウォーターフォード	27
3	ロイヤルオーク	18
4	ウエストコーク	17
5	ピアースライオンズ	12

ベスト・ジャパニーズ・クラフト・ディスティラリー

エントリーリスト

蒸留所名
厚岸
安積
遊佐
八郷
秩父
ニセコ
新潟亀田
三郎丸
マルス信州
ガイアフロー静岡
井川
長濱
江井ヶ崎
海峡
桜尾
嘉之助
尾鈴山
御岳
マルス津貫
新道

投票結果

順位	蒸留所名	得票数
1	厚岸	51
2	秩父	44
3	嘉之助	36
4	三郎丸	28
4	ガイアフロー静岡	28
6	マルス津貫	19
7	マルス信州	13
8	安積	11
8	桜尾	11
10	長濱	9

ベスト・スコッチ・クラフト・ディスティラリー

エントリーリスト

蒸留所名
ウルフバーン
グレンウィヴィス
ドーノッホ
ブリュードッグ
ラッセイ
トラベイグ
リンドーズアビー
インチデアニー
キングスバーンズ
ダフトミル
キルホーマン
クライドサイド
ホーリルード
ボーダーズ
アードナッホー
グラスゴー
ノックニーアン
バリンドルロッホ
ストラスアーン
アイル・オブ・ハリス

投票結果

順位	蒸留所名	得票数
1	キルホーマン	50
2	ウルフバーン	48
3	ドーノッホ	23
4	リンドーズアビー	16
5	アードナッホー	15



※キルホーマンはベスト・スコッチとベスト・スコッチ・クラフトの両方にエントリー

ベスト・ワールド・ディスティラリー

エントリーリスト

蒸留所名
カバラン
アムルット
ポールジョン
ベンデーリン
コツツウォルズ
セント・ジョージズ
レイクス
ウェストランド
コーヴァル
テンブルトン

投票結果

順位	蒸留所名	得票数
1	カバラン	78
2	コーヴァル	37
3	レイクス	22
4	コツツウォルズ	21
5	ポールジョン	15

Best Scotch Distillery of the year

ベスト・スコッチ・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー



ブルックラディ蒸留所

スコッチ初のテロワールを追求。半分近くはアイラ島産大麦

ブルックラディは1881年にアイラ島に創業した蒸留所で、1990年代以降は不遇の時代が続いていたが、2001年に元ボウモア蒸留所のブランドアンバサダー、ジム・マッキューワン氏らが中心となって、復興に成功。以来、スコッチ初となるテロワールを追求し、現在では原料大麦のすべてがスコットランド産で、さらにそのうちの半分近くをアイラ島産で賄っている。2023年までに独自の製麦施設を復活させるとしていて、それができれば文字どおり“100%アイラ産のシングルモ

ルト”の誕生である。

また麦芽のピート仕様を変え、クラシックラディ、ポートシャーロット、オクトモアの3種を造っていることでも知られ、その中のオクトモアはフェノール値80～300ppmという最強のピート麦芽をすることで、カルト的なファンを増やしている。さらにアイラ島産の22種類のボタニカルを使ったザ・ボタニストというジンも人気で、そんなところ多くの審査員に支持された理由だろう。

Best Scotch Craft Distillery of the year

ベスト・スコッチ・クラフト・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー

キルホーマン蒸留所

“100%アイラ産ウイスキー”を謳うことができる唯一の蒸留所

キルホーマンがアイラ島に創業したのは2005年のこと。当時はクラフトという言葉は一般的でなかったので、マイクロ蒸留所といわれていた。ワンバッヂの仕込みは麦芽1.2トンと、今でも最小規模。今回選ぶにあたって既存蒸留所とクラフト蒸留所の、2つにエントリーしたのもそのためだ。サイズも造りもクラフト的だが、当時クラフト蒸留所という言葉はまだ使われていなかった。

キルホーマン最大の特徴は原料の大麦から製麦、仕込み、

蒸留、熟成、そして瓶詰めまで、すべて蒸留所で行っていること。これはアイラ唯一で、そのため“100%アイラ産”を謳うことを可能にしている。ただし自家製麦（フロアモルティング）で貯える麦芽はまだ少量で、大部分は同じアイラのポートエレン製麦所から仕入れている。自家製が20ppmなのに対し、ポートエレン製は50ppmだ。コロナ前の2019年に生産設備を倍増させ、現在は年間65万リットルの生産を可能にしている。ただし、これはカリラの10分の1程度でしかない。



Best Irish Craft Distillery of the year

ベスト・アイリッシュ・クラフト・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー

ティーリング蒸留所

125年ぶりにダブリンに誕生した、ティーリング家が手がける蒸留所

アイリッシュウイスキー復興に大きな足跡を残してきたティーリング家が、2015年7月にダブリンにオープンさせたのが、ティーリング蒸留所。新規に建てられた蒸留所としては、ダブリンでは125年ぶりのことだったという。創業したのはクーリー蒸留所（現ビームサントリー）を1987年に創業した、ジョン・ティーリング氏の2人の息子、ジャックとスティーブンだったが、2017年にはバカルディ社が過半数の株式を取得し、現在は同社の傘下蒸留所となっている。

造っているのはシングルモルトと、アイリッシュ伝統のポットスチルウイスキー。そのためのスチルが3基あり、後者の穀物レシピは大麦麦芽50%、未発芽大麦50%だという。年間の生産能力は50万リットル。100%ティーリング産のシングルポットスチルウイスキーは発売されているが、シングルモルトやグレーンウイスキーは元々クーリー蒸留所で造られていた原酒を使ったものだという。ビジターセンターが非常に充実しているのも、人気の理由だ。



Best Japanese Craft Distillery of the year

ベスト・ジャパニーズ・クラフト・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー



厚岸蒸溜所

道東の雄大な自然に抱かれた
世界が注目する蒸留所

秩父の3連覇を阻んだのが道東の厚岸町に2014年に創業した厚岸蒸溜所だ。同年試験熟成を開始し、2016年11月から本格的に蒸留を開始。マッシュタンから発酵槽（ステンレス製）、スチルにいたるまですべてスコットランドのフォーサイス社製で、技術者が数ヵ月厚岸に滞在し、技術指導も行っていた。厚岸町は海霧が発生しやすく、その気候風土はスコットランドのアイラ島によく似ている。麦芽はスコットランド産がメインだが、地元厚岸産の二条大麦りょうふうを一部使うなど、テロワールにも力を入れている。2022年からは自社の製麦もスタートさせ、厚岸産のピートを使って麦芽の乾燥を行うという。

2020年秋から二十四節氣シリーズのボトルを年4回のペースでリリースし、現在までに寒露、雨水、芒種、処暑、立冬、大寒、清明の7種を発売。どれも厚岸らしい力強さと、濃厚なアロマ、フレーバーがあり、発売即完売という状態が続いている。そのポテンシャルの高さは内外のウイスキーファンの誰もが認めるところとなっている。



Best World Distillery of the year

ベスト・ワールド・ディスティラリー・オブ・ザ・イヤー

カバラン蒸留所

TWSC最高金賞の常連。台湾にあるアジア最大級の蒸留所

今回初めて審査員の投票で決められたのがワールドのベストディスティラリーだ。実は第1回のディスティラリー賞はインドのポールジョン、2回目がカバランで、3回目となる昨年（2021年）は、イングリッシュウイスキーのコッツウォルズが選ばれていたが、これらはどれも実行委員会の話し合いで決められていた。今回、審査員の投票で初めて選出されたのが、このカバランだ。

カバラン蒸留所が台湾の宜蘭県にオープンしたのは2006年

のこと。初のシングルモルトは2008年12月に発売されている。ここはシングルモルトに特化した蒸留所で、故ジム・スワン博士がコンサルティングとプランニングを行った。ボットスチルはフォーサイス社製で合計20基。数ではサントリーの山崎、白州の16基を抜いている。生産能力も900万リットルと、単独ではアジア最大の蒸留所となっている。毎年最高金賞、金賞、そしてベスト・オブ・ザ・ベストの常連で、出品された全ての商品が入賞するという、快挙を続けている。



Category Winner 2022

カテゴリーウィナー2022

一定数の出品があったカテゴリーから、一次審査の最高得点ボトルを

“カテゴリーウィナー”として選出。

その結果カテゴリーウィナーは全部で36本で、

その内訳はウイスキー18本、スピリット18本という結果となった。

なお、今年は最高金賞受賞ボトルも含めて選出している。

受賞部門	商品名	出品企業
スコッチウイスキー／シングルモルト／ノンエイジ	グレンファークラス 185周年記念ボトル	ミリオン商事
スコッチウイスキー／シングルモルト／12年以下	ブルックラディ ジ・オーガニック 2010	レミー コアントロー ジャパン
スコッチウイスキー／シングルモルト／21～30年	グレンフィディック 21年	サントリー
スコッチウイスキー／シングルモルト／ボトラーズ	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	The Scotch Malt Whisky Society
スコッチウイスキー／ブレンデッド／ノンエイジ	ジョニーウォーカー ダブルブラック	ディアジオ ジャパン
スコッチウイスキー／ブレンデッド／12年以下	ジョニーウォーカー ブラックラベル 12年	ディアジオ ジャパン
スコッチウイスキー／ブレンデッド／21～30年	バランタイン 30年	サントリー
アイリッシュウイスキー／シングルモルト	ダンヴィルズ 12年 PX カスク	タイタニックホールディングス
アイリッシュウイスキー／ブレンデッド	ライターズティアーズ ダブルオーク	リードオフジャパン
アメリカンウイスキー／バーボン	ワイルドターキー レアブリード	CT SPIRITS JAPAN
アメリカンウイスキー／ライ	ジェームズ E ペッパー 1776 ライ	日本酒類販売
ジャパニーズウイスキー／シングルモルト／ノンエイジ	嘉之助 2021 ファーストエディション	小正嘉之助蒸溜所
ジャパニーズウイスキー／シングルモルト／13～20年	山崎 18年	サントリー
ジャパニーズニューメイクスピリット	日の丸ウイスキー ブレンデッド ニューポーン 2022	木内酒造
タイワニーズウイスキー／シングルモルト／ノンエイジ	カバラン ソリスト モスカテルシェリー	Kavalan Distillery
ヨーロピアンウイスキー／シングルモルト	テーレンベリ クロ	スマイル
ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッドモルト	963 セレクトリザーブ ファーストエディション	福島県南酒販
ワールドブレンデッドウイスキー／ブレンデッド	レイクス ザ・ワン シェリー カスク フィニッシュ	雄山
ブランデー／コニャック	レミーマルタン テルセ	レミー コアントロー ジャパン
ブランデー／ビスコ	クアトロ・ガヨス	日本ビスコ協会
ブランデー／その他	ユーシャン クラフトマン ブランデー オレンジ	Taiwan Tobacco & Liquor Corporation
ラム／ホワイト	ディプロマティコ プラナス	ウィスク・イー
ラム／ダーク・エイジド／3～8年	ディプロマティコ マントゥアノ	ウィスク・イー
ラム／ダーク・エイジド／16年以上	アブルトン エステート 21年	CT SPIRITS JAPAN
ラム／ダーク・エイジド／ソレラシステム	ロン サカバ XO	ディアジオ ジャパン
アガベスピリット／100%アガベテキーラ／ブランコ	ドン・フリオ ブランコ	ディアジオ ジャパン
アガベスピリット／100%アガベテキーラ／レボサド	カスカウイン タオナ レボサド クアトロ	フィデア
アガベスピリット／100%アガベテキーラ／エキストラネホ	ドン・フリオ 1942	ディアジオ ジャパン
アガベスピリット／その他	アカラ アガベ・デ・ロス・アンデス ソルティレヒオ	Seghohr Corporation E.I.R.L.
ジャパニーズジン／ニュートラルスピリットベース	サクラオ ジン オリジナル	サクラオブルワリーアンドディスティラリー
ジャパニーズジン／焼酎ベース	ヨハク	芙蓉酒造
イングリッシュジン	シップスミス V.J.O.P.	サントリー
ヨーロピアンジン	イゾラ ディ ファヴィニャーナ	THE FAVIGNANA FLAVOR COMPANY SAS
オセアニアジン	ブローケンハート ネイビーストレングス	Broken Heart Spirits Ltd.
ウォッカ	シロック	ディアジオ ジャパン
その他のスピリット	極上堤	堤酒造

ベスト・コストパフォーマンス賞

新しい賞が続々と登場!!
もっともコスパに優れたウイスキー、スピリッツは…

スパ（コストパフォーマンス）賞は第3回TWSCから導入したもので、今回で2回目となる。今までウイスキーのみでやっていたが、他のカテゴリーでもやってほしいという要望があり、シングルモルト、ブレンデッド、ラム、アガベスピリッツ、ジンの5部門に増やした。全受賞アイテム484本の中から最高金賞、金賞にしぶって（214本）、その中から評価が高く、値段の安いものを実行委員会と事務局で選び出した。

シングルモルト部門で選ばれたのは金賞受賞のグレンターナー12年で、これはスコッチのシングルモルトだが、あえて蒸留所名とは別のグレンターナーというブランド名を名乗っている。かといってボトラーズものではなくオフィシャルボトリングだ。中身はスペイサイドのグレンマレイ蒸留所のモルト原酒で、12年で3,000円台前半という価格は今となっては貴重である。瓶詰めは親会社のラ・マルティニケーズ社（仏）で、もともとフランス向けのブランドだったのだろう。

ブレンデッド部門で選ばれたのもスコッチで、しかも最高金賞を受賞しているジョニーウォーカー ブラックラベル、通称ジョニ黒の12年である。ジョニーウォーカーは世界で一番売れているウイスキーで、その販売量は年間1920万ケース（2021年）と他を圧倒している。ブランド権を持っているのはディアジオ社で、ジョニーウォーカー用の原酒だけでも約800万樽あるというから、年々その原酒の酒質が上がっているのだろう。これで2,000円台半ばというのは、充分コスパ賞に価する。

ラムは金賞受賞のディプロマティコ マントゥアノ。ベネズエラ産のラムで、コラム式、バッケトル、ポットスチルの3種の蒸留器で蒸留したあと、オーク樽で熟成。ライト、セミヘビー、ヘビーの3種の原酒をブレンドすることでバランスに優れた独自のラムを産み出している。これで3,000円（税抜）は大変お買い得と、実行委員の誰もが納得した。アガベスピリッツのドン・フリオ・ブランコも金賞受賞のボトル。テキーラ界の伝説の男の名前を冠



[シングルモルト部門]
グレンターナー 12年

700ml / 40% / 3,520円（税込）/ 明治屋



[ブレンデッド部門]
ジョニーウォーカー
ブラックラベル 12年

700ml / 40% / 2,618円（税込）/ ディアジオ ジャパン

BEST COST PERFORMANCE



したもので、そのこだわりの製法は世界中のテキーラファンから熱い支持を得ている。ブランコは熟成させないテキーラのことだが、それ故に、よりダイレクトに原料のブルーアガベの風味が味わえる。

今回ジンの中で、コスパ賞に選ばれたのはジャパニーズのサクラオ ジン オリジナル。桜尾にはもう1つ、すべてのボタニカルを広島産にこだわったリミテッドというジンもあるが、TWSCのジャッジの評価が高かったのは、オリジナルのほう。そもそも最高金賞を受賞したジンは2本しかなく、オリジナルはそのうちの1本。それが2,000円（税抜）という値段で買えるということで、今回ジン部門の栄えある第1回のコスパ賞の受賞となった。

今回、コスパ賞に選ばれた5本のうち2,000円台が2本、3,000円台が3本という結果になった。ジャパニーズ人気の影響で、このところウイスキーもジンも高騰しているが、これらのコスパ賞に輝いたボトルは、そんな中で大いに健闘していると言えるだろう。次回（TWSC2023）も、ぜひ期待して待ちたいと思っている。

（文責／土屋 守）

ラム部門

ディプロマティコ マントゥアノ

700ml / 40% / 3,300円（税込）/ ウィスク・イー

BEST COST PERFORMANCE



アガベスピリット部門

ドン・フリオ・ブランコ

750ml / 38% / 3,740円（税込）/ ディアジオ ジャパン

BEST COST PERFORMANCE



ジャパニーズジン部門

サクラオ ジン オリジナル

700ml / 47% / 2,200円（税込）/ サクラオブルワリー・アンド・ディスティラリー

イノベーション賞

三郎丸蒸留所



SDGs賞

遊佐蒸溜所



今 回のTWSCでは特別賞でいくつかの新しい賞を設けたが、中でも目玉のひとつとなっているのが「イノベーション賞」と「SDGs（エスディジーズ）賞」だ。これは今年1年で、それぞれ話題となった企業・蒸留所を表彰するもので、第1回の今回、「イノベーション賞」に選ばれたのが、富山県の三郎丸蒸留所と、その鋳物製スチル「ZEMON」である。「ZEMON」は地元高岡市の老子製作所とコラボして作り上げた世界初の鋳物によるポットスチルで、2019年6月から三郎丸蒸留所で稼働している。これはそれまでの鍛造によるスチルと違って、砂で型を作り、それに銅合金を流し込んで作るもので、高い鋳物の技術が要求される。すでに「富山県のものづくり大賞」や素材材産業技術賞の最高賞「経済産業大臣賞」、そして洋酒技術研究会の「洋酒技術研究会賞」など、数々の賞に輝いている。ウイスキーの長い歴史の中でも、画期的な発明で、国内外のウイスキー関係者からも高い注目を集めている。TWSCの第1回授賞として、これ以上ふさわしいものはないだろう。

もう1つの「SDGs賞」には、山形の遊佐に2018年に誕生した遊

佐蒸溜所が選ばれた。SDGsの開発目標には17の項目が設けられているが、その中で日本が最も遅れていることの1つが、5番目のジェンダー平等かと思われる。世界の蒸留所を見てみると、スコッチもアイリッシュも、そしてアメリカンもウイスキー製造分野における女性スタッフの進出が近年顕著となっている。今では女性の蒸留所マネージャー（所長）やブレンダーは珍しくなく、特に世界最大のスピリッツメーカーであるディアジオ社（本社英国）に、その傾向が顕著にみられる。2019年に新しくダブリンにできたロー＆コー蒸留所はディアジオ社の蒸留所だが、主要製造スタッフは全員女性ということで、大きな話題となった。

そんな中、2018年に創業したクラフトの遊佐蒸溜所では、当初から製造（仕込み・発酵・蒸留）に関わるスタッフ2名は女性であった。それも地元、山形大学の理系の新卒女性を採用するなど、ジェンダー平等に取り組んできた。「新しいことを始めるには若い力こそふさわしい。男性・女性というのは関係ない」という、創業者の強い意志が働いていたからだろう。

ニューカマー賞

井川蒸溜所



ツーリズム賞

マルス信州蒸溜所



ニューカマー賞とツーリズム賞も、今回が初めてだが、これらもジャパニーズの蒸留所に限定した。ニューカマー賞は、まだ3年末満で、ジャパニーズウイスキーの定義に則った製品が出せない蒸留所が対象で（あるいは製品が未発売）、今回は2020年に創業した静岡県の井川蒸溜所が選ばれた。日本有数の製紙会社である特種東海製紙グループの十山（株）が運営するクラフト蒸留所で、大井川の源流のトクサ（木賊）地区に建てられている。ここはグループが所有する日本最大の社有林で、その面積は約244km²。東京の山手線の内側の面積の4倍弱の広さがあり、その社有林の中には3000メートルを超える山が10座あることから、十山株式会社と名付けられた。静岡県と山梨県、長野県の県境で、周りの山々は南アルプスの名峰ばかり。蒸留所も標高1200メートルの高地に建てられていて、現時点では日本最高点の蒸留所となっている。ワンバッチの麦芽仕込み量は1トンで、生産設備は日本の三宅製作所が手掛けている。見学者用の順路はできているが、アクセスが非常に悪く（静岡市街から車で5時間）、

秘境中の秘境ともいえる蒸留所となっている。

ツーリズム賞は、見学者、ツーリズムに力を入れている蒸留所を選ぼうというもので、いま世界の蒸留所のキーワードの1つがツーリズムになっていることから新設された賞である。とはいっても世界中の蒸留所をカバーするわけにはいかないので、これも日本の蒸留所に限定した。最新号の『Whisky Galore』でも特集しているが、ウイスキーとツーリズムは切っても切り離せない関係になっていて、今後ますます重要性が高まるものと思われる。

早くから見学者受け入れに積極的だったのが、本坊酒造のマルス蒸溜所（信州・津貫）で、マルス信州蒸溜所はコロナ禍の中の2020年にビジターセンターを大幅リニューアル。今まで以上に観光客誘致、そして地域経済に貢献しようという姿勢を鮮明にを見せている。それらを総合して、今回初のツーリズム賞に選ばれた。この賞を新設したこと、これから新しくできるクラフト蒸留所の、1つの指針になればと思っている。

（文責／土屋 守）

ベスト・デザイン賞



[ウイスキー部門]

イル オブ ラッセイ
R-02

都光

[ジン部門]

KOMASA GIN
桜島小みかん

小正醸造

[その他スピリット部門]

ロン サカパ XO

ディアジオ・ジャパン

[蒸留所部門]

ニセコ蒸溜所



[デザイン賞]

デザイン賞も新しい賞だが、これはボトルデザイン、パッケージ、そして蒸留所の建物そのもののデザインに対して与えられる賞である。選考方法は、あらかじめ事務局のほうで出品（受賞）ボトル全484本の中からこれはと思うものをピックアップし、それを実行委員に送って、その中から選んでもらうこととした。蒸留所デザインについては今回はジャパニーズに限定し、これについては実行委員長で『Whisky Galore』編集長の土屋が、選定にあたった。

ボトル部門はさらにウイスキー、ジン、その他のスピリットの3カテゴリーに分けたが、その内で今回栄えある賞に選ばれたのが、ウイスキーではスコッチの「イル・オブ・ラッセイ」である。そしてジンでは鹿児島の小正醸造の「KOMASA GIN」が選ばれた。その他のスピリットでは、実行委員の半分近い票が入ったラムの「ロン サカパ XO」のボトルが選ばれている。

イル・オブ・ラッセイはスコットランドのラッセイ島に2017年にオープンしたクラフト蒸留所で、ボトルはラッセイの風土、地層がエンボス加工で表現されていた。ボトル表面にアンモナイトの化石がエンボスで表現されるのは、世界初の試みで、「ラッセイのテロワールを表現したい」という意欲が評価された形だ。

「KOMASA GIN」はボタニカルに鹿児島の特産である桜島小みかんを使ったもので、控え目ながら南国をイメージするそのパッケージが評価された。ロン サカバはラムとは思えない重厚で豪華なパッケージ、ボトルデザインがトータルで評価されたものだ。まるで高級コニャックのような美しいフォルムも人気絶大であった。

建物のデザインで今回栄えある第1号となったのが、北海道のニセコ蒸留所である。2021年にオープンしたクラフト蒸留所で、ニセコ町は全国で最も厳しい景観条例が施行されている町。ニセコの大自然に溶けこむような佇まいもさることながら、内部は地元の木材をふんだんに使い、しかも柱のない大屋根で支える構造で、バーカウンターも売店も、そして生産設備（ウイスキーとジン）も、すべて1つ屋根の下に収まり、開放的で大自然にマッチした空間を創り出している。その設計力の高さと、コンセプトの斬新さに圧倒される。これぞまさに、ニセコ発の世界に誇る環境配慮型蒸留所である。

(文責／土屋 守)

バーテンダー賞～バーテンダーが選ぶこの1本～

山崎18年

サントリー

今 回から新しく始めた特別賞のひとつが「バーテンダーが選ぶこの1本」である。洋酒部門にエントリーされたボトルは全部で519本。その審査にあたったのが、TWSCのジャッジで、今回は最終的に222名の審査員がリモート審査に臨んだ。そのおおまかな内訳が表1で、半数以上を占めているのがバーテンダーだ。これにはオーナーバーテンダーも含まれているし、ラムやテキーラ、ジンやブランデーなどに特化したバーテンダーも含まれる。その数はトータルして113名。以下、一般・その他の55名、メーカー22名、インポーターが14名、酒販店が10名、そしてプレス関係が8名となっている。今回TWSCでは、バーテンダーの方が審査した全アイテムをピックアップし、それを点数の高い順に並べてみた。今回はウイスキーだけだが、それをまとめたのが、表2のリストである。

これを見ると上位3つを含めて8つがシングルモルトで、それ以外は4位のケンズチョイスがアメリカン、そして7位のウヰスキートーク福岡のボトルがスコッチのブレンデッドモルトとなっている。さらに10本中7本が最高金賞で、残りの3本が金賞と、一次のリモート審査とそれほど違わない結果となっている。ただ二次審査のベスト・オブ・ザ・ベストで1位となったのがSMWSの「76.146」だったのに対し、バーテンダーが選ぶ1位は、ジャパニーズの山崎18年となっているし、76.146のモートラックと24.140のマッカランが、同点となっている。

さらにアメリカンのケンズチョイスが4位に入っているのも特筆すべきことかもしれない。また熟成3年の「嘉之助 2021ファーストエディション」が、ここでも10位と健闘している。全審査員の半分を超えるバーテンダーが、ブラインドで点数を付けても並みいる強豪を押しのけてトップ10に入ってくるということは、今のジャパニーズのクラフトの品質が、他の国の3年物などと比べても、はるかに高いといえるだろう。ジャパニーズウヰスキーのクラフトはまだ日は浅いが、将来に向けて大いに期待が持てる結果となった。

(文責／土屋 守)

表2 バーテンダーによる審査 上位10アイテム

順位	ボトル名	カテゴリー	受賞結果	得点
1	山崎 18年	ジャパニーズシングルモルト	最高金	91.43
2	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	スコッチシングルモルト	最高金	90.50
2	24.140 崇高な蜜	スコッチシングルモルト	最高金	90.50
4	ケンズチョイス・ジャズインストゥルメンタル・トランペット	アメリカンバーボン	最高金	90.36
5	カバラン ソリスト モスカテルシェリー	タイワニーズシングルモルト	最高金	90.14
6	白州 18年	ジャパニーズシングルモルト	金	90.00
7	ブレンデッドモルト2001 18年 ウヰスキートーク福岡2021限定ボトル	スコッチブレンデッドモルト	最高金	89.20
8	山崎 12年	ジャパニーズシングルモルト	金	89.14
9	カバラン ソリスト PX シェリー	タイワニーズシングルモルト	金	88.86
10	嘉之助 2021 ファーストエディション	ジャパニーズシングルモルト	最高金	88.25



表1 TWSC2022審査員 職業別人数

バーテンダー	113人
メーカー	22人
インポーター	14人
酒販店	10人
プレス	8人
一般・その他	55人

TWSC 2022 Judges

審査員紹介

洋酒部門の審査は、洋酒の知識と経験を持つ専門家
222名が担当した。

(敬称略・五十音順)




Ohki Toshifumi
大木 利史
BAR新宿ウヰスキーサロン／
BAR LIVET／
ウヰスキーレクチャラー


Ohkita Tamau
大北 賦
LITTLE BARオーナーバーテンダー／
マスター・オブ・ウヰスキー


Ota Yuriko
太田 百合子
アトリエ クレール代表／(一社)日本のSAKEと
WINEを愛する女性の会／ワインエキスパート・
エクセレンス／WSET Level3 Award in Wines／
SAKE DIPLOMA／チーズプロフェッショナル


Otake Masaki
大竹 正起
BAR MASAKI店主／
NBA北海道本部副本部長／
NBAインターナショナルバーテンダー／
ウヰスキーエキスパート


Otusaka Jin
大塚 ジン
エルフジヤマ／
テキーラ・マエストロ／
メスカレロ


Ohira Iwao
大平 巍
BAR i.o オーナーバーテンダー／
ウヰスキーエキスパート／
デキーラ・マエストロ／
ラム・コンシェルジュ／ビアティスター


Oka Tomoyuki
岡 智行
Bar kitchenオーナーバーテンダー／
ウヰスキー文化研究所福岡支部代表
世話人／ウヰスキーエキスパート


Okazaki Naobumi
岡崎 尚文
ウヰスキーレクチャラー／
シニアソムリエ／
WSET SAKE／
焼酎アドバイザー


Okada Hiroyuki
岡田 裕之
太田俱楽部 店主／
ウヰスキーレクチャラー／
ソムリエ／SAKE DIPLOMA／
チーズプロフェッショナル


Okabe Hirohiko
岡部 宏彦
経営コンサルティング事務所代表／
ウヰスキーレクチャラー／
MBA／米国公認会計士／
中小企業診断士／臭氣判定士


Oda Kengo
小田 健吾
マンダリン オリエンタル 東京
マンダリン バー ヘッドバーテンダー／
ウヰスキーブロフェッショナル／
ザ・グレンリベット・ベスト・ブランド・アンバサダー


Oyatani Yasuo
親谷 康夫
Bar Fuga オーナーバーテンダー／
ウヰスキーレクチャラー


Kashide Hiromasa
樋出 浩雅
(株)漢方Kaon 取締役／
文筆家／
焼酎ナビゲーター


Katano Yasuo
片野 靖雄
NBA神奈川県支部幹事長


Kameno Taro
金子 太郎
ウヰスキーレクチャラー／
シニアソムリエ


Kano Takuya
狩野 卓也
(株)酒文化研究所 代表取締役／
日本酒サービス研究会酒匠研究会
連合会(SSI)副会長


Kamada Kenichi
鎌田 賢一
BAR599オーナーバーテンダー／
ウヰスキーレクチャラー／
ウヰスキー検定1級


Kamada Naoki
鎌田 直樹
BAR Slainte mhorオーナーバーテンダー／
ウヰスキー文化研究所横浜支部代表


Kiuchi Toshiyuki
木内 敏之
木内酒造(株)代表取締役


Kitahata Kouki
北畠 晃輝
Bar Silver moonオーナーバーテンダー／
ウヰスキーレクチャラー／
ウヰスキー文化研究所京都支部代表
世話人支部長／ラム・コンシェルジュ


Kitamura Kazuhide
北村 一英
ウヰスキーレクチャラー／
ウヰスキー検定
1級・2級・SM級・JW級・BW級


Kitamura Satoshi
北村 聰
洋酒博物館オーナーバーテンダー／
PBOエグゼクティブスペシャリスト


Kinoshita Tomokazu
木下 朋和
ウヰスキーレクチャラー／
ソムリエ


Kimijima Satoshi
君嶋 哲至
(株)横浜君嶋屋代表取締役／
日本ソムリエ協会副会長／IWC日本酒
部審査員／パネルチェア／日本酒官能
審査委員／シャンパンニュ騎士団オフィシエ


Kumai Hajime
久内 一
本坊酒造(株)取締役甲信事業部長／
ウヰスキーエキスパート／エノログ
(ワイン醸造技術管理士)／ソムリエ


Kusano Tatsuro
草野 辰朗
本坊酒造(株)マルスウヰスキー
チーフディスティリングマネージャー兼
ブレンダー／
ウヰスキーエキスパート


Kubota Isamu
久保田 勇
萌木の村 Bar Perchバーテンダー／
ウヰスキーレクチャラー／PBO／
ラム・コンシェルジュ


Kurashima Hideaki
倉島 英昭
WHISKY SHOP LIQUORS HASEGAWA
本店店長／マスター・オブ・ウヰスキー／
『ウヰスキーガロア』ディスター／
Blinded by fearディレクター

TWSC 2022 Judges



Kurata Takayo

倉田 貴代

(有)セントアンドリュース取締役



Kuranuki Tetsuro

藏貫 哲朗

BAR Lag Wagon代表／
ウイスキーレクチャラー／ソムリエ／
ラム・コンシェルジュ／テキーラ・マエストロ／
カシャッサ・コンシェルジュ



Kuramochi Shigeyuki

倉持 重幸

Bar Shanty Shack
オーナーバーテンダー／
ウイスキーレクチャラー



Koide Yoshihiko

小出 喜彦

ウイスキーレクチャラー



Koinuma Yasuhiro

鯉沼 康泰

COGNAC KOINUMA(株)代表取締役／NOZOMI
(株)副社長／フランスニャック協会(BNIC)公認
ニャックエデュケーター／日本ニャック協会代表／
JSA公認ワインアドバイザー



Go Hiroyuki

吳 寛之

Bourbon Bar ANKI チーフバーテンダー／
日本バーポン普及協会 愛知支部支部長／
ヨーロッパバーボン&ライ協会員



Kono Gen

河野 玄

Bar 真夜中は別の顔オーナー／
ウイスキーレクチャラー／
ショコラティエ／
ショコラアドバイザー



Koro Mitsuhiro

興梠 光洋

ウイスキーレクチャラー／シニアソムリエ／
グラン・マエストロ・デ・テキーラ／
ラム・コンシェルジュ／ビアティスター



Kosaka Takeshi

小坂 剛

酒ライター



Koshikawa Akiyuki

越川 明征

Abhainn Abhainn洋酒の図書館長／
ウイスキー&エキスパート／
テキーラ・マエストロ／
ビアティスター



Kobayashi Koichi

小林 功一

ウイスキーレクチャラー／ソムリエ／
テキーラ・マエストロ／メスカレロ／
SAKE DIPLOMA



Kobayashi Takuya

小林 順也

武蔵屋スピリッツ営業担当／
ラム・コンシェルジュ／
カシャッサ・コンシェルジュ



Kobayashi Tatsuya

小林 立也

ウイスキーレクチャラー／
日本スピリットラボ交流協会会員／
大阪ダメダメ団書記長／
JSAウイスキー俱楽部案内役



Kobayashi Hiroshi

小林 弘

Bar Little Linkオーナーバーテンダー／
ウイスキーレクチャラー



Kobayashi Ryo

小林 良

Bar Albaオーナーバーテンダー／
ウイスキーレクチャラー／
ソムリエ



Kobayashi Wataru

小林 渉

Whisky Bar Visionマネージャー／
ウイスキーレクチャラー



Komasa Yoshitsugu

小正 芳嗣

小正嘉之助蒸溜所(株)
代表取締役社長



Koyamada Susumu

小山田 進

Largoオーナー／
ウイスキーレクチャラー



Saito Isamu

斎藤 勇

BAR 猫又屋



Saito Takayuki

齋藤 隆之

英軍研究家／
ミニチュアボトルコレクター／
ウイスキーレクチャラー



Saito Chikara

齊藤 力

ウイスキーレクチャラー／
テキーラ・マエストロ



Saito Tomoaki

齊藤 友章

トムズバー オーナーバーテンダー／
ウイスキーレクチャラー



Sakashita Takahiko

坂梨 貴彦

Bar The Authentic坂梨
オーナーバーテンダー／
PBO沖縄エリアマネージャー



Sakamoto Hiroo

坂本 浩生

BAR Conclaveバーテンダー／
ウイスキーレクチャラー／
BEER & GRILL Spicarbo 代表／
日本酒と豆皿料理 顔 代表



Sasaki Taichi

佐々木 太一

サントリー(株)スピリッツカンパニー
ウイスキー事業部 シニアスペシャリスト／
ウイスキーアンバサダー／
マスター・オブ・ウイスキー



Sasaki Minako

佐々木 美奈子

(一社)日本のSAKEとWINEを愛する
女性の会／ワインエキスパート／
SAKE DIPLOMA／
チーズプロフェッショナル



Sadamoto Manabu

定元 学

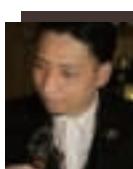
(有)ラムアンドウイスキー代表取締役



Sato Eiichiro

佐藤 栄市郎

バー ブラジルオーナーバーテンダー／
NBA



Sato Eiki

佐藤 栄希

(株)柴田屋ホールディングスSake-ya
Japan ビール工房荻窪店 店長／醸造家／
ウイスキーレクチャラー／ソムリエ／
ウイスキー検定1級・BW級／ビール検定2級

	Sato Hajime 佐藤 一 マスター・オブ・ウイスキー／ シニアソムリエ		Suzuki Shoji 鈴木 勝二 Scotch Bar John O'Groats オーナーバーテンダー／ マスター・オブ・ウイスキー／ 『ウイスキーガロア』ティスター	
	Sato Hironori 佐藤 裕紀 BAR Julepオーナーバーテンダー／ 日本カシャッサ協会会長／ 日本ラム協会理事		Shimizu Takashi 清水 崇 ウイスキーレクチャラー／ ウイスキー検定1級・JW級・ SM級・BW級・IW級	
	Sano Hidetada 佐野 秀忠 アニホールバー、バー タンクス オーナーバーテンダー／(有)タンクス取締役／ ウイスキーレクチャラー／ソムリエ／ テキーラ・マエストロ／ラム・コンシェルジュ		Shimono Tadaaki 下野 孔明 シングルモルト通販モルトヤマ店主／ T&T TOYAMA(株)代表取締役社長／ ウイスキーレクチャラー	
	Shizuya Kazunori 静谷 和典 BAR LIVET、BAR新宿ウヰスキーサロンオーナーバーテンダー／ マスター・オブ・ウイスキー／ 『ウイスキーガロア』ティスター		Shirai Shinichi 白井 慎一 MILWAUKEE'S CLUBオーナー／ アメリカンウヰスキー テイスター／ 『バーボンの歴史』監訳	
	Shinano Kiyomitsu 品野 清光 Bar Augusta Tarlogie オーナー／ パートナー／なにわの名工		Shindo Hiroshi 新藤 洋 THE BAR OCEAN'S オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ ソムリエ	
	Shinozaki Kiyoshi 篠崎 喜好 (株)フォースプラス代表取締役／ カスクストレングス、ウォッカトニック、 ミズナラカスク オーナー／ソムリエ		Shimbashi Kiyoshi 新橋 清 SanlucarBARオーナーバーテンダー／ PBO理事／ペネシアードール公式称号 資格認定	
	Shinozuka Daizo 篠塚 大三 DANDYLION BARオーナーミクシロジスト／ ウイスキーエキスパート／ソムリエ／ ペネシアードール・オフィシャル／ NBA認定マイスター／バーテンダー		Sugimoto Hayato 杉本 勇人 秋田県総合食品研究センター 食品加工研究所 主任研究員	
	Shibuya Tomomi 渋谷 知美 Bar Portree／バーテンダー／ マスター・オブ・ウイスキー／ 『ウイスキーガロア』ティスター		Suzuki Kastuo 鈴木 勝雄 MALT HOUSE ISLAY オーナーバーテンダー／ ウイスキーエキスパート	
	Shibuya Hiroshi 渋谷 寛 弁護士・司法書士／TWSC実行委員／ ウイスキー文化研究所代表世話人／ 英国王立写真协会会员／ 『ウイスキーガロア』ティスター		Suzuki Kenji 鈴木 健司 (有)パッカス代表取締役／ PBO理事	
	Shimada Koichi 島田 孝一 BAR LADDIEオーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ 元Bruichladdich 蒸留所 Warehouse man		Suzuki Sarasa 鈴木 更紗 (株)Sake Business Laboratory 取締役副社長／ WSET certified Level3 Wine & Spirits(English)	
				Takada Toshihiko 高田 俊彦 BAR THINK沖縄・宮古島店 オーナーバーテンダー／ NBA沖縄本部宮古島地区長
				Takahashi Katsuyuki 高橋 克幸 (有)もるとや 代表取締役

TWSC 2022 Judges

 <p>Tabuchi Yoshihiro 田淵 義浩 カームBarオーナーバーテンダー／ ウイスキー・プロフェッショナル／ソムリエ・ エクセレンス／ラム・コンシェルジュ／ チーズプロフェッショナル</p>	 <p>Nakai Yasuyuki 中居 靖行 ミニチュアボトルコレクター／ウイスキー コニサー資格認定制度・審査員／ TWSC実行委員／ウイスキー文化 研究所代表世話人</p>
 <p>Tamura Shoichi 田村 荘一 BARセレーネオーナーバーテンダー／ NBAマイスター／バーテンダー／ SMWS／パートナー</p>	 <p>Nakaoji Erika 中大路 えりか (一社)日本のSAKEとWINEを愛する 女性の会／ワインエキスパート／ SAKE DIPLOMA INTERNATIONAL／ WSET Level3 Wine & Spirit・SAKE／日本酒酒師</p>
 <p>Tamura Makoto 田村 誠 Bar Brilliantオーナーバーテンダー／ PBO本部直轄エリア西ブロック長／ HBA西関東支部幹事／ PBOプロフェッショナルバーテンダー</p>	 <p>Nagaoka Masamitsu 永岡 正光 (有)シャモニー代表取締役社長／ NBA栃木支部相談役／ソムリエ／ NBA／IBA認定インターナショナル バーテンダー</p>
 <p>Tsuji Souyu 辻 宗友 ウイスキー・ラグチャラー／ 中国酒類鑑定士／ テキーラ・マエストロ／ メスカレロ・ラム・コンシェルジュ</p>	 <p>Nakagaki Shigeyuki 中垣 繁幸 BAROSSA cocktailier マスター／バーテンダー／ LONG GOOD 長良酒造 蔵元／ (株)ビストロノミー代表取締役</p>
 <p>Tsuji Hidekazu 辻 英和 Scotch & Branch オーナーバーテンダー／ ウイスキー・ラグチャラー／ ソムリエ／ラム・コンシェルジュ</p>	 <p>Nakatsuka Akira 中塚 明 Cafe & Bar 袋町Owls Hoot オーナーバーテンダー／ ウイスキー・ラグチャラー</p>
 <p>Tezuka Tomoko 手塚 智子 アトリエグレイスフルローズ代表／ ワインエキスパート／ SAKE DIPLOMA</p>	 <p>Nagatomo Shuichi 長友 修一 Bar Oscarオーナーバーテンダー／ PBO理事国際局長兼組織局長／ CCSカクテルアーティスト／NBA福岡支部 相談役／シャンパンニュ騎士団シュヴァリエ</p>
 <p>Totsuka Kenjiro 戸塚 堅二郎 (株)平喜 取締役／静岡平喜酒造 (株)代表取締役兼社長／ ウイスキー・ラグチャラー／ソムリエ</p>	 <p>Nagano Makoto 永野 誠 Wandering Bartender／ ウイスキー・エキスパート／ テキーラ・マエストロ／ ラム・コンシェルジュ／シガーマネージャー</p>
 <p>Tomoda Akiko 友田 晶子 (一社)日本のSAKEとWINEを 愛する女性の会代表理事／ フェミニナーズ世界ワインコンクール 日本広報大使／TWSC実行委員</p>	 <p>Nakamura Keisuke 中村 圭佑 ウイスキー・ラグチャラー／ ソムリエ／SAKE DIPLOMA</p>
 <p>Toraya Mikio 寅谷 幹夫 BAR 52ndオーナーバーテンダー／ ミクターズ・ジャパン・ブランドアンバサダー／ PBO東北エリアマネージャー／ CCSカクテルアーティスト／HBA東北支部</p>	 <p>Nakamura Masamichi 中村 正道 ウイスキー・ラグチャラー／ ウイスキー検定1級／ シングルモルト検定1級</p>
 <p>Tanimoto Akira 谷本 啓 同志社大学 商学部 准教授／ ウイスキー・ラグチャラー／ シェリー・アンバサダー／ テキーラ・マエストロ</p>	



Niimi Tsuyoshi
新美 剛志

リカーマウンテン銀座777店長／
ウイスキーレクチャラー／
ラム・コンシェルジュ／
シードルアンバサダー



Nishikawa Masahiro
西川 正博

内視鏡外科医／
消化器外科医／
ウイスキーレクチャラー



Nishida Minoru
西田 稔

Bar K6, Bar Keller, Cave de K オーナー／
シャンバニユ・オフィシェ／
グラッパ・キャバリエ／
クリュッグアンバサダー



Nishida Yoshitaka
西田 嘉孝

フリーライター・編集者
『Pen』『ウイスキーガロア』などで執筆。
ウイスキー関連書籍の編集・執筆協力
多數



Nippon Ayumi
日本 あゆみ

ウイスキーレクチャラー／
日本中国茶普及協会インストラクター



Numa Yumiko
沼 由美子

フリーライター・編集者／
ハンガリーパーリングカ(フルーツブランデー)
「ブッキ騎士団」員



Nemoto Takeshi
根本 毅

ウイスキーレクチャラー／
ウイスキー検定1級



Noda Hiroshi
野田 浩史

(一社)日本ホテルバーメンズ協会会長／
オーセントホテルズ(株)料飲総支配人／
HBAマスター・バーテンダー



Nomura Koji
野村 浩二

Bar Sals、三茶アパートオーナー



Hashimoto Takuya

橋本 拓弥

ウイスキーレクチャラー



Hashiwaki Kazuhiko

橋脇 和彦

アーリーアメリカン
オーナーバーテンダー／
ウイスキーエキスパート



Hana Naoki

鼻 直樹

ウイスキーレクチャラー



Hamakawa Yoshihiro

浜川 嘉宏

ニッカウヰスキー(株)
技術開発センター／
ウイスキーレクチャラー



Hamada Kosuke

濱田 宏介

(株)オーリックバイヤー／
ウイスキーエキスパート



Hayakawa Ken

ウイスキー文化研究所特別技術顧問／
元キリン・シーグラム富士御殿場蒸溜所
チーフブレンダー／TWSC実行委員



Hayasaka Mito

早坂 美都

スピリットアドバイザー／
ワインソムリエ／日本酒学講師／酒匠



Hayashi Ikuma

林 生馬

日本テキーラ協会会長／
TWSC実行委員



Hayashi Kenichiro

林 憲一郎

(有)長野屋代表取締役社長



Hayashi Makio

林 牧夫

ウイスキーレクチャラー



Harada Kunihiro

原田 邦博

バー愛好家(自由業)／
TWSC実行委員



Harada Ryo

原田 陵

RUM BAR「KING RUM」
オーナーバーテンダー／
日本ラム協会理事



Harima Shogo

播磨 昭吾

ウイスキーレクチャラー／
ソムリエ



Haruyama Eiji

遙山 英司

ウイスキーレクチャラー／
テキーラ・マエストロ／
SAKE DIPLOMA



Higuchi Kazuyuki

樋口 一幸

Bar Higuchiオーナーバーテンダー／
ウイスキートーク実行委員会
実行委員長



Higuchi Masayoshi

樋口 将嘉

ウイスキーレクチャラー



Hida Yoshio

肥田 寛生

ウイスキーレクチャラー／
テキーラ・マエストロ／ソムリエ／
ラム・コンシェルジュ／ビアソムリエ／
WSET level 2



Hirai Shigeki

平井 茂樹

MHDモエヘネシディアジオ(株)
シニアキーアカウントマネージャー



Hirai Toru

平井 杜居

(株)BARNS代表取締役／
BAR BARNSオーナーバーテンダー／
ウイスキーエキスパート

TWSC 2022 Judges

 <p>Hirata Sanae 平田 早苗 (株)ボットラックインターナショナル 代表取締役／スイーツプランナー／ ショコランシェルジュ®／TWSC実行委員／ 『ウイスキーガロア』ティスター</p>	 <p>Hosono Katsurou 細野 克郎 BARRELオーナーバーテンダー／NBA／ インターナショナル・バーテンダー</p>	 <p>Matsuda Sho 松田 翔 BAR ROUTE58オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー</p>
 <p>Hirata Youjiro 平田 洋次郎 Bar gravityオーナーバーテンダー</p>	 <p>Hori Masaaki 堀 正明 ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Matsumoto Toru 松本 徹 BAR BAGUSオーナーバーテンダー／ PBO理事</p>
 <p>Fukuda Shigeo 福田 恵夫 ジャパンインサイト(株)代表取締役／ ザ・キーパーズ・オブ・クエヒ会員</p>	 <p>Horie Kenji 堀江 健司 Remy Cointreau Japan(株) 営業統括本部長／ ソムリエ</p>	 <p>Mastuyama Ken 松山 謙 Ken's bar京橋本店、新宿店 オーナーバーテンダー／ (合)サカキ取締役</p>
 <p>Fujii Takayuki 藤井 隆之 ウイスキーレクチャラー／ ウイスキー検定1級・2級・3級</p>	 <p>Horigami Atsushi 堀上 敦 shot barゾートローブ オーナーバーテンダー</p>	 <p>Miura Takeaki 三浦 武明 (株)フライングサーカス 代表取締役</p>
 <p>Fujii Tatsuro 藤井 達郎 Bar & Sidreia Eclipse firstオーナーバーテンダー／ 上州沼田シードル醸造(株)代表取締役／日本シードル マスター協会広報部長／日本シードルマスター協会特認 シードルアンバサダー／ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Honjo Shingo 本城 新吾 六甲山蒸溜所／ ウイスキーレクチャラー／ SAKE DIPLOMA</p>	 <p>Maki Yuko 三木 裕子 (一社)日本のSAKEとWINEを愛する 女性の会／ワインエキスパート</p>
 <p>Fuchino Tetsuya 渕野 哲也 BAR ROSE BANK、BAR NON Peat オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ ソムリエ／竹鶴シニアアンバサダー</p>	 <p>Makabe Shinya 真壁 伸弥 元ラグビー日本代表／ サントリー・プレミアム営業部／ ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Miseki Tadashi 三関 忠 BAR 猫又屋チーフバーテンダー／ バーテンダー 呼称技能認定試験</p>
 <p>Funatsu Yoshifumi 舟津 宜史 ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Maki Motochika 牧 基親 マスター・オブ・ウイスキー／ シニアソムリエ／テキーラ・マエストロ／ ラム・コンシェルジュ／SAKE DIPLOMA</p>	 <p>Miyazaki Yuko 宮崎 優子 テンダリー代表取締役／ PBOチアマン</p>
 <p>Furuya Yoshinori 古谷 義則 パイプのけむり古谷オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ 第9回ウイスキー検定1級1位／ NBA栃木県支部長</p>	 <p>Matsuki Takashi 松木 崇 医学博士／頭頸部外科医／ ウイスキープロフェッショナル／ 『ウイスキーガロア』ティスター</p>	 <p>Miyazawa Eiji 宮澤 英治 (株)オーチャードナイト代表取締役／ (株)カクテルワークス代表取締役</p>
 <p>Hojo Tomoyuki 北條 智之 カクテル・バー ネミニヤ オーナーバーテンダー／ (一社)全日本フレア・バーテンダーズ協会 名誉会長／ ノンアルコルジンNEMA 0.00%ファウンダー</p>	 <p>Matsuzawa Takeshi 松沢 健 Bar Pálinkaオーナーバーテンダー／ バーリンカ騎士団／ ハンガリーワイン＆バーリンカ協会理事</p>	 <p>Miyashita Tomoya 宮下 知也 アサヒビール(株)／ ウイスキーレクチャラー／ テキーラ・マエストロ／ソムリエ</p>
 <p>Matsushita Chiaki 松下 千秋 Bar W stillオーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ ラム・コンシェルジュ／ SSI認定唎酒師</p>		

 <p>Mukai Setsuko 向井 畠津子</p> <p>ソムリエ&バーテンダー／ ウイスキーエキスパート／ デキーラ・マエストロ／泡盛マイスター／ 球磨焼酎案内人／WSET DIPLOMA</p>	 <p>Yamaji Masato 山地 真人</p> <p>ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Yoshida Koji 吉田 耕司</p> <p>マスター・オブ・ウイスキー／ソムリエ／ グラン・マエストロ・デ・テキーラ／ ラム・コンシェルジュ／唎酒師／ 焼酎アドバイザー</p>
 <p>Morita Kiyoko 森田 規代子</p> <p>BARピコート／ マスター・オブ・ウイスキー／ ビアソムリエ</p>	 <p>Yamazoe Naoki 山添 直樹</p> <p>Gin Bar C&D先斗 オーナーバーテンダー／ (同)セットワークス代表社員</p>	 <p>Yoshida Hiroshi 吉田 博史</p> <p>BAR リンクの木 オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ ソムリエ</p>
 <p>Morita Kenji 森田 健二</p> <p>ウイスキーレクチャラー／ ウイスキー検定1級・2級・3級・ BW級・JW級</p>	 <p>Yamada Tetsuya 山田 哲也</p> <p>BAR無路良オーナーバーテンダー／ ウイスキープロフェッショナル／ ソムリエ</p>	 <p>Wakizaka Takashi 脇坂 隆司</p> <p>(株)美濃屋脇坂商店 代表取締役／ ウイスキーレクチャラー／ソムリエ／ 清酒専門評価者</p>
 <p>Yazawa Ikki 谷澤 一氣</p> <p>BARオーバー門前仲町店長／ ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Yamada Toshiaki 山田 聰昭</p> <p>(株)酒文化研究所第一研究室長</p>	 <p>Watanabe Hiroyuki 渡邊 弘之</p> <p>リードオフジャパン(株)代表取締役社長／ BRIGHT BLUE BREWING代表／ ワインインストラクター／ SAKE DIPLOMA</p>
 <p>Yasui Youhei 安井 洋平</p> <p>ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Yamamoto Akemi 山本 朱美</p> <p>Home Bar Zinc オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Jenza Malakhova ジェニヤ・マラホワ</p> <p>CraftGinBar Copain オーナーバーテンダー</p>
 <p>Yoko Yabe 矢部 陽子</p> <p>SSI研究室専属ティスター／ (一社)日本のSAKEとWINEを愛する 女性の会／日本酒学講師／ 酒匠／唎酒師／焼酎唎酒師</p>	 <p>Yamamoto Kuriko 山本 久里子</p> <p>ウイスキーレクチャラー／ 竹鶴シニアアンバサダー／ イオンカルチャークラブ講師／ ウイスキーラバース名古屋実行委員</p>	 <p>Liam McNulty リアム・マクナルティ</p> <p>nomunication.jp編集長／ ウイスキー検定JW級／ 焼酎唎酒師／カクテル検定1級／ TWSC実行委員</p>
 <p>Yamauchi Taisuke 山内 泰輔</p> <p>ウイスキーレクチャラー／ ラム・コンシェルジュ／ ワインエキスパート／ シェリー・アンバサダー</p>	 <p>Yamamoto Yutaka 山本 豊</p> <p>ウイスキーレクチャラー</p>	 <p>Bruno Nakandakari ブルーノ・ナカンダカリ</p> <p>ペボカ ベル料理オーナーシェフ／ 日本ビスコ協会</p>
 <p>Yamaoka Hideo 山岡 秀雄</p> <p>ウイスキージャーナリスト／ボトラーズ／ Whisky Mewスーパーバイザー</p>	 <p>Yuasa Fumitaka 湯朝 史崇</p> <p>Whisky Bar Kirkwall オーナーバーテンダー／ ウイスキーレクチャラー／ソムリエ</p>	 <p>Robert Stockwell ロバート・ストックウェル</p> <p>シングルモルトアンバサダー／ Keeper of the Quaich／ Tokyo Aleworks醸造責任者／ TL Pearce蒸溜所蒸溜家</p>
 <p>Yamaguchi Tetsuya 山口 哲也</p> <p>ウイスキーレクチャラー／ ビアソムリエ</p>	 <p>Yokota Takeshi 横田 武志</p> <p>BAR Te・Aighigh オーナーバーテンダー／ 秩父ウイスキー祭実行委員長／ ウイスキーエキスパート</p>	 <p>David Tsujimoto デヴィッド・ツジモト</p> <p>Aloha Whisky Bar バーノー・マネージャー／ Icons of Whisky(Rest of World category) Bar of the year 2020, Bar Manager of the year 2020</p>
 <p>Yamasaki Hideyuki 山崎 秀幸</p> <p>BAR YAMAZAKIオーナーバーテンダー／ ウイスキーエキスパート／ ウイスキー検定2級・SM級・JW級</p>	 <p>Khademhosseini Faramarz カデムホセイニ・ファラマズ</p> <p>(株)アミティー代表取締役／ 日本メスカル協会会長／ グラン・マエストロ・デ・テキーラ／ メスカラロ／Clase Azul Asiaブランドアンバサダー</p>	

TWSC2022
Executive Committee

実行委員紹介



実行委員長／
ウイスキー文化研究所代表

土屋 守

Tsuchiya Mamoru

1954年新潟県佐渡生まれ。週刊誌編集部勤務後、1987年渡英。1993年帰国後は英国生活の経験を生かし、著書、エッセイ等を多数発表。1998年「世界のウイスキーライター5人」の一人として選ばれる。主な著書は『竹鶴政孝とウイスキー』、『完全版シングルモルトスコッチ大全』、『ウイスキー完全バイブル』など50冊近くにのぼる。ウイスキー文化研究所代表。隔月刊誌『ウイスキーガロア』編集長。



サントリー株式会社
名誉チーフブレンダー

輿水 精一

Koshimizu Seiichi

1949年山梨県生まれ。1973年サントリー(株)（当時）入社。山崎蒸溜所での品質管理・貯蔵部門などを経て、1999年チーフブレンダーに就任。International Spirits Challenge (ISC) で、最高賞を3年連続4回受賞した「響30年」をはじめ、様々なサントリーウイスキーの開発・ブレンドに携わる。2004年ISCの審査員に、2015年にはWhisky Magazine社のHall of Fameに、いずれも日本人で初めて選ばれた。



ウイスキー文化研究所特別技術顧問／
元キリン・シーグラム
富士御殿場蒸溜所チーフブレンダー

早川 健

Hayakawa Ken

1959年広島県福山市生まれ。大阪大学工学部醸酵工学科、大学院で醸造・醸酵を学び、1983年にキリン・シーグラム株式会社に入社。2000年に富士御殿場蒸溜所のブレンド最高責任者となり、「富士山麓樽熟50」「富士山麓シングルモルト18年」等の開発を手がける。また御殿場工場におけるジン・ウォッカ・ラム・焼酎製品の製造にも携わる。2015年麒麟麦酒を退職し、ウイスキー文化研究所の特別技術顧問に就任。



弁護士・司法書士／
ウイスキー文化研究所代表世話人／
英國王立写真協会会員

渋谷 寛

Shibuya Hiroshi

1997年渋谷総合法律事務所創設。ベット法学会会員・常任理事を務め、ヨーロッパやアジア各国の海外の司法制度を観察。法律関係の著書を多数監修・執筆する傍ら、「ウイスキーガロア」、「シングルモルトウイスキー大全」（土屋守著／小學館）、「日本ウイスキー世界へへの道」（嶋谷幸雄・輿水精一著／集英社新書）など多数のウイスキー関連書籍に写真提供を行う。



ミニチュアボトルコレクター／
ウイスキー文化研究所代表世話人／
ウイスキーコニサー資格認定制度・審査員

中居 靖行

Nakai Yasuyuki

1963年生まれ。ミニチュアボトルコレクション歴48年。世界中を回り、ウイスキーをはじめとするお酒のミニチュアボトルを収集している。コレクションはシングルモルトを中心に、稀少なボトルも含まれており、その数は1万本以上にのぼる。国内外のコレクター仲間とも交流をもつ。ウイスキー文化研究所の代表世話人として、資格認定試験やイベントなどのサポートを行っている。



バー愛好家（自由業）

原田 邦博

Harada Kunihiro

1951年東京生まれ。42年間のマスコミ勤務を卒業して自由人に。ウイスキーの魅力に取りつかれ約30年。いわゆる「特級ウイスキー探し」にも参戦し全国の酒店を巡る。購入数はモルト、ブレンデッド合わせて500本以上。これと並行して各地の著名なバーを訪ね47都道府県を制覇、日本列島の北から南まで馴染みの店がある。旧スコ文研究発足当初からの会員で、「一般代表」として実行委員会に加わる。



日本テキーラ協会会長／
日本メスカル協会顧問

林 生馬

Hayashi Ikuma

1968年東京生まれ。カリフォルニア州立大学で映画製作を学び、20世紀フォックス社で製作スタッフとして活躍。ショーン・コネリーやジョージ・クルニー、北野武監督らとテキーラを酌み交わす経験から、テキーラブームの到来を体感。訪れたテキーラ蒸留所は100以上。2008年7月「日本テキーラ協会」を創立。日本メスカル協会顧問。著書に「テキーラ大鑑」（廣済堂出版）がある。



日本ラム協会会長／
株式会社SCREW代表取締役社長

海老沢 忍

Ebisawa Shinobu

1970年東京都出身。日本におけるラム酒のパイオニアとして知られ、1997年開いた自らのバー、「SCREW DRIVER」は常時500種類以上のラムを取り揃え、国内唯一のラインナップ数を誇る。世界各国の蒸留所を視察し、個人で所有するビンテージラムは5,000本以上。2008年「日本ラム協会」を設立。また外で飲むお酒の美味しさを伝えるために、フェスやキャンプイベント等でのOUTSIDE BARも展開している。



(一社)SAKE女の会代表理事／シニアソムリエ／
フェミニース世界ワインコンクール名誉会長／
「ウイスキーガロア」コラム担当

友田 晶子

Tomoda Akiko

のべ12万人のさき酒師やワインソムリエを輩出し、あらゆるお酒に精通するトータル飲料コンサルタント。お酒と文化を愛する女性たちの協会、(一社) SAKE女の会の代表理事。ソムリエとして酒類業界に携わり、セミナーやイベント企画、コンサルティング、観光PR支援等を行う。田崎真也氏オーナー、ワインバー「アルファ」(銀座)代表。近著に「ビジネスエリートが知っている 教養としての日本酒」(あさ出版)。



株式会社ポットラックインターナショナル
代表取締役／ショコラコンシェルジュ®

平田 早苗

Hirata Sanae

1998年洋菓子製造販売の企業に入社。2005年よりスイーツを中心としたコンサルティング業務をスタートし、以来、製造・販売・企画の経験を生かし、食とスイーツに関する業務で幅広く活動。十文字学園女子大学健康栄養学科で「フードマネジメント論」担当。ウイスキーとショコラのマリアージュ講座なども多数開講し、2018年より『ウイスキーガロア』のティスターをつとめる。



株式会社フェルミ工取締役会長

本間 るみ子

Honma Rumiko

新潟県佐渡生まれ。1977年チーズ輸入会社チェスコ入社、1986年(株)フェルミ工設立。フランスやイタリアをはじめ各国のチーズを発掘し、日本に紹介している。また近年発展を遂げている日本のチーズを世界に発信。フランスで開催されるチーズのコンテストの審査員として参加するなど、欧州でも活躍中。チーズが日本人の生活により取り入れられるよう、積極的に活動している第一人者。



編集者／
株式会社コンセプトブルー代表

能勢 剛

Takeshi Nose

日本経済新聞社のシンクタンク、日本消費経済研究所(当時)のマーケティング理論誌『消費と流通』編集部を経て、1988年より日経ホーム出版社(現・日経BP社)で、一貫してライフスタイル誌の編集を担当。『日経トレンド』編集長、『日経おとなのOFF』編集長などを経て、2016年独立。メディアプランニング・コンテンツ制作(株)コンセプトブルーを主宰。



カーニバル評論家／
ラテン系写真家

白根 全

Shirane Zen

1954年東京生まれ。日本で唯一、世界中で最も2人しかいないカーニバル評論家、ラテン系写真家。ラテンアメリカを中心に40年以上、世界の辺境6大陸150カ国超を訪ね歩いてきた。探検・冒險など先鋭的行動者のネットワーク「地平線会議」同人。国際カーニバル評議会ボードメンバー。『ウイスキーガロア』で旅のコラムを連載。著書に『カーニバルの誘惑—ラテンアメリカ祝祭紀行』など。



星槎大学客員教授／
アラスカ大学フェアバンクス校顧問

糸永 正之

Itonaga Masayuki

1947年福岡県北九州市生まれ。早稲田大学在学中の1975年にブータン王国を初訪問。その翌年から6年間、ネパールのカトマンズを拠点にヒマラヤ各地を歩く。帰国後はテレビの仕事で86カ国を取材。米国ナショナル・ジョグラフィック誌の極東駐在員。学習院大学の東洋文化研究所や東京外国语大学アジア・アフリカ言語文化研究所の研究員として社会学や言語学の研究に没頭。



「nomunication.jp」編集長

リアム・マクナルティ

Liam McNulty

1984年米国デラウェア州生まれ。高校から日本語を学び、2001年に広島県に留学。大学卒業後、外資系投資銀行の東京オフィスに就職。神田のバーで蒸留酒とカクテルに出会い魅了され、それ以来東京の街を開拓。2016年に日本のバー・酒文化を英語で発信するウェブメディア「nomunication.jp」を立ち上げる。2019年よりウイスキー文化研究所と連携し、ジャバニーズウイスキーの定義・TWSCなどを海外に発信している。

Best of the Best 2022

今年からカテゴリーを3つに拡大
はたして1位に選ばれたのは——。

文／土屋 守

TWSCの目玉の1つが、国や地域を超えて、あるカテゴリーの中からその1位を決める「ベスト・オブ・ザ・ベスト」である。いわば『無差別級』ともいえる名物企画で、毎年、最高金賞を中心に点数の高いものを選び、それを特別審査員に送付し、再びブラインドで点数を付けてもらうというものだ。1回から3回目までは、それをシングルモルトウイスキーのみで行っていたが、4回目を迎えた今回から、ブレンデッドウイスキー、そしてウイスキー以外のジャパニーズジンを加えて3つのカテゴリーで実施することにした。

ブレンデッドはシングルモルト同様、すべての国・地域を対象としたが、ジンはジャパニーズのみを対象とした。ジンの出品総数は113本であったが、そのうちの77本がジャパニーズで、近年急速にジャパニーズジンの人気が拡大し、それについてジンを造る蒸留所の数も大幅に増えている。すでにその数は80カ所を超えていて、輸出金額も年間30億円に達している（2021年）。これは焼酎の17億を超えて、日本産酒類の輸出金額ではウイスキー、清酒、ビールに次ぐ第4位となっている。それが今回ジャパニーズジンを取り上げた理由もある。

審査方法は今までとほぼ同じで、前述したように3つのカテゴリーで、最高金賞を中心に、上位のボトルを実行委員会と事務局で選び、再びそれをサンプル小瓶に詰めて、各審査員に送付した。一次審査と違うのは、審査対象のボトルのリストが同封されていることで、どれがどれかは分からぬ（ブラインド）、自分がやるボトルがどんな種類か分かるようになっていることだ。一次と同じように100点満点で採点してもらったが、コメントは省略している。

それぞれのカテゴリーの特別審査員は人数のみの公表だが、右に今回の特別審査員の名前を列挙してある。

審査員チーム

敬称略・五十音順

海老沢 忍

倉島 英昭

静谷 和典

濵谷 知美

渋谷 寛

鈴木 勝二

住吉 祐一郎

友田 晶子

中居 靖行

早川 健

林 生馬

原田 邦博

樋口 一幸

平田 早苗

北條 智之

松木 崇

三浦 武明

リアム・マクナルティ

2019

2019年
ベスト・オブ・ザ・ベスト

グレンファークラス
シングルカスク1989
“ブラック・ジョージ・ラベル”



2020

2020年
ベスト・オブ・ザ・ベスト

カバラン
ソリスト
ヴィーニョ バリック



2021

2021年
ベスト・オブ・ザ・ベスト

カバラン
10周年アニバーサリー
スカイゴールド
ワインカスク





ベスト・オブ・ザ・ベスト シングルモルト

76.146 月明かりの下で セビジャーナスを踊る

76.146 Dancing Sevillanas in the moonlight

今 回シングルモルトとしてエントリーされたアイテムは147本。もちろん全カテゴリーの中でも最多の出品数だ。内訳はスコッチが63本で最も多く、次いでタイワニーズ、ジャバニーズ、アイリッシュ、アメリカンなどとなっている。その中でベスト・オブ・ザ・ベストの二次審査に進んだのは最高金賞の7本と、金賞の上位ボトル11本の計18アイテムである（表2）。審査に当たったのは特別に編成された14名のジャッジで、それを点数の高い順に5位まで並べたのが表1である。結果1位となり、今年のベスト・オブ・ザ・ベストに輝いたのが、ザ・スコッチモルトウイスキー・ソサエティ（SMWS）の「76.146」というボトルであった。

SMWSは1980年代にエジンバラで誕生した会員組織の愛好家クラブで、このボトルは会員頒布用のいわゆるプライベートボトルである。SMWSのボトルには蒸留所名は書かれておらず、蒸留所コードと呼ばれる番号が記されているだけ。この76番は「ダフタウンの野獣」「ディアジオの異端児」として知られるスペイサイドのモートラックで、1987年蒸留の32年物。シングルカスクのカスクストレンジングで、152本の限定だ。30年間バーボン樽で熟成させた後、ファーストフィルのオロロソシェリー・ホグスヘッド樽に詰め替え、2年間の後熟を施したもの。キャッチコピーは「月明かりの下でセビジャーナスを踊る」とある。セビジャーナスは、スペインのセビリア地方の民族舞踏のことだ。



表1 審査結果

順位	製品名	得点	受賞結果
1	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	92.07	最高金
2	カバラン ソリスト PX シェリー	92.00	金
3	カバラン ソリスト モスカテルシェリー	91.60	最高金
4	山崎 18年	91.20	最高金
5	カバラン ソリスト バーボン	90.86	金

表2 エントリーリスト

審査順	製品名	度数	カテゴリー
1	グレンターナー 12年	40%	スコッチ
2	ロッホローモンド インチマリン 12年	46%	スコッチ
3	白州 18年	43%	ジャバニーズ
4	グレンフィディック21年	40%	スコッチ
5	山崎 18年	43%	ジャバニーズ
6	ブルックラディ ジ・オーガニック 2010	50%	スコッチ
7	嘉之助 2021 ファーストエディション	58%	ジャバニーズ
8	グレンファーク拉斯 185周年記念ボトル	46%	スコッチ
9	テーレンペリ クロ	50.7%	ヨーロピアン
10	カバラン ソリスト バーボン	57.1%	タイワニーズ
11	ダンヴィルズ 12年 PX カスク	46%	アイリッシュ
12	カバラン ソリスト モスカテルシェリー	57.1%	タイワニーズ
13	ダンカンティラー レアレスト オブ ザ レア キングレイス 1969 35年	52.8%	スコッチ
14	ウルフバーン BRAVES会員ボトル Cask No. 48	58.5%	スコッチ
15	24.140 崇高な蜜	50.4%	スコッチ
16	76.146 月明かりの下でセビジャーナスを踊る	50.7%	スコッチ
17	カバラン ソリスト PX シェリー	57.1%	タイワニーズ
18	カバラン アーティストシリーズ ポール・チャン ピーテッドモルト	54%	タイワニーズ



ベスト・オブ・ザ・ベスト ブレンデッド

響 21年

Hibiki 21 YO

ブ レンデッドウイスキーもやはりスコッチ、ジャパニーズを中心46本が今回のTWSCにエントリーされている。シングルモルトの147本に比べれば少ないが、今後ジャパニーズのクラフトや、アジアの国々からのエントリーが増えることも期待し、新たにベスト・オブ・ザ・ベストのカテゴリーに加えることにした。二次審査用としてピックアップしたのは最高金賞のボトルと、金賞の上位ボトルの計10本。最高金が4本、金賞が6本となっている（表2）。

このリストは点数順ではなく、シングルモルト同様、ティスティングの順番を考えて、便宜的に並べたものである。シングルモルトほど度数に差はないが、やはり度数の低いものから高いもの、バーボン系からシェリー系、そしてピートが効いていると思われるものは、後ろに回すようにした。結果1位となったのが、最高金賞を受賞しているサントリーの響21年である。イチローズのモルト&グレーンやバランタインの30年を抑えて見事92.18点という高得点だった。ブレンデッドの審査に当たったのは10名のジャッジだが、10人中8人が90点以上の点数を付け、最高点は97点という高い評価だった。

特筆すべきはアイリッシュのライターズティアーズのダブルオークが4位に入ったこと。ロッホローモンドのシグネチャーはトップ5には入っていないが、モルト原酒もグレーン原酒も、すべて1つの蒸留所で造られている稀有なブレンデッドで、いわばシングルブレンデッドスコッチウイスキーである。

表1 審査結果

順位	製品名	得点	受賞結果
1	響 21年	92.18	最高金
2	イチローズ モルト&グレーン ブレンデッドジャパニーズウイスキー 2022	91.55	最高金
3	バランタイン 30年	90.10	最高金
4	ライターズティアーズ ダブルオーク	89.60	金
5	響 ブレンダーズ チョイス	89.10	金

表2 エントリーリスト

審査順	製品名	度数	カテゴリー
1	ロッホローモンド シグネチャー	40%	スコッチ
2	バランタイン 21年	40%	スコッチ
3	バランタイン 30年	40%	スコッチ
4	響 ジャパニーズ ハーモニー	43%	ジャパニーズ
5	響 ブレンダーズ チョイス	43%	ジャパニーズ
6	ライターズティアーズ ダブルオーク	46%	アイリッシュ
7	ハイド No.6 ブレジデンツ リザーブ	46%	アイリッシュ
8	響 21年	43%	ジャパニーズ
9	イチローズ モルト&グレーン ブレンデッドジャパニーズウイスキー 2022	48%	ジャパニーズ
10	ジョニーウォーカー ブラックラベル 12年	40%	スコッチ





ベスト・オブ・ザ・ベスト ジャパニーズジン

ROKU (六)

Roku

ブ レンデッド同様、今回新しくカテゴリーに加えたのが、ジャパニーズジンである。今回のTWSCでエントリーされたジンの総本数は113本。これはウイスキーの251本に次ぐ多さで、ここ2~3年の世界的なジンブームの勢いを見せており、昨年度（2021年）の89本から24本もプラスになっていることからも、その人気のほどが伺われる。中でもジャパニーズジンのエントリーが77本と、全体の70%近くを占めていて、そのため今回はジャパニーズのジンのみでベスト・オブ・ザ・ベストを決めることにした。

今回二次審査に進んだのは12本。うち最高金賞は2本だけで、残りの10本は金賞の上位ボトルである（表2）。このジンの審査に当たったのは13名の特別ジャッジで、2名はこの二次審査から参加のジンの専門家である。結果1位になったのは、サントリーの「ROKU」であった。ただし、昨年最高金賞で、第1位だった秋田杉ジンとは僅差である。

「ROKU」はサントリーの大坂工場内のリキュール工房で造られているクラフトジンで、4基のスチルでこだわりの蒸留が行われている。ボタニカルに桜花、桜葉、煎茶、玉露、山椒、柚子の6種の和ボタニカルを使い、洋と和のテイストが見事に融合されている。発売以来、バーテンダーの間で高く評価されてきたが、今回ベスト・オブ・ザ・ベストで、再びブラインド審査をやってみて、それが証明された形となった。

表1 審査結果

順位	製品名	得点	受賞結果
1	ROKU (六)	89.07	最高金
2	秋田杉GIN	88.50	金
3	KOMASA GIN 桜島小みかん	88.15	金
4	トキョーハチオウジン CLASSIC	87.77	金
5	火の帆 KIBOU	87.62	金

表2 エントリーリスト

審査順	製品名	度数
1	トキョーハチオウジン CLASSIC	45%
2	火の帆 KIBOU	45%
3	9148 #0101	45%
4	秋田杉GIN	46%
5	サクラオ ジン オリジナル	47%
6	和美人	47%
7	油津吟	47%
8	ヨハク	45.3%
9	ジンジンジン	47%
10	KOMASA GIN 桜島小みかん	45%
11	六	47%
12	NAKATSUGIN ピンクレモネード	50%





TWSC2022 洋酒部門 殿堂入りに11本決定!

3年連続で最高金賞、もしくは金賞を受賞したボトルは「殿堂入り」として表彰される。昨年は10アイテムが「殿堂入り」を果たしたが、2022年は11本が条件を満たし、新たに殿堂入りした。

今回殿堂入りしたアイテムは以下の11本。これまでの

受賞歴については、表1にまとめている。中でもタイワニーズウイスキーとジャパニーズジンのカテゴリーの躍進が目覚ましく、それぞれ3アイテムが殿堂入りした。

また、昨年殿堂入りを果たした10アイテムは、今年も全て金賞以上を受賞し、殿堂入りを更新した。

表1 殿堂入り受賞ボトル

商品名	2019年	2020年	2021年	2022年	出品企業名
ボウモア 18年	—	金	金	金	サントリー
白州 18年	—	金	金	金	サントリー
ワイルドターキー レアブリード	—	金	金	金	CT SPIRITS JAPAN
カバラン ソリスト バーボン	—	最高金	金	金	Kavalan Distillery
カバラン コンサートマスター シエリーカスクフィニッシュ	—	金	金	金	Kavalan Distillery
カバラン ディスティラリーリザーブ ラムカスク	—	金	金	金	Kavalan Distillery
ケーンアイランド シングルエステイト ニカラグア12年	—	最高金	金	金	都光
シップスマス V.J.O.P.	—	金	金	金	サントリー
ジンジンジン	—	金	最高金	金	高田酒造場
サクラオ ジン オリジナル	—	金	金	最高金	サクラオブルワリーアンドディスティラリー
サクラオ ジン ハマゴウ	—	金	金	金	サクラオブルワリーアンドディスティラリー



表2 殿堂入り更新ボトル

商品名
ロッホローモンド 12年
グレンフィディック 21年
山崎 12年
山崎 18年
イチローズ モルト&グレーン フレンチデュジャパニーズウイスキー リミテッドエディション
響 21年
カバラン ソリスト フィノシェリー
カバラン ソリスト ヴィニヨ バリック
アブルトン エステート 21年
油津吟



受賞報告

TWSC2022受賞企業から、
受賞の喜びの写真が届きました！



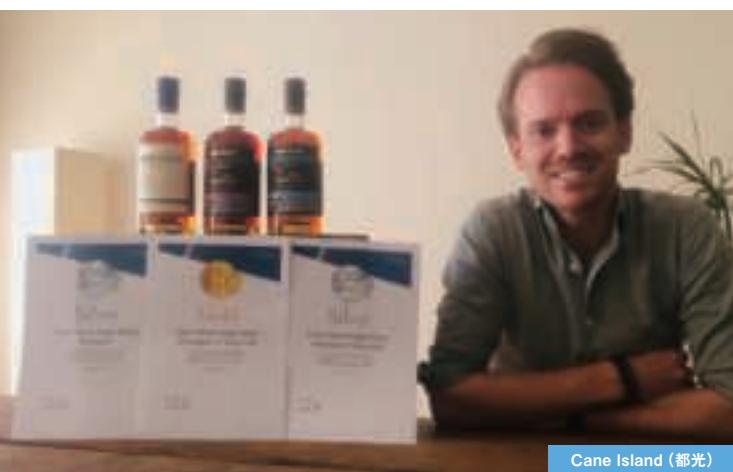
Kavalan Distillery

サントリー

大山甚七商店

受賞報告





受賞報告

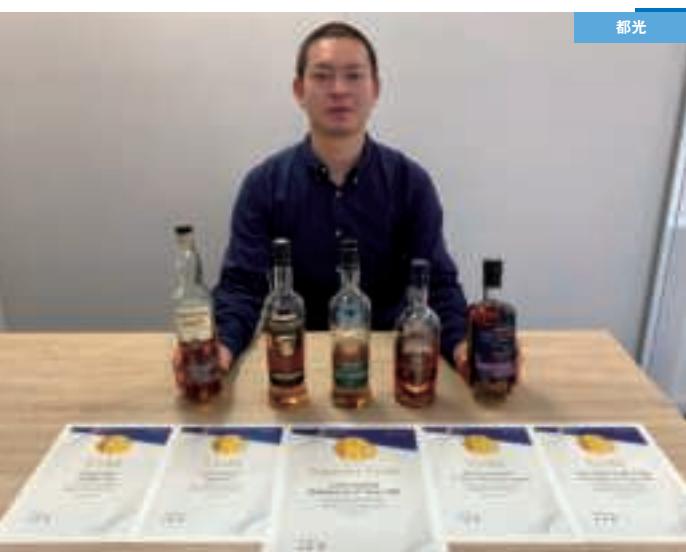




Corralejo (De Agave)



Chamucos (De Agave)



都光



萌木の村



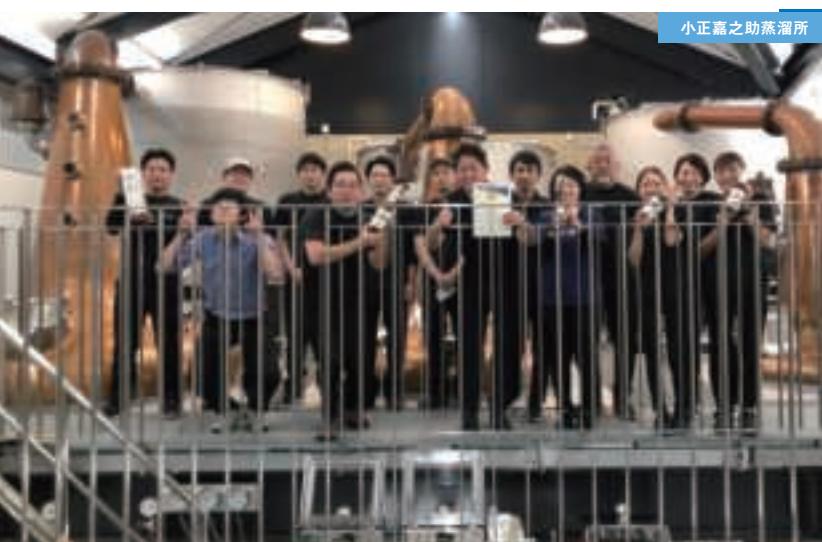
東京クラフトリキュール



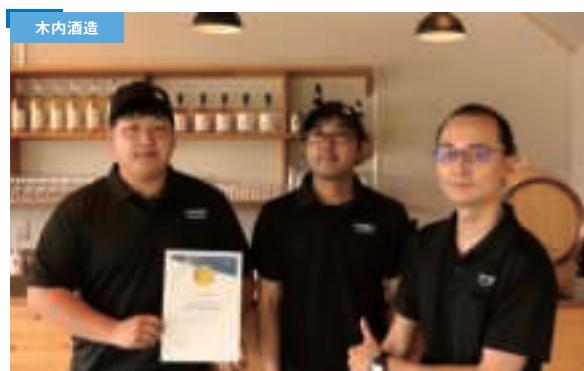
JR東日本青森商業開発



津崎商事



小正嘉之助蒸溜所



木内酒造

受賞報告





出品者への フィードバックのご紹介

TWSCでは、出品企業に対し、
審査員が審査をした際のテイスティングコメントを
無料でフィードバックするサービスを行っています。

目的

酒の造り手、出品企業を応援すべくスタートしたサービスが「出品者へのフィードバックシートの送付」です。

これは受賞、未受賞に関わらず、出品された全ボトルについて、審査員のテイスティングコメントを無料で出品企業にお伝えするというもの。TWSCの受賞結果発表を終え、事務局には「最高金賞を受賞して嬉しいが、具体的にどういった点を評価してもらえたのかを知りたい」「受賞できなかったが、審査員がどのような意見を持ったのか教えてほしい」など、そのボトルへの評価を聞きたいという声が出品者から多く寄せられました。

また受賞結果を伝えるだけでなく、評価ポイントや改善点を造り手に伝えることで、製品の品質向上やサービスにつなげてもらいたいとも考えました。大きくはTWSCを通じて、ウイスキー及びスピリッツ業界全体の発展に寄与することができたら、という想いが込められています。





審査員による テイスティングコメント

審査員には審査を行う全てのアイテムについて、テイスティングコメントの記入をお願いしています。

審査員はアイテムごとに①アロマ、②フレーバー、③総合（バランス・フィニッシュ）の3つの観点で審査を行い、テイスティングコメントの記入をお願いしました。コメントを記入するには、感覚的に審査するだけでなく、1つ1つを言葉に置き換えて行わなくてはならず、その労力は大変なものです。しかしながら、毎回、ジャッジペーパーには各アイテムについてしっかりとコメントが寄せられており、審査員の方々の熱意が非常に伝わってくるものでした。

審査員によるテイスティングコメント



実際に送付されたフィードバックシート

フィードバックシートの 送付

2022年の一次審査において、TWSC事務局は222名の審査員から返送されてきたジャッジペーパーに書かれたテイスティングコメント（総コメント数6,300余り）を全て整理し、そのボトルの審査を担当した全審査員（平均11人分）のコメントを整えて、フィードバックシートを作成しました。

そして第3回TWSCの審査・受賞結果発表を終えた7月上旬、全出品企業133社（海外からの出品企業は除く）に対し、フィードバックシートが送付されました。

フィードバックシートを受け取った出品者からは、「共感できる部分や新たな発見があった」「第三者による客観的な意見は、商品PRをする時に説得力を持たせられるのでありがたい」「コメントを見ながら、改めて自社製品をテイスティングしてみた」という声が寄せられ、新たな気づきや刺激になっているのを感じました。TWSCでは、次回以降もこのフィードバックシートのサービスを継続していく予定です。



MUSIC & BOURBON MUSEUM

3年連続で Ken's bar の
プライベートウイスキーブランド
Ken's Choice の 2本が
「最高金賞」と「金賞」をそれぞれ
受賞いたしました。

当店は 2022 年もウイスキーファンに
特別なウイスキーをご提供いたします。

2022 年 7 月

Ken's bar 京橋本店 Tel.03-6869-7887



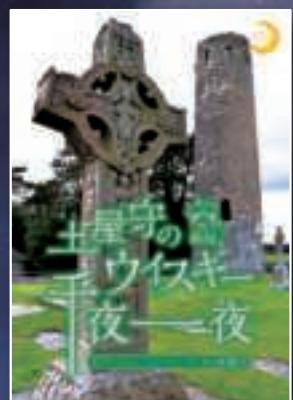
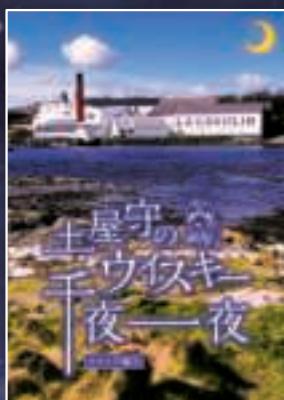
土屋守のウイスキー千夜一夜

知識も増える、ウイスキーコラム!

2020年10月ウェブで連載を開始した、ウイスキーにまつわるト リ ビア的なコラム「土屋守のウイスキー千夜一夜」を、50話ごとにまとめたシリーズです。見開きごとに1話ずつ、オールカラーでお届け。

全4巻
好評発売中

各 1,320 円



スコッチ編①

【第1巻】

アイリッシュ・ジャバニーズ・その他編①

【第3巻】



スコッチ編②

【第4巻】



五大ウイスキー他

●著者:土屋守 ●発行:ウイスキー文化研究所

●頁数:第1巻/108ページ・第2巻/112ページ・第3巻/108ページ・第4巻/116ページ

●発行日:第1巻/2021年7月・第2巻/2021年10月・第3巻/2022年2月・第4巻/2022年3月

ご購入はコチラから

ウイスキー文化研究所
オンラインショップ

ウイスキー文化研究所 ショップ

お問い合わせ

ウイスキー文化研究所
03-6277-4103(平日10:00-18:00)
info@scotchclub-shop.org



第5巻
【スコッチ編③】

近日発売

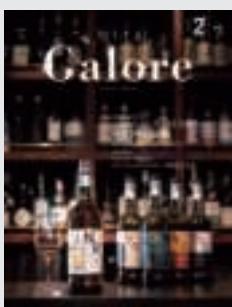
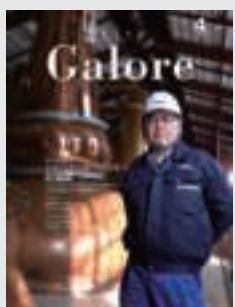


Whisky Galore

『ウイスキーガロア』は、ウイスキー評論家で、ウイスキー文化研究所代表の土屋守が編集・発行人を務める、日本で唯一のウイスキー専門誌です。

編集方針は徹底した「現場主義」。

どこよりも早く、どこよりも豊富なビジュアルを駆使し、
ウイスキーやスピリッツの現場で今何が起こっているのかを伝えます。

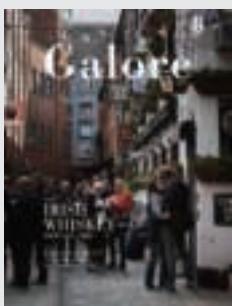
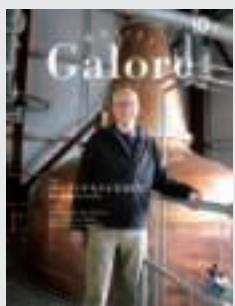


【ウイスキーガロアとは?】

ガロア(Galore)とは、「たくさんある」という意味のゲール語の形容詞で、ウイスキーガロアで「ウイスキーがいっぱい」といった意味。また、イギリスの作家、コンプトン・マッケンジーの小説のタイトルでもあり、映画にもなっています。第二次世界大戦中の1941年、約24万本のウイスキーを積んだイギリスの貨物船が、スコットランド沖のエリスケイ島で座礁した史実がもとになっており、積荷を取り戻そうとする船会社と、何とかウイスキーを隠そうとする島民のドタバタぶりが描かれています。本誌でもそんな「ウイスキーがいっぱい」を楽しくお届けしています。

●版型:A4変形 ●頁数:128~136ページ
●発売日:奇数月12日 ●発行:ウイスキー文化研究所

各1,320円 10% 税込



ウイスキーガロア最新号 Vol.33(2022年7月12日発行)

■お得な定期購読もあります(1年間/6号分)

●ウイスキー文化研究所オンラインショップで毎号個別にご購入される場合
(定価:1,320円+送料500円)×6回=10,920円(税込)

<送料込>
7,640円 10% 税込



お申し込み ウイスキー文化研究所オンラインショップ <https://www.scotchclub-shop.org>

バックナンバーも、ウイスキー文化研究所オンラインショップにて販売しています *SOLD OUTのものもあります。

*各号毎の場合、別途送料(税込500円)がかかります。 *注文合計、税込5,000円以上で送料無料。 *海外発送は承っておりません。 *Amazonや全国書店などでもご購入いただけます。

TWSC2023 開催告知

第5回となるTWSC2023は、本年9月からエントリーの受付を開始します。これまでの実績を活かし、より良い品評会とするため、さらに改善を重ねてまいります。多くのご出品を心よりお待ちしております。

洋酒部門



■審査対象

日本国内で流通しているウイスキー、スピリッツの他、世界中のあらゆる蒸留酒

焼酎部門



■審査対象

単式蒸留焼酎(本格焼酎、泡盛)、および連続式蒸留焼酎(焼酎甲類)

■出品期間 2022年9月1日(木)～12月15日(木) <早期出品割引期間:2022年9月1日(木)～30日(金)>

■審査日程 2023年1月中旬～3月上旬(一次審査[リモート審査]／二次審査[審査会])

■結果発表 2023年5月

■授賞式 2023年5月下旬～6月上旬

※左記は予定です。変更となる場合があります。

●TWSC2023ここが特長!!



1本からエントリー可能

エントリー時の送付ボトルを1本(700ml以上の場合)にて受付いたします。詳細は、出品の手引き等にてご案内差し上げます。



早期出品割引

1ヶ月間の早期割引期間を設定します。9月1日～30日にエントリーしていただいたアイテムに関しては、全品5%割引となります。



審査コメントフィードバック

受賞の有無にかかわらず、全ての出品アイテムに対して、審査員からのコメントをフィードバックします。本年度も、無料サービスといたします。

●TWSC ONLINE SEMINAR — オンラインセミナー —



TWSCで認められた受賞ボトルを、専門家の解説付きで味わえるチャンス！

TWSCの受賞ボトルをその道の第一者が解説し、オンラインで一緒にテイスティングを楽しめます。テイスティングアイテムとテーマは、毎回講師と事務局が選定し、それを10～20mlのサンプル小瓶に詰めて受講者に事前に送付。Zoomを使ったオンラインライブテイスティングで、期限付きアーカイブ視聴も可能です。お申し込みは「ウイスキー文化研究所オンラインショップ」まで。

●TWSC YouTube放送開始!!

TWSCのトピックス、最高金賞や特別賞の解説、実行委員や審査員のインタビューなど、TWSCの日々の取り組みや進行状況を月2回位のペースでオンライン配信します。

■詳細・最新情報はTWSC公式サイトをご覧ください

TWSC



<https://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/>



お問い合わせ

ウイスキー文化研究所

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-23-6 長谷部第10ビル2F ☎ 03-6277-4103(平日10:00-18:00) ✉ twsc@scotchclub.org